令和２年５月２８日
堺　　市

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事の設計図書の訂正について（通知）（再掲）

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事の設計図書等（図面）について、下記のとおり、一部訂正しますので、お知らせいたします。

現在、堺市入札情報公開システムに掲載されている書類は訂正済みですので、再度、ダウンロードしていただくか、お持ちの書類を訂正していただきますようお願いいたします。

なお、開札予定日時、入札書の提出期間の変更はありません。

ご迷惑をお掛けし、お詫び申し上げます。

記

１．図面の訂正

・訂正箇所

図面　A/002、A/014、A/015、A/016、A/018、A/019、A/021、A/023、A/024、A/026、A/028、A/029、A/030、A/031、A/033、A/034、A/035、S/008、S/011

２．参考内訳明細書の訂正

・訂正箇所

参考内訳明細書　P04、P20、P23、P26、P39、P40、P47、P49、P50、P52、P53、Ｐ59、P60、P63、P67、P68、P69、P71

３．図面の訂正および補足説明について

図面の訂正後抜粋資料において、項目の訂正および補足説明を行っている部分について、雲マークで表現していますので、訂正前訂正後の図面を比較し、ご確認ください。

４．参考内訳明細書の訂正について

参考内訳明細書の、訂正抜粋資料において、項目の訂正を行っている部分について、網掛けで表現していますので、訂正前訂正後の参考内訳明細書を比較し、ご確認ください。

図 面 正 誤 表

工事名称：浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事

図面No.	図　面　名　称	訂　正　箇　所	誤	正	備　考
A/002	特記仕様書（No2）	耐火被覆厚さ	25	1F:45,2～5F:25	修正
A/002	特記仕様書（No2）	図面内　表記内容	シーリング施工箇所、目地寸法変更	シーリング施工箇所、目地寸法変更	修正
A/014	配置図・面積表	図面内　表記内容		枡及び配管改修範囲	追記
A/015	仮設計画図	図面内　表記内容		既設校舎西側　枠組足場W900+養生シート	追記
A/015	仮設計画図	図面内　表記内容		枡及び配管改修範囲のカラーコーン及びコーンバー設置	追記
A/016	仕上表	5階床仕上げ	・モルタル塗りの上、ノンスリップビニール床シート貼 ・防水モルタル金ゴテ押ホウキ目仕上げ	防水モルタルホウキ目仕上げ	修正
A/018	5階改修平面図	ホール新設壁詳細		上部：塩ビ製廻り縁（新設） 下部：ビニル巾木　H＝100（新設）	修正
A/019	改修立面図	養生管仕上げ		SOP塗	追記

図面No.	図　面　名　称	訂　正　箇　所	誤	正	備　考
A/019	改修立面図	南立面図		昇降機棟西側手摺	追記
A/021	断面詳細図（改修）	5階床下地	軽量コンクリート嵩上げ	コンクリート嵩上げ	修正
A/021	断面詳細図（改修）	図面内　表記内容	耐火被覆の形状変更	耐火被覆の形状変更	修正
A/021	断面詳細図（改修）	図面内　表記内容	エレベーター出入口部垂壁		削除
A/021	断面詳細図（改修）	図面内　表記内容		1階Exp.ｊ	追記
A/021	断面詳細図（改修）	図面内　表記内容		5階シートシャッター	追記
A/023	１～２階平面詳細図（改修）	昇降機棟西側手摺	アルミ手摺	ステンレス2段手摺	修正
A/023	１～２階平面詳細図（改修）	図面内　表記内容		1階Exp.ｊ	追記
A/024	３～屋上平面詳細図（改修）	5階床仕上げ	モルタルホウキ目仕上げ	防水モルタルホウキ目仕上げ	修正
A/024	３～屋上平面詳細図（改修）	図面内　表記内容	目地[新設]		削除

図面No.	図　面　名　称	訂　正　箇　所	誤	正	備　考
A/024	３～屋上平面詳細図（改修）	既設校舎屋上ドレン	改修用ドレン	鋳鉄製横引きルーフドレインφ100用	修正
A/026	展開図・天井伏図（改修）	エレベーター出入口部垂壁仕上げ	GB－R　ｔ＝9.5二重貼　EP塗	ALCの上、下地調整　EP塗	修正
A/028	建具表	5階SS3高さ	2800	2400	修正
A/029	雑詳細図（１）	竪樋掴み金物	SUS304	32×2.8　溶融亜鉛メッキ	修正
A/030	雑詳細図（２）	図面内　表記内容		各階床・ALC取合い詳細図	追記
A/031	雑詳細図（３）	タラップ撤去跡補修方法	撤去跡補修	撤去跡モルタル補修	修正
A/033	外構平面図(現況撤去)	図面内　表記内容		VP75φ撤去、VP100φ撤去、雨水会所撤去(350角)	追記
A/033	外構平面図(現況撤去)	図面内　表記内容	450φ、350φ(撤去)	HP450φ(存置)、HP350φ(撤去)	修正
A/034	外構平面図(改修)	図面内　表記内容	450φ	HP450φ(存置)	追記
A/034	外構平面図(改修)	図面内　表記内容	HP350φ(新設)23.6m	HP350φ(新設)23.6m ※接続する既設枡は900φ、管底1820であり、位置は配置図による	修正

図面No.	図　面　名　称	訂　正　箇　所	誤	正	備　考
A/034	外構平面図(改修)	図面内　表記内容		VP100φ	追記
A/034	外構平面図(改修)	図面内　表記内容	雨水枡新設		削除
A/034	外構平面図(改修)	図面内　表記内容	土間コンクリート新設金ゴテ押え	土間コンクリート新設ホウキ目仕上げ	修正
A/035	外構詳細図	A-A'断面図		スロープ立ち上がり配筋詳細	追記
A/035	外構詳細図	雨水枡詳細図	雨水枡の形状変更	雨水枡の形状変更	修正
S/008	各階伏図	図面内　表記内容		各階Exp.j	追記
S/011	鉄骨詳細図	図面内　表記内容		保護コンクリート(呼び強度18、S=15) 配筋　D10@200　端部及び隅部D13	追記

参 考 明 細 書 正 誤 表

工事名称：浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事

誤					正					
明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	備　　考
P4	外部足場	枠組本足場 W=900 419m2			P4	外部足場	枠組本足場 W=900 441m2			訂正
5行目		安全手摺 19.6m	1		5行目		安全手摺 21.4m	1		
建築工事				式	建築工事				式	
P4	地足場	16.3㎡			P4	地足場	33.9㎡			訂正
6行目			1		6行目			1		
建築工事				式	建築工事				式	
P4	災害防止	防炎Ｉ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ419㎡		か所	P4	災害防止	防炎Ｉ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ441㎡			訂正
8行目			1		8行目			1		
建築工事					建築工事				式	
P20	ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ125 外壁用			P20	ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ125 外壁用			訂正
2行目		ｺｰﾅｰ材,目地材共	311		2行目		ｺｰﾅｰ材,目地材,取合部ﾓﾙﾀﾙ充填共	311		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
					P20	ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ50 屋上立上り			追記
					3行目		下地材,絶縁材共	6		
					建築工事				㎡	
P23	建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2)			P23	建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2)			訂正
4行目		10×10	39.1		4行目		10×10	97		
建築工事				m	建築工事				m	
					P23	建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2)			追記
					5行目		20×10	34.4		
					建築工事				m	
P23	水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2)			P23	水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2)			訂正
5行目		10×10	2.7		6行目		20×10	2.7		
建築工事				m	建築工事		溝欠き共		m	
					P23	水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2)			追記
					7行目		20×10	2.7		
					建築工事				m	
					P23	既設ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2)			追記
					10行目	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ	20×10	2.7		
					建築工事	ｼｰﾘﾝｸﾞ			m	
P26	ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	横形ろく屋根用 ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｼｰﾄ防水用			P26	ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	鋳鉄製横引きφ75			訂正
1行目		VP 75A　　張掛け幅 100	2		1行目		呼び樋共	2		
建築工事				か所	建築工事				か所	
					P39	ＳＯＰ塗り	鋼製建具面　－　塗料1種			追記
					3行目		錆止別途	6.8		
					建築工事				㎡	
					P40	ＥＰ塗り	ALC面 工程B種(一般)			追記
					4行目		素地B種	3		
					建築工事				㎡	
P47	墨出し	外壁改修15.3㎡			P47	墨出し	外壁改修15.3㎡			訂正
1行目		内部改修40.4㎡	1		1行目		内部改修240㎡	1		
建築工事				式	建築工事				式	

誤					正					
明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	備　　考
P47	養生	防水改修283㎡			P47	養生	防水改修283㎡			訂正
2行目		外壁改修15.3㎡	1		2行目		外壁改修15.3㎡	1		
建築工事		内部改修40.4㎡		式	建築工事		内部改修240㎡		式	
P47	整理清掃片付	防水改修283㎡			P47	整理清掃片付	防水改修283㎡			訂正
3行目		外壁改修15.3㎡	1		3行目		外壁改修15.3㎡	1		
建築工事		内部改修40.4㎡		式	建築工事		内部改修240㎡		式	
P47	内部仕上足場	40.4㎡			P47	内部仕上足場	240㎡			訂正
6行目			1		6行目			1		
建築工事				式	建築工事				式	
P49	既存防水層撤去	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 集積共			P49	既存防水層撤去	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有)			訂正
3行目	(立上り部)		54.1		3行目	(立上り部)	水切り,押え金物,ｼｰﾘﾝｸﾞ共	54.1		
建築工事				㎡	建築工事		集積共		㎡	
P50	改修用ﾄﾞﾚｲﾝ	横引き 径100			P50	改修用ﾄﾞﾚｲﾝ	横引き 径100			訂正
14行目			5		14行目			4		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P50	ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	横形ろく屋根用 ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｼｰﾄ防水用			P50	ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	鋳鉄製横引きφ100			訂正
15行目		SGP 100A　　張掛け幅 100	2		15行目		呼び樋共	2		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P50	防水押え金物	ｱﾙﾐ製 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水用			P50	防水押え金物	ｱﾙﾐ製 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水用			訂正
18行目			103		18行目			16		
建築工事				m	建築工事				m	
P52	ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	鉄筋切断共 人力　　集積共			P52	ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	手摺,鉄筋切断共 人力			訂正
6行目			2.8		6行目		集積共	2.8		
建築工事				m3	建築工事				m3	
P53	普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　FC=24　S18			P53	普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　FC=24　S18			訂正
2行目		粗骨材20 高性能AE減水剤使用	0.1		2行目		粗骨材20 高性能AE減水剤使用	0.2		
建築工事				m3	建築工事				m3	
P53	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　　人力打設			P53	ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　　人力打設			訂正
3行目		―　　S15～S18　―	0.1		3行目		―　　S15～S18　―	0.2		
建築工事		―		m3	建築工事		―		m3	
P53	型枠	小型構造物用型枠			P53	型枠	小型構造物用型枠			訂正
4行目		擁壁、囲障の基礎等 －	0.6		4行目		擁壁、囲障の基礎等 －	0.7		
建築工事		－		㎡	建築工事		－		㎡	
P53	打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい			P53	打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい			訂正
6行目			0.3		6行目			0.7		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
P59	床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地 厚28			P59	床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地 厚28			訂正
2行目			5.8		2行目			2.6		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
					P59	防水ﾓﾙﾀﾙ塗り	ﾎｳｷ目仕上げ 厚30			追記
					3行目			3.2		
					建築工事				㎡	

誤					正					
明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	備　　考
					P59	ﾋﾞﾆﾙ幅木	高さ100			追記
					6行目			14.4		
					建築工事				m	
P59	軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450			P59	軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450			訂正
5行目			15.6		7行目			12.6		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
P59	壁	厚12.5　不燃			P59	壁	厚12.5　不燃			訂正
7行目	せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け	31.3		9行目	せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け	28.3		
建築工事	張り(GB-R)	下張GB-R　　厚12.5共		㎡	建築工事	張り(GB-R)	下張GB-R　　厚12.5共		㎡	
					P59	ＥＰ塗り	ｺﾝｸﾘｰﾄ面　　工程B種(一般)			追記
					20行目		素地B種	7		
					建築工事				㎡	
					P60	ＥＰ塗り	ﾎﾞｰﾄﾞ面　　工程B種(一般)			追記
					2行目		素地B種	28.3		
					建築工事				㎡	
P59	ﾀﾗｯﾌﾟ	SUS304　　W400 22φ			P60	ﾀﾗｯﾌﾟ	SUS304　　W300 22φ			訂正
19行目		既製品	4		3行目		既製品	4		
建築工事				本	建築工事				本	
P59	防風ｽｸﾘｰﾝ	ｱﾙﾐ製 W3335×H1250			P60	防風ｽｸﾘｰﾝ	ｱﾙﾐ製枠 ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ板			訂正
20行目		ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ共	2		4行目		W3335×H1250	2		
建築工事				か所	建築工事		腰壁ｽﾘｯﾄ塞ぎ共		か所	
P63	雨水枡蓋撤去	ｽﾁｰﾙ製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ								削除
7行目		ｺﾝｸﾘｰﾄ､枠共	3							
建築工事				か所						
					P63	雨水枡撤去	H1600			追記
					7行目		鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共	1		
					建築工事		機械 集積・積込み共		か所	
					P63	雨水枡撤去	H1670			追記
					8行目		鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共	1		
					建築工事		機械 集積・積込み共		か所	
					P63	雨水枡撤去	H1930			追記
					9行目		鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共	1		
					建築工事		機械 集積・積込み共		か所	
					P63	雨水枡撤去	鋼製格子蓋350角撤去共			追記
					10行目		機械 集積・積込み共	1		
					建築工事				か所	
P63	ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚120～150			P63	ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚120～150			訂正
8行目			1		11行目			2		
建築工事				か所	建築工事				か所	
					P63	雨水排水管撤去	VP75			追記
					12行目		機械 集積・積込み共	1.8		
					建築工事				m	
					P63	雨水排水管撤去	VP100			追記
					13行目		機械 集積・積込み共	2.2		
					建築工事				m	

誤					正					
明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	明細書No.	名　　称	摘　　要	数 量	単 位	備　　考
					P63	雨水排水管撤去	HP350			追記
					14行目		機械 集積・積込み共	31.4		
					建築工事				m	
					P63	雨水排水管撤去	HP450			追記
					15行目		機械 集積・積込み共	15.4		
					建築工事				m	
P66	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用	JIS G3112 SD295A D10			P67	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用	JIS G3112 SD295A D10			訂正
9行目	異形棒鋼		0.4		9行目	異形棒鋼		0.5		
建築工事				t	建築工事				t	
P66	鉄筋加工組立	小型構造物			P67	鉄筋加工組立	小型構造物			訂正
12行目		－　　－	0.4		12行目		－　　－	0.6		
建築工事				t	建築工事				t	
P66	床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	金ごて 直均し仕上げ			P67	床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	金ごて 直均し仕上げ			訂正
20行目	仕上げ		6.3		20行目	仕上げ		6.9		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
P67	床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	ﾎｰｷ目　－			P68	床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し	ﾎｰｷ目　－			訂正
1行目	仕上げ		37.5		1行目	仕上げ		41		
建築工事				㎡	建築工事				㎡	
P67	2段手摺	既製品 ｽﾃﾝﾚｽ製 H=800 E-28			P68	2段手摺	既製品 ｽﾃﾝﾚｽ製 H=800			訂正
6行目	学校		37.1		6行目	学校		37.1		
建築工事				m	建築工事				m	
					P68	明度差表示	W=150 t=1.0			追記
					8行目		黄色	1.2		
					建築工事				m	
P68	雨水排水桝A	H1910			P69	雨水排水桝A	H1820			訂正
3行目			1		3行目		ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P68	雨水排水桝B	H1860			P69	雨水排水桝B	H1770			訂正
4行目			1		4行目		ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P68	雨水排水桝C	H1840			P69	雨水排水桝C	H1750			訂正
5行目			1		5行目		ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P68	雨水排水桝D	H1930			P69	雨水排水桝D	H2080			訂正
6行目			1		6行目		ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1		
建築工事				か所	建築工事				か所	
P68	既存雨水枡嵩上げ	現場打　既存蓋再利用								削除
8行目			1							
建築工事				か所						
					P69	排水管	VP100			追記
					14行目			5.4		
					建築工事				m	
P70	ｶﾗｰｺｰﾝ	10m			P71	ｶﾗｰｺｰﾝ	30m			訂正
4行目	ｺｰﾝﾊﾞｰ		1		4行目	ｺｰﾝﾊﾞｰ		1		
建築工事				式	建築工事				式	

特記仕様書　[営繕編]

④ 地業工事

項目	特記事項
9 地盤改良	※図示 ・六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験） 六価クロム溶出試験対象工種名及び試験数 工法：配合設計段階　検体、施工後段階　検体 タンクリーチング試験対象工種名及び検体数 工法：　検体 ・ラップルコンクリート　呼び強度　※１８　所要スランプ　※８ セメントの種類　※高炉Ｂ種　・普通

⑤ 鉄筋工事

項目	特記事項
① 鉄筋	種別　※ＪＩＳ　Ｇ３１１２ ⊙ＳＤ２９５Ａ　⊙ＳＤ３４５　・ＳＤ３９０
② 溶接金網	網目の形状、寸法　⊙１５０×１５０　鉄線の径　・６
③ 材料試験	※標仕５．２．３による
④ 加工場所	・現場加工　⊙工場加工
⑤ 溶接フープ	検査　※引張試験（数量　各階サイズ毎に３本抜き取り）
６ 壁、床版の開口部補強	図示（図示なき場合標準配筋図による）
７ 土間コンクリート補強	図示（図示なき場合Ｄ１０－２５０@タテヨコ）
⑧ 梁貫通孔補強	図示（図示なき場合標準配筋図による）
⑨ ガス圧接	適用箇所　※柱、梁の主筋 適用鉄筋　※ＳＤ３４５　※ＳＤ３９０　※Ｄ１９以上 検査　※超音波探傷試験　・引張試験

⑥ コンクリート工事

項目	特記事項
① 強度	設計基準強度　・Ｆｃ＝２１Ｎ／mm2　※Ｆｃ＝２４Ｎ／mm2 呼強度　※Ｆｃ＋Ｓ Ｓ：構造体強度補正値 セメント及び気温による補正　（３Ｎ／mm2、　６Ｎ／mm2）
② レディーミクストコンクリート	種別　・Ｉ　類（㊟マーク取得工場）　※Ｉ　類　・Ⅱ　類
③ セメントの種類	※普通　・高炉　Ｂ種　・早強　・普通エコ 普通ポルトランドセメントの品質は、ＪＩＳＲ５２１０に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 水和熱　７ｄ３５２Ｊ／ｇ以下 ２８ｄ４０２Ｊ／ｇ以下
④ アルカリ骨材対策	別表１特記仕様書による。
⑤ 混和材料	混和剤　※ＡＥ剤又はＡＥ減水剤（標準形又は遅延形） ＪＩＳＡ６２０４適合品 ※高性能ＡＥ減水剤ＪＩＳＡ６２０４適合品 標準形（Ｉ型）ポリカルボン酸系 混和材　・
⑥ 普通コンクリートの調合	荷卸し地点におけるスランプ　基礎、基礎梁　＊１５cm　・１８cm 柱、梁、床版、壁　＊１８cm 単位水量の上限　※１８５kg／m3 荷卸し地点における所要空気量　※４．５％ 呼び強度　※１８　・２１ 種別　※１種　・２種 所要気乾単位容積重量　・１．８５t／m3　適用箇所　防水押さえ ・　t／m3　適用箇所 所要空気量　※５．０％ 所要スランプ　※２１cm 呼び強度　※１８　・ 所要スランプ　※１５cm　・１８cm
⑦ 軽量コンクリートの調合	外装タイル後張り面の躯体表面の処理 ＭＣＲＴ法は、せき板面にＭＣＲＴ法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面は凹凸状態とする。 高圧水洗工法の目荒しは、水圧５０Ｎ／mm以上かつ、２．５分／m2以上とし、施工計画書を監督員に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督員に承諾を受ける。　コンクリートの増打ち厚さ　※１０mm
8 無筋コンクリート	呼び強度　※１８　・ 所要スランプ　※１５cm　・１８cm
9 コンクリート躯体表面の処理		
10 床版厚さの確保	床版１０m2毎に天端ポイント１箇所使用すること。
⑪ 打放し仕上げの種類	共仕表６．２．４．Ｂ種とし、型枠締付材に用いるコーンは樹脂コーンとする。（基礎の類、地下室のない場合の基礎梁を除く）
⑫ 合板せき板	合板せき板　厚さ１２mm　（材質　・広葉樹　・針葉樹　※複合） （塗装　※有　・無）
⑬ 合板以外のせき板	⊖床型枠用鋼製デッキプレート　施工箇所　床版 製造所 ・メタルラス　施工箇所
⑭ コンクリート圧送	労働安全衛生法に定める特別教育を終了し、職業能力開発促進法に規定する技能検定試験に合格した者 ・１級コンクリート圧送施工技能士 ※２級コンクリート圧送施工技能士
⑮ 圧送用モルタル	１：２モルタル（セメント量７００kg／m3） 圧送用モルタルは型枠内に打ち込まないこと

⑦ 鉄骨工事

項目	特記事項
① 鉄骨製作工場	大臣認定工場 ・Ｓ　・Ｈ　⊙Ｍ　・Ｒ　・Ｊ
② 施工管理技術者	
③ 鋼材	適用する

種類の記号	使用箇所	規格等
SS400	柱、大梁、小梁他	※JIS規格による
SN490B	内ﾀﾞｲｱﾌﾗﾑ	※JIS規格による
SN490C	通しﾀﾞｲｱﾌﾗﾑ	※JIS規格による
BCR295	柱	※JIS規格による
SSC400	小梁他	※JIS規格による
SNR400	ブレース	

項目	特記事項
④ 高力ボルト	※トルシア形高力ボルト２種（Ｓ１０Ｔ）　・ＪＩＳの高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト１種（Ｆ８Ｔ相当）
⑤ ターンバックル	鋼の種類　※割枠式　・パイプ式
⑥ 材料試験	※規格証明書提出
7 エンドタブ	・切除する　箇所（　　）

⑧ コンクリートブロック・ＡＬＣパネル・押出成形セメント板工事

項目	特記事項
⑧ 溶接完了後の検査	ＡＯＱＬ　※4.0%　・2.5% 検査水準　※第６水準　・

試験の種別	試験箇所	試験寸法
⊙超音波探傷試験		※7.6.11(b)による ・図示
・放射線探傷試験		
・マクロ試験		
・浸透探傷試験		

項目	特記事項
⑨ 錆止め塗装	標仕表18.3.1 ＪＩＳ Ｋ５６７４による。 （※Ａ種　・　）
⑩ 耐火被覆	種別 ・ラス張りモルタル塗り　厚さ（　）mm ⊙耐火材吹付け（・乾式　⊙半乾式　・湿式）　厚さ（ 25 ）mm ・耐火板張り　厚さ（　）mm　・超薄肉 所要性能（区分）　・３０分耐火（　）　・１時間耐火（　）
⑪ アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・構造用アンカーボルト　（・　　） ・建方用アンカーボルト　（・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種）
⑫ 柱底均しモルタル工法	※Ａ種（無収縮モルタル）　・Ｂ種（１：２モルタル） 無収縮モルタルの製造所
⑬ 溶融亜鉛めっき工法	

亜鉛めっきの種別	材料	適用部位
Ａ種	最低板厚６ mm以上の形鋼、鋼板	
Ｂ種	最低板厚３．２mm以上、６ mm未満の形鋼、鋼板	
Ｃ種	普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚１．６mm以上、３．２mm未満の形鋼、鋼板	

素地ごしらえは、ＪＩＳＨ９１２４溶融亜鉛めっき作業標準による。

項目	特記事項
1 建築用コンクリートブロック	補強コンクリートブロック造　※空洞ブロック１６　・空洞ブロック１６－Ｗ 帳壁及び塀　※標仕表８．３．１及び下表による ・

適用箇所			厚さ（mm）
・間仕切壁　・地下二重壁　・外壁			・１２０
・塀	高さ	２m以下	・１５０
		２mを超える	・１００ ・
・衛生配管用裏積みブロック			

項目	特記事項
② ＡＬＣパネル	

種別	単位荷重（N／m2） 正	負	厚さ（mm）	取付け工法種別
⊙外壁パネル			※１２５	⊙Ａ種・Ｂ種
・間仕切壁パネル			※１００	・Ｃ種・Ｄ種 ・Ｅ種
⊙屋根パネル			※１５０	※標仕 表8.4.4による
・床パネル			・１００ ・１５０	

項目	特記事項
3 押出成形セメント板	厚さ※５０mm以上　・ 種類　無石綿タイプ（タイプⅡ）

施工箇所	表面形状	工法	耐火性能
・外壁	※ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ ・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ（図示） ・タイルベースパネル	・Ａ種 ・Ｂ種	※有り （　） ・無し
・間仕切り	※フラットパネル ・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ（図示） ・タイルベースパネル	・Ｂ種 ・Ｃ種	※無し ・有り （　）

製造所
厚さ・５０mm未満
種類　無石綿タイプ

施工箇所	表面形状		耐火性能
	※フラットパネル ・ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ（図示）		※無し ・有り（　）

製造所

⑨ 防水工事

項目	特記事項
1 アスファルト防水	

種別	施工箇所
・Ａ－１	
・Ａ－２	
・Ａ－３	
・ＡＩ－１	断熱材 ※A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号　・厚さ25mm ・厚さ（　）mm
・ＡＩ－２	
・ＡＩ－３	
・Ｂ－１	
・Ｂ－２	
・Ｂ－３	
・ＢＩ－１	断熱材 ※A種押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ3種bふき層付き　・厚さ25mm ・厚さ（　）mm
・ＢＩ－２	
・ＢＩ－３	
・Ｄ－１	脱気装置（ｽﾃﾝﾚｽ製）　※有　・無　仕上げ塗料塗り　・シルバー　・カラー
・Ｄ－２	
・Ｄ－３	
・Ｄ－４	
・ＤＩ－１	断熱材 ※A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号・厚さ25mm ・材質（　　）・厚さ（　）mm
・ＤＩ－２	
・Ｅ－１	
・Ｅ－２	

項目	特記事項
2 改質アスファルトシート防水	

種別	施工箇所		仕上げ塗料塗り
・ＡＳ－Ｔ１		脱気装置（ｽﾃﾝﾚｽ製）　※有　・無	・シルバー ・カラー
・ＡＳ－Ｔ２			
・ＡＳ－Ｔ３			
・ＡＳ－Ｔ４			
・ＡＳ－Ｊ１			
・ＡＳＩ－Ｔ１	断熱材 ※A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号・厚さ25mm ・材質（　　）・厚さ（　）mm		
・ＡＳＩ－Ｊ１			

項目	特記事項
③ 合成高分子系ルーフィングシート防水	

種別	厚さ(mm)	施工箇所	仕上げ塗料塗り	使用分類
・Ｓ－Ｆ１	※1.2		・シルバー・カラー	※非歩行 ・軽歩行
・Ｓ－Ｆ２	※2.0			
・Ｓ－Ｍ１	※1.5		・シルバー・カラー	
・Ｓ－Ｍ２	※1.5			
・Ｓ－Ｍ３	※1.2			
・ＳＩ－Ｆ１	※1.2	断熱材 ※A種ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温材　・厚さ25mm ・材質（　　）・厚さ（　）mm	・シルバー・カラー	
・ＳＩ－Ｆ２	※2.0			
・ＳＩ－Ｍ１	※1.5	断熱材 ⊕A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号　⊙厚さ25mm ・A種押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板・厚さ（　）mm	・シルバー⊖カラー	
⊙ＳＩ－Ｍ２	※1.5			
・Ｓ－Ｃ１	※1.0			

脱気装置
⊙設ける　材質（ステンレス）設置数量（　80m2当たり１箇所）

項目	特記事項
4 塗膜防水	

種別	施工箇所	備考
・Ｘ－１		仕上げ塗料塗り ・シルバー ・カラー
・Ｘ－２		
・Ｙ－１	地下外壁防水	Ｙ－２工法の保護シート ※適用する・適用しない
・Ｙ－２		

脱気装置
・設ける　材質（　　）設置数量（　　m2当たり１箇所）

項目	特記事項
⑤ ケイ酸質系塗布防水	

種別	施工箇所	備考
・Ｃ－ＵＩ		
⊙Ｃ－ＵＰ	地下ピット	

項目	特記事項
6 その他の防水	

種別	施工箇所	備考

項目	特記事項
⑦ 保証書	受注者、施工者、製造者の３者連名にて年限（１０年）保証すること。保証書は２部提出すること。
⑧ 漏水試験	陸屋根については、水上より５０mmの高さにて２４時間水張試験を行う。
⑨ 施工	各防水組合加盟店の施工とし、工事完了後施工プレート取付けのこと。尚、完了年月日は契約竣工年月日とする。
⑩ シーリング	

記号	施工箇所	目地寸法	備考
MS-2	サッシ周囲	10×10	
PU-2	ALC目地	20×20	
PU-2	基礎天端	10×10	
MS-2	EXP.J	20×10	
MS-2	庇	10×10	

SR－１　LM　シリコーンシーリング材（１成分形）低モジュラス形
SR－２　シリコーンシーリング材（２成分形）
PS－２　ポリサルファイドシーリング材（２成分形）
MS－２　変成シリコーンシーリング材（２成分形）
PU－２　ポリウレタンシーリング材（２成分形）

・保証書　受注者、施工者、製造者の３者連名にて年限（３年）保証すること。保証書は２部提出すること。

項目	特記事項
⑪ 接着性試験	・引張接着性試験　※簡易接着性試験

10 石工事

項目	特記事項
1 天然石張り	石の品質 床用石材　※２等品　・ 壁及びその他の石材　※１等品　・ 石の種類・表面仕上げ

施工箇所	種類	産地・名称	厚さ(mm)	仕上げの種類

項目	特記事項
2 テラゾタイル張り	種類　※大理石　・花コウ岩 寸法　※300×300×30　・400×400×32
3 テラゾブロック張り	種石の種類　※大理石 表面仕上げ　※本磨き

11 タイル工事

項目	特記事項
4 壁の石張り工法	外壁石張り 工法 ・外壁湿式工法（※流し筋工法　・　　） ・乾式工法 裏面及び裏打ち処理　※行わない　・行う（・裏面処理の場合小口共） ドレインパイプ　※ステンレスＳＵＳ３０４　・ 内壁石張り 工法 ・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法　・あと施工アンカー工法） ・乾式工法 裏打ち処理　※行わない　・行う
5 床及び階段の石張り	石の厚さ（mm） 床石張りの裏面処理　※行わない　・行う 屋内のワックス掛け　※行わない　・行う

項目	特記事項
1 陶磁器質タイル	

施工箇所	工法	寸法形状	きじ 磁器	きじ 陶器	きじ せっ器	うわぐすり 施無	うわぐすり 有無	役物	備考
			・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	

工法　1.密着張り　2.改良積上げ張り　3.改良圧着張り
4.マスク張り　5.モザイクタイル張り　6.内装壁タイル接着剤張り
7.外装壁タイル接着剤張り　8.床タイル張り
躯体表面の処理　・行う
※ＭＣＲ工法６章コンクリート工事又は
高圧水洗（ポリマーセメントモルタル下地）工法
施工範囲　※図示
下地モルタル塗り　※標仕１５．２．２～１５．２．５による
タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　　）
既調合モルタル・ポリマーセメントモルタルの製造所　ﾒｰｶｰﾘｽﾄによる

項目	特記事項
2 有機質接着剤	・　屋内　ＪＩＳＡ５５４８（陶磁器質タイル用接着剤）による ※便所については、タイプＩ　とする。 ・　屋外　ＪＩＳＡ５５５７（外装タイル張り用有機系接着材）による
3 陶磁器質タイル型枠先付け	

適用タイル	種別	せき板の種別
小口タイル 二丁掛タイル	・タイルシート法	※6.8.3（材料）（b）（2）
	・目地桟法	・6.8.3（材料）（b）（2） ・金属製パネル
大形タイル	・桟木法	・6.8.3（材料）（b）（2）

項目	特記事項
4 役物	外装タイルの出隅役物は、Ｌ型及び箱型役物とする。
5 見本焼き	※行わない　・行う
6 伸縮調整目地	・外壁　※図示 ・内壁　※入隅部、建具廻り、設備機器廻り ・床　※図示
7 検査	※外観検査　※打診検査　・接着力試験

12 木工事

項目	特記事項
1 木材	含水率　※Ａ種　・Ｂ種 木材の材質　・ＪＡＳ規格品　※一般建築用材 造作材の等級　※Ａ種　・Ｂ種 樹種　・樹仕による（代用樹種の使用　・可　※不可） ・図示による
2 表面仕上げの程度	・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種
3 集成材	

品名	規格・品質	芯材の種類	化粧単板の樹種
※集成材	※一般材	※たも・なら・しおじ	
・造作用集成材	※１等　・２等	・	
・化粧ばり造作用集成材	※１等　・２等	・	・
・化粧ばり構造用集成柱	※１等　・２等	・	・

項目	特記事項
4 接着剤	※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
5 木材保存剤	※木材保存剤（木材の防腐・防蟻処理）は、非有機リン系とする。 ※防腐・防蟻処理 ・工場における加圧式とし、十分に乾燥をおこなう。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて木材保存剤を塗布することとする。
6 床板張り	フローリング及び縁甲板張り床

下張り用床板	※無し		
	・有り	※合板張り	ＪＡＳで定めるホルムアルデヒド放散量の等級　※Ｆ☆☆☆☆
		・板張り	
床板	※単層フローリング（標仕19. 5. 2による）		ＪＡＳで定めるホルムアルデヒド放散量の等級　※Ｆ☆☆☆☆
	・縁甲板		※ひのき

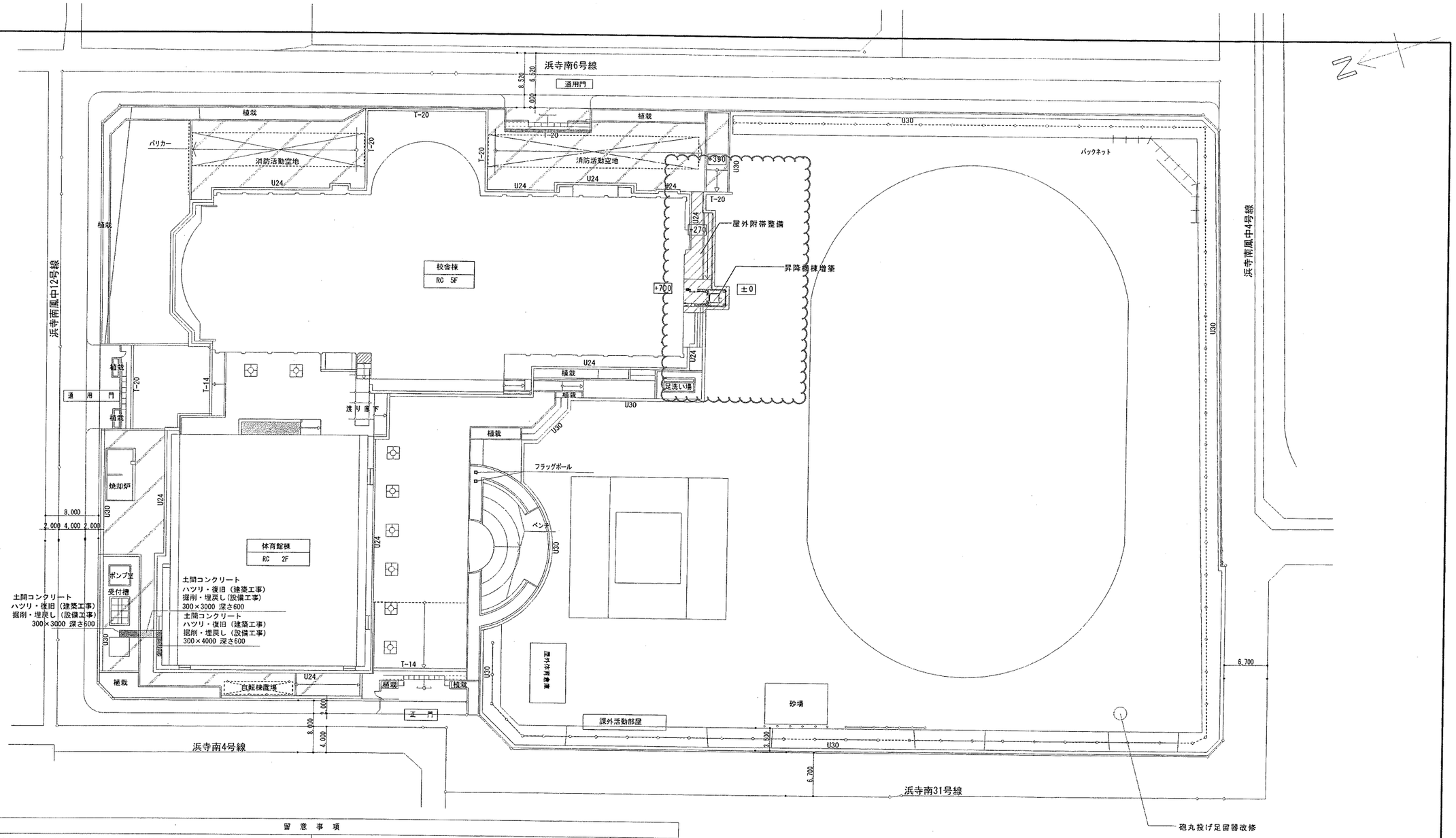
項目	特記事項
7 防虫処理	ラワン合板のみ適用（防虫処理証明書の提出）
8 その他	木材は、工事現場搬入時に監督員の検査を行う。尚、含水率は工事現場搬入時の数値とする。

1998. 5. 作成	2017. 2. 改訂	浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日 R02.02
2000. 12. 改訂			工事発注日
2002. 5. 改訂		特記仕様書（Ｎｏ２）	ＳＣサイズ —
2004. 11. 改訂			原寸紙サイズ A1
2007. 12. 改訂		堺市　建築都市局　建築部	例規時刻
2011. 2. 改訂		課長　課長補佐　係長　主査　担当者	総括　担当者
2014. 1. 改訂			岸田　森本

A／０２

原寸図　0　25　50　75

訂正前



留意事項	
・本工事は学校を使用しながらの工事となるため、安全には特に留意して施工を行なうこと。	万一破損・汚損させた際は請負者の責任で現状復旧を行うこと。
・学校行事を優先し工事を進め、生徒の行動には十分注意を図ること。	・工事関係車両、資材の搬出入は生徒の登下校時間を避けた計画とすること。
・生徒が工事区域に進入しないよう必ず施錠を行うこと	・施工時、近隣住民に充分配慮を行い、工事範囲外に汚泥、ホコリ等を出すことのない様注意を払うこと。
・学校管理者と工事工程等について密に連絡を取ること。	・仮設給水引込は工事着手前に本市上下水道局と事前協議を行い、仮設給水申請書を提出のこと。
・資材の搬出入により学校敷地内で工事車両を通行させる際は最徐行とし、特に生徒との交差部では	（加入金必要）
必ず工事関係者が誘導し、充分安全確認を行うこと。車両出入り口付近は常に清掃を行うこと。	・仮囲い内は表層（ア）３０すきとりの上、真砂土にて転圧整地のこと。
・仮囲い及び作業足場等は図面通りとするが、設置にあたっては学校・監督職員と充分に打合せを行い、	・学校敷地内は全面禁煙とする。
できる限り学校運営に支障をきたさないよう努力すること。また、特記仕様書・配置図に明記さ	・安全衛生上塗料、溶剤等は学校に仮置きせずに持ち帰りを作業日毎に行うこと。
れた以外においても安全管理上必要と認められた場合は、速やかに適切な対応を行なうこと。	・建具改修工事は学校休日に行うこと。
・外壁ハツリなど騒音・振動を伴う作業及びガラの搬出は、夏期休暇最終日までに完了させること。	・消防活動空地には仮設物を設置しないこと。
・足場等仮設材の設置は学校との打合せによるものとし、ハツリ作業開始は夏期休暇時とする。	詳細は学校打合せの上決定する。
詳細時期は学校との打合せによる。	その他、上記記載内容以外で疑義がある場合は、監督員との協議の上決定する。
・カッター切り及びモルタル・コンクリート斫り時には、防音シート張りの上施工すること。	
上記施工完了後はメッシュシート張りとすること。	
・工事車両進入に際し既存施設を破壊させる恐れのある部分についてはコンパネ・鉄板等で養生すること。	

配置図　1/300

凡例

工事部分を示す

6.522.5

2.495

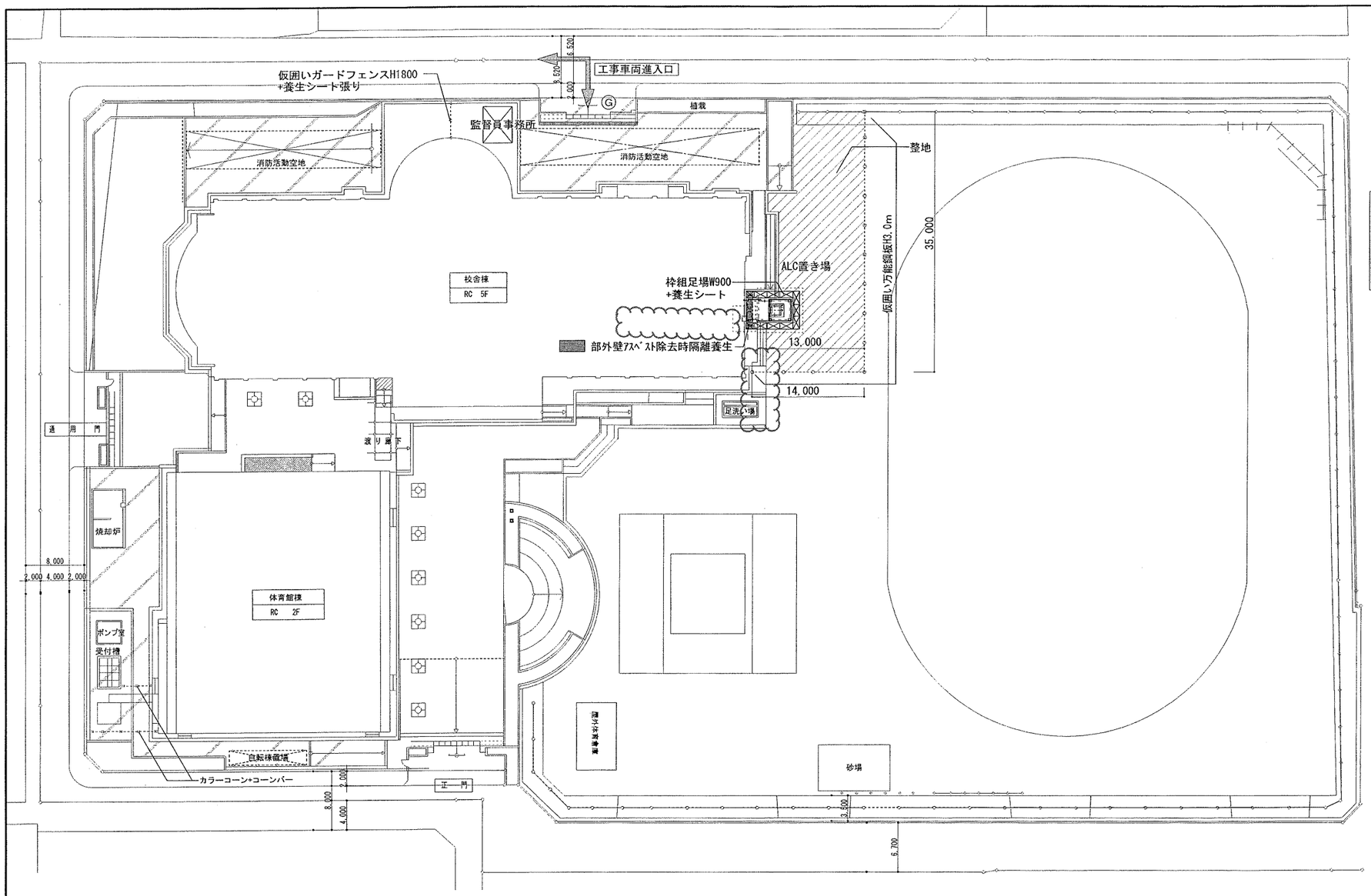
6.5225 × 2.495 ＝ 16.273

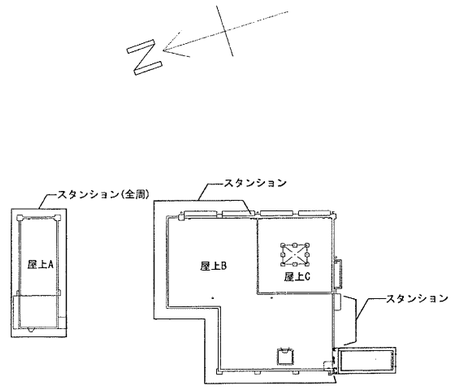
昇降機棟求積図　1:200

昇降機棟面積表（㎡）	
1階床面積	16.27
2階床面積	16.27
3階床面積	16.27
4階床面積	16.27
5階床面積	16.27
延べ床面積	81.35
建築面積	16.27

訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
配置図・面積表	SCALE	A1:1/300・200 A3:1/600・400
	図寸法サイズ	A1
堺市 建設都市局 建築部	例建設部	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	総括 / 担当者	14
	岸田 / 白木	





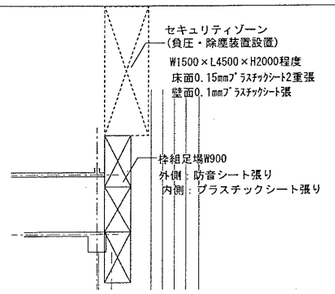
屋上仮設計画図　1/300

仮設計画図　1/300

	整地範囲を示す
	枠組足場W900を示す
G	安全巡視員(常駐)を示す
	工事車両進入路を示す
	万能鋼板H3000
	ガードフェンスH1800 上部養生シート張りを示す
	カラーコーン+コーンバーを示す

訂正前

アスベスト除去時仮設計画図　1/50



※A-12図の「アスベスト含有建材の除去等」に準拠すること

外壁塗材(アスベスト含有)撤去フロー(参考)

Ⅰ　仕上塗材及び下地調整材共撤去

1　作業区域を養生シートで区画、立入禁止の掲示、床・壁養生

↓

2　セキュリティゾーンの設置

↓

3　集じん装置付ディスクグラインダーケレン工法で外装塗材及び下地調整材(アスベスト含有)撤去

↓

4　撤去材袋詰め(特別管理型産業廃棄物として処分)

↓

5　養生撤去(特別管理型産業廃棄物として処分)

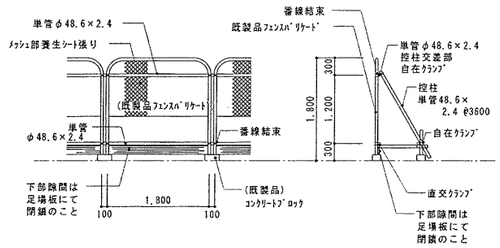
↓

6　次の作業区域を養生で区画、立入禁止の掲示、床・壁養生

↓

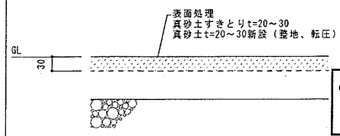
以降繰り返し

仮囲い（ガードフェンス）　1／50



※フェンスパリケードは市版標準品とし、倒れないように番線で結束のこと。

運動場復旧要領図　1／5



<特記事項>
※表面処理仕様
化粧砂０．００２m³/m²　苦汁１．０kg/m²
苦汁、スポーツ用バインダー（特殊土壌安定剤）とする。
※真砂土仕様
５mmふるいに１００％通過し
シルト分、粘土分の総量が１０％程度とする。
※着工前に、成分表を提出し監督職員の確認を受けること。
※土の粒度試験について、ＪＩＳＡ１２０４による。
※転圧後、プロクタニードル試験（１，０００㎡につき１箇所）を行う。硬度は４０～６０ポンドとする。

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計変更日		R02.02
	工事完成日		
仮設計画図	SCALE		H15-S-SH-01(W-NG-01)
	図寸縮尺		A 1
堺市 建設都市局 建設部	機械設備		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	勉強	担当者	A
	津田	森末	1S

既設棟　仕上表

既設棟　（改修廊下部）外部仕上表

屋根	現況	均しモルタルt20、断熱材t20の上アスファルト露出防水［一部改修］ アスファルト保護防水［一部改修］
	改修	改質アスファルト露出防水［一部改修］ 下地処理の上、塗膜防水X-2［一部改修］
外壁	現況	コンクリート打ち放し、下地調整の上リシン吹付［一部(増打)撤去］ 1階外壁　45二丁掛けタイル貼［一部撤去］
	改修	モルタル塗の上、複層塗材E吹付　［一部新設］
巾木	現況	モルタル金ゴテ押さえ　H=100　［一部撤去］
	改修	―

パラペット	現況	アルミ製笠木(電解発色)　［一部撤去］
	改修	エキスパンションジョイント　［新設］
庇	現況	庇上：防水モルタル金コテ押え［撤去］ 庇裏：コンクリート打放し、下地調整の上リシン吹付［撤去］
	改修	―
建具	現況	スチール両開き戸［撤去］ アルミ製引違い窓［撤去］
	改修	―

ドレン 樋	現況	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用［撤去］ 樋：カラー硬質塩ビパイプ（VU）100φ［撤去］
	改修	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用［新設］ 樋：カラー硬質塩ビパイプ（VP）100φ［新設］
ポーチ	現況	モルタル金コテ押え　［一部撤去］ 足ふきマット［撤去］
	改修	モルタル金コテ押エ　［一部復旧］
外構	現況	外構図参照
	改修	外構図参照

5Fバルコニー	現況	床　：防水モルタルコテ押え［一部撤去］ 壁　：コンクリート打放し仕上［存置］ 天井：コンクリート打放し仕上［存置］ 柱型：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、下地調整の上ﾘｼﾝ吹付［存置］ 手摺壁：コンクリート打放し　モルタル塗笠木　SUSﾊﾟｲﾌﾟ42.7φ　［一部撤去］
	改修	床　：ﾓﾙﾀﾙ塗りの上、ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ貼［一部新設(ｽﾛｰﾌﾟ部)］ 壁　：コンクリート打放し仕上［撤去］ 天井：コンクリート打放し仕上［既存］ 柱型：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、下地調整の上ﾘｼﾝ吹付［既存］ 防風スクリーン［新設］
備考		

既設棟　（改修廊下部）内部仕上表

室名	階数		床レベル(廊下天基準)	床 下地	床 仕上	巾木	H	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
廊下	1～4階	現況	±0	モルタル塗 ［一部撤去］	ビニル床タイル貼t=2　［一部撤去］	木製 SOP　［一部撤去］	100	コンクリート ［存置］	モルタル金コテ押え AEP　［一部撤去］	LGS下地 ［一部撤去］	PBt=9捨貼、岩綿吸音板t=9貼　［一部撤去］	木製 ［一部撤去］	2,800	
		改修	±0	モルタル塗 ［一部新設］	ビニル床タイル貼t=2　［一部新設］	木製 SOP　［一部新設］	100	コンクリート ［既存］	モルタル金コテ押え AEP　［一部新設］	LGS下地 ［一部新設］	PBt=9.5捨貼、岩綿吸音板t=9貼［一部新設］	木製 ［一部新設］	2,800	
	5階	現況	±0	―	防水モルタル	―	―	コンクリート ［存置］	コンクリート打ち放し［存置］	コンクリート ［存置］	コンクリート打ち放し［存置］	―	2,945	
		改修	±0	―	防水モルタル金ゴテ押ホウキ目仕上げ　［一部新設］	―	―	コンクリート ［既存］	コンクリート打ち放し［既存］	コンクリート ［既存］	コンクリート打ち放し［既存］	―	2,945	

ＥＶ増築棟　仕上表

ＥＶ増築棟　外部仕上表

屋根	ＡＬＣ版t=150　合成高分子ルーフィングシート防水断熱(A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号t25mm)仕様
外壁	ＡＬＣ版t=125　下地処理の上、複層塗材E
巾木	コンクリート打放しの上、撥水材塗布

パラペット	アルミ製笠木(電解発色)
建具	1F:鋼製片引き戸 2-5F:アルミ製サッシ
ドレン 樋	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用 樋：カラー硬質塩ビパイプ（VP）75φ

EXP・J	屋上用、外壁用：アルミ製、耐火仕様 床用：ステンレス製、耐火仕様内壁用、天井用：アルミ製
シャッター	防火防煙シートシャッター
ポーチ	外構図参照
備考	

ＥＶ増築棟　内部仕上表

室名	階数	床レベル(廊下天基準)	床 下地	床 仕上	巾木	H	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
ＥＶホール	1～4階	±0	コンクリート (ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞt=10)	ビニル床タイル貼t=2.0	ソフト巾木	100	LGS(65)	石膏ボード(GB-R)t=9.5二重貼の上 EP塗	LGS下地	化粧石膏ボードt=9.5貼	塩ビ製	2,800	天井点検口　階数表示板
	5階	+150	コンクリート (ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞt=10)	ビニル床タイル貼t=2.0	ソフト巾木	100	LGS(65)	耐水石膏ボード(GB-S)t=9.5+ケイカル板t=6.0貼 EP塗	LGS下地	ケイカル板t=6.0貼　EP塗り	塩ビ製	2,400	天井点検口　階数表示板
ＥＶピット		-1430	―	コンクリート打放しの上、ケイ酸質系塗布防水	―	―	―	コンクリート打放しの上、ケイ酸質系塗布防水	―	―	―		

耐火リスト

石綿含有建材を示す(内部仕上はみなし)

訂正前

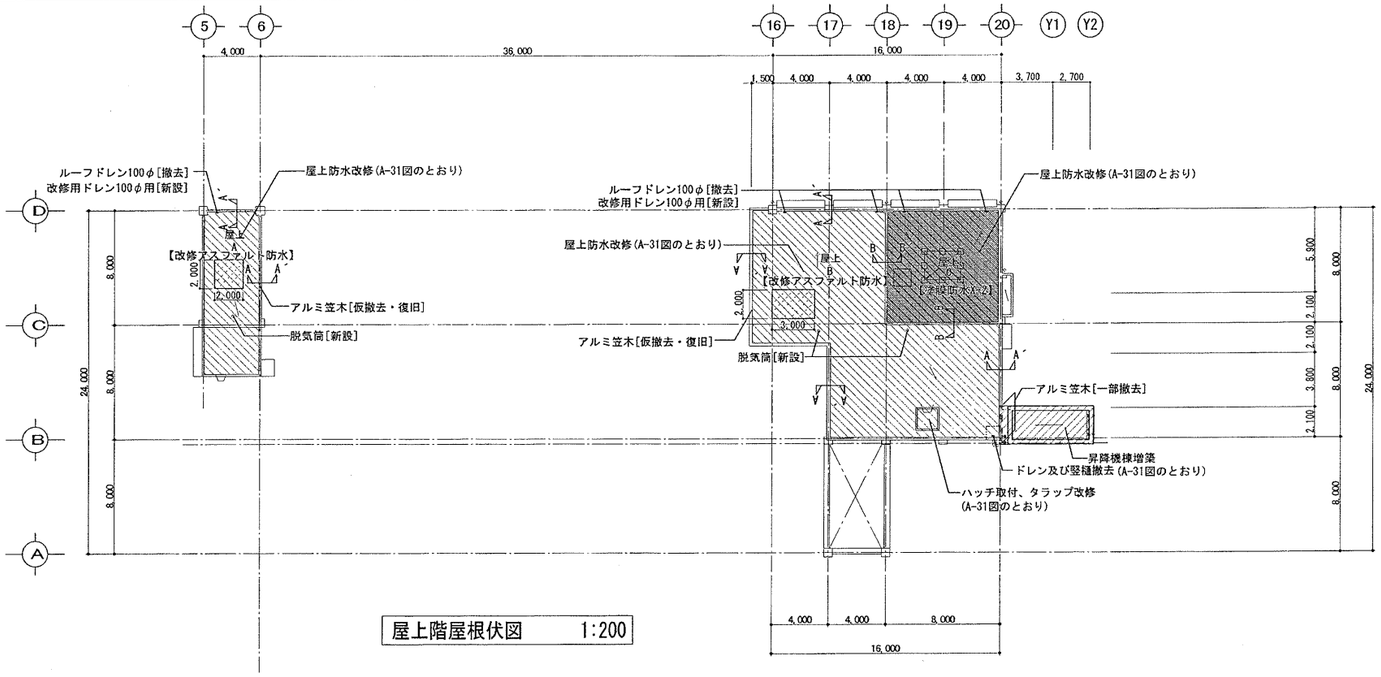
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
仕　上　表	SCALE	NON
	原寸紙サイズ	A1

堺市　建築都市局　建築部

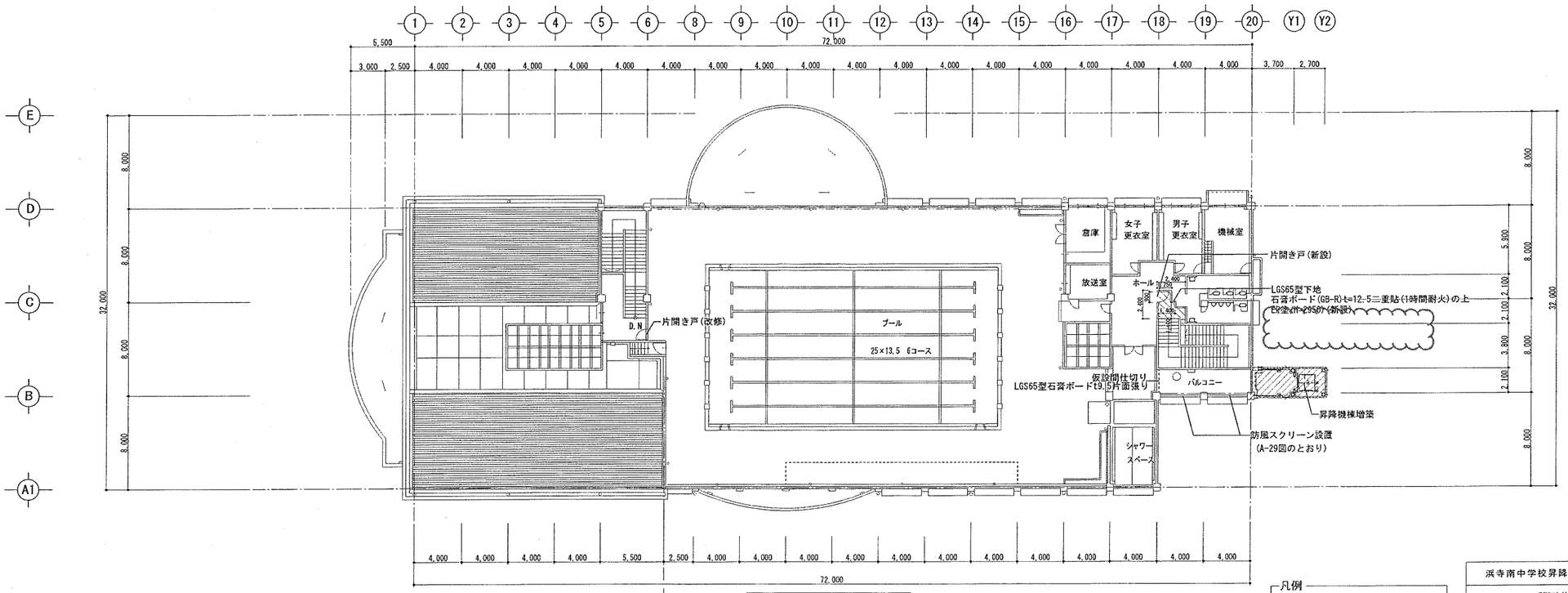
課長	課長補佐	係長	主査	担当者	検図印欄	
					検図	担当者
					評価	森本

A / 16

原寸目盛



屋上階屋根伏図　1:200

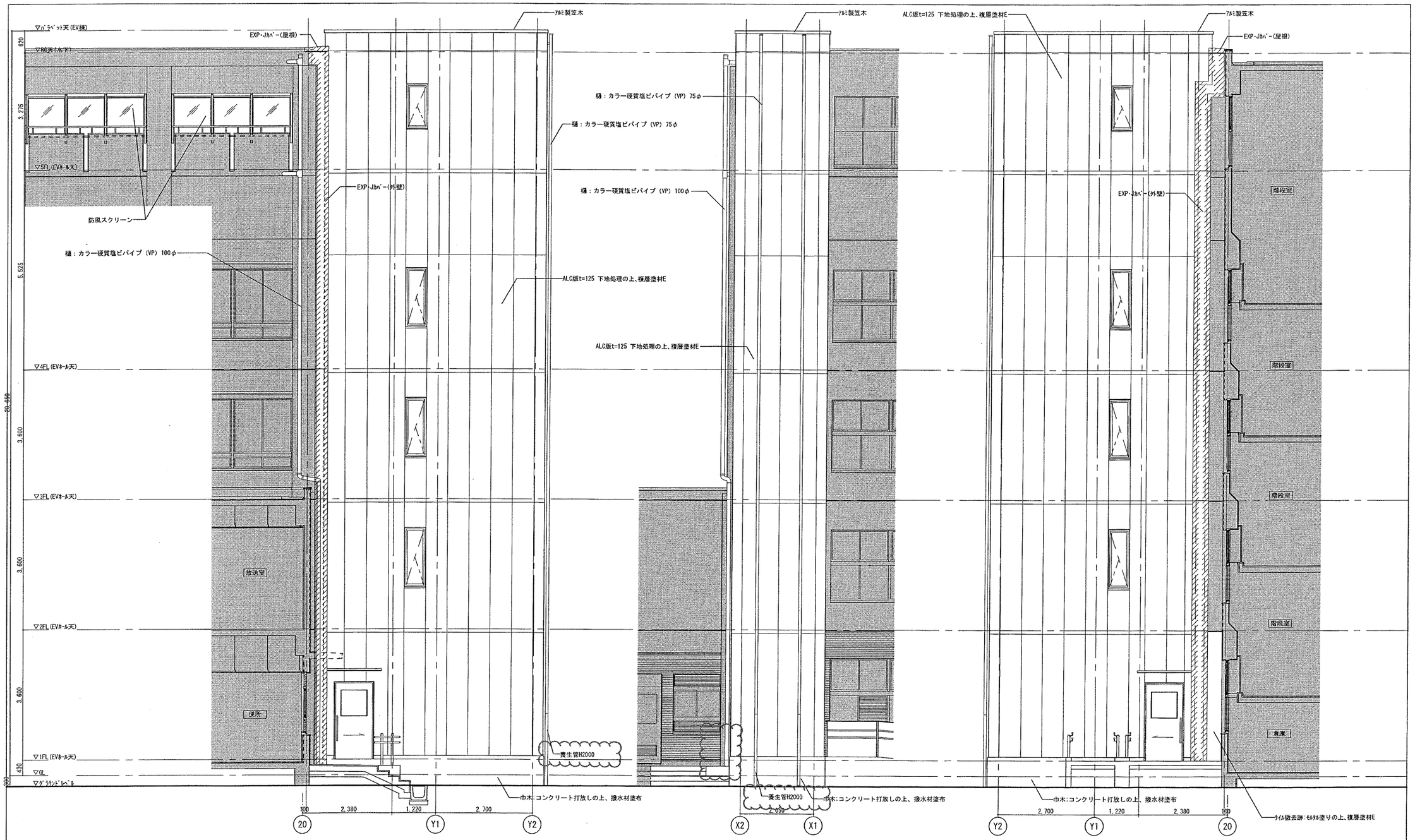


5階平面図　1:200

訂正前

凡例
- ：増築部分を示す
- ：改修部分を示す
- ：防水めくれ範囲(撤去部分)を示す

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
5階改修平面図	SCALE	A1:1/200, A3:1/400	
	図寸縮尺比	A 1	
堺市　建築都市局　建築部	検図経過		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	所長 / 担当者		
	浮田 / 森本		



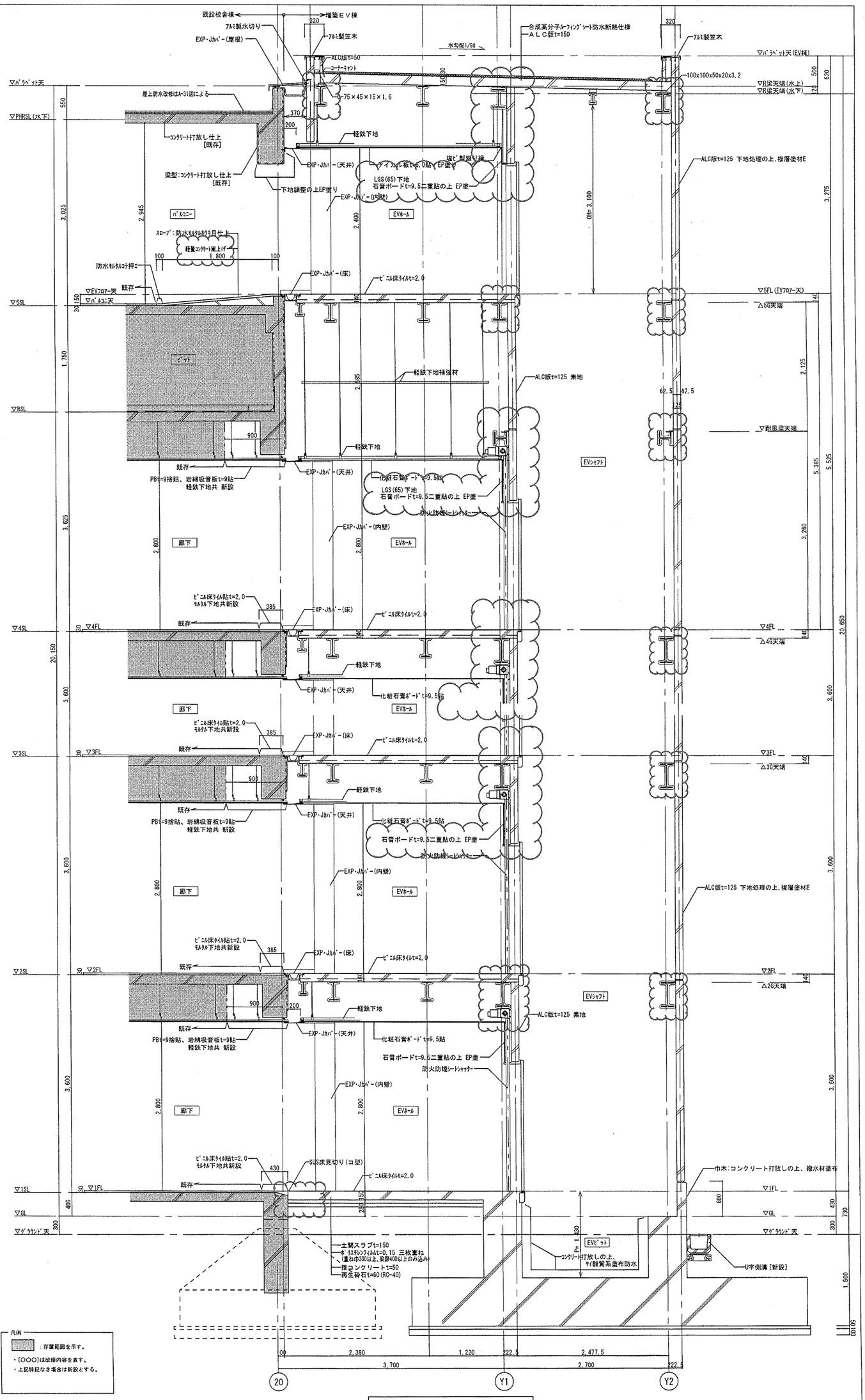
西立面図　S=1/50

南立面図　S=1/50

東立面図　S=1/50

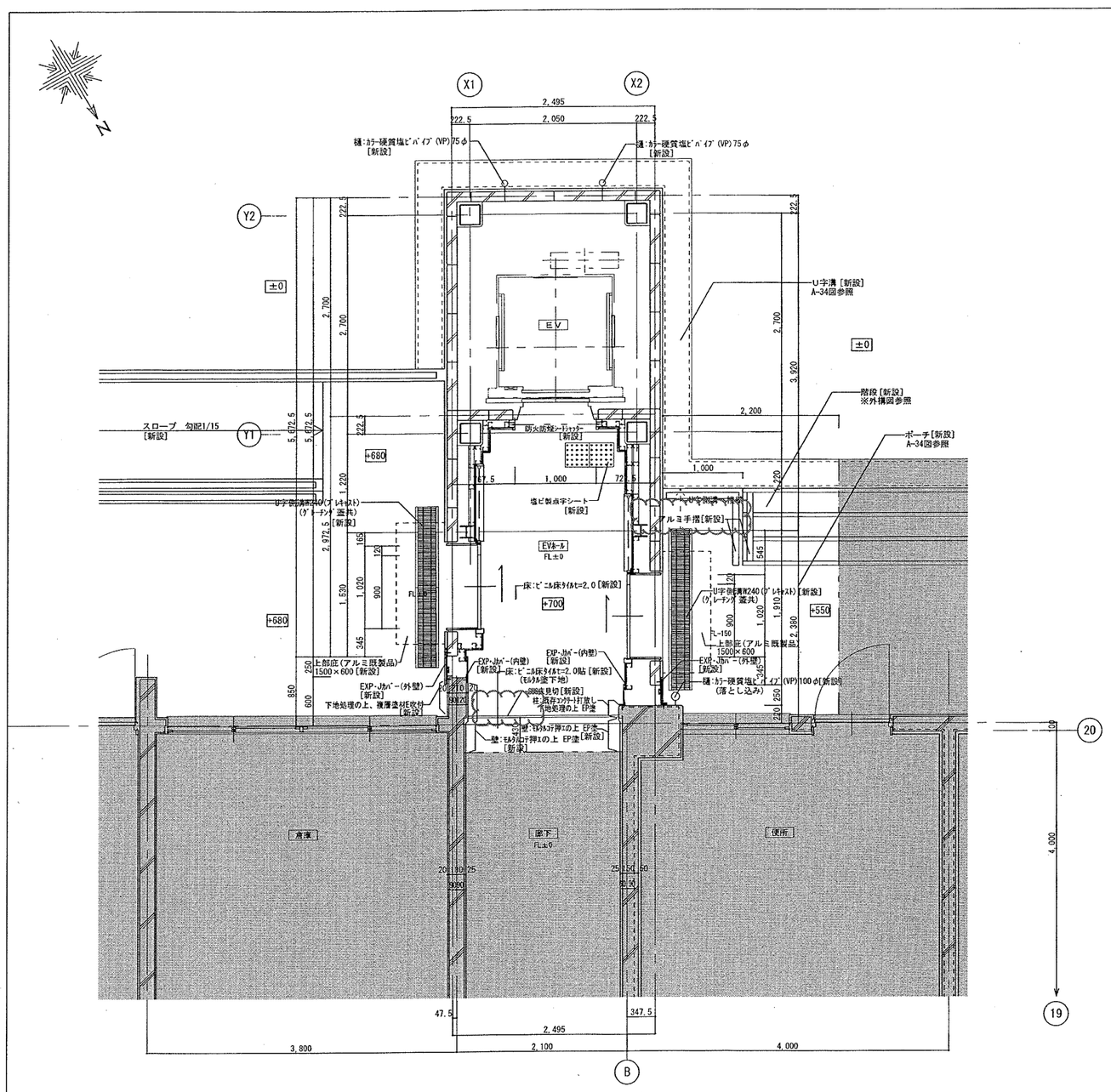
訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事		設計完了日	R02.02
		工事発注日	
改修立面図		SCALE	A1:1/50,A3:1/100
		図寸法単位	A1
堺市 建設都市局 建築部		補強箇所	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	職務 / 担当者	原図 / 森本	A / 19



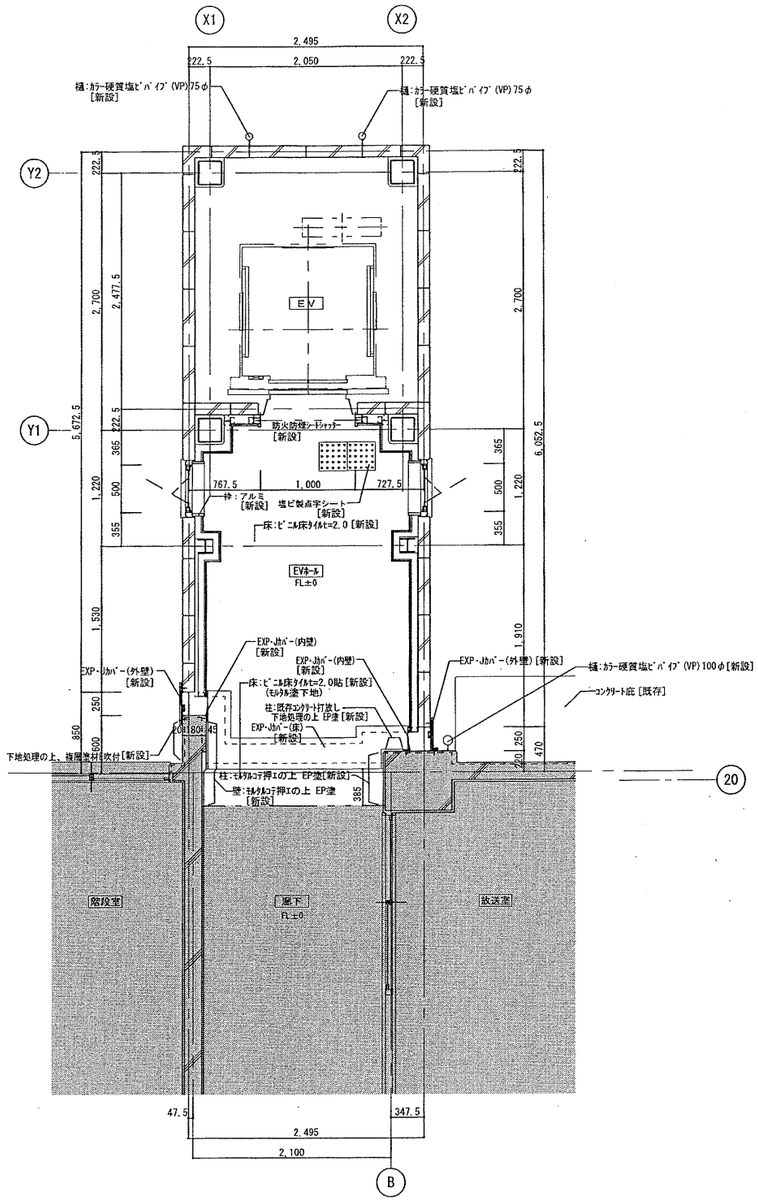
訂正前

浜寺南中学校耐震補強増築ほか工事	
断面詳細図（改修）	
S=1/30,A1:1/60	2021.02



【改修・増築】 1階 平面詳細図 S=1/30

※ポーチ・階段・U字溝の新設範囲はA-34図参照の事。

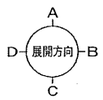


【改修・増築】 2階 平面詳細図 S=1/30

凡例

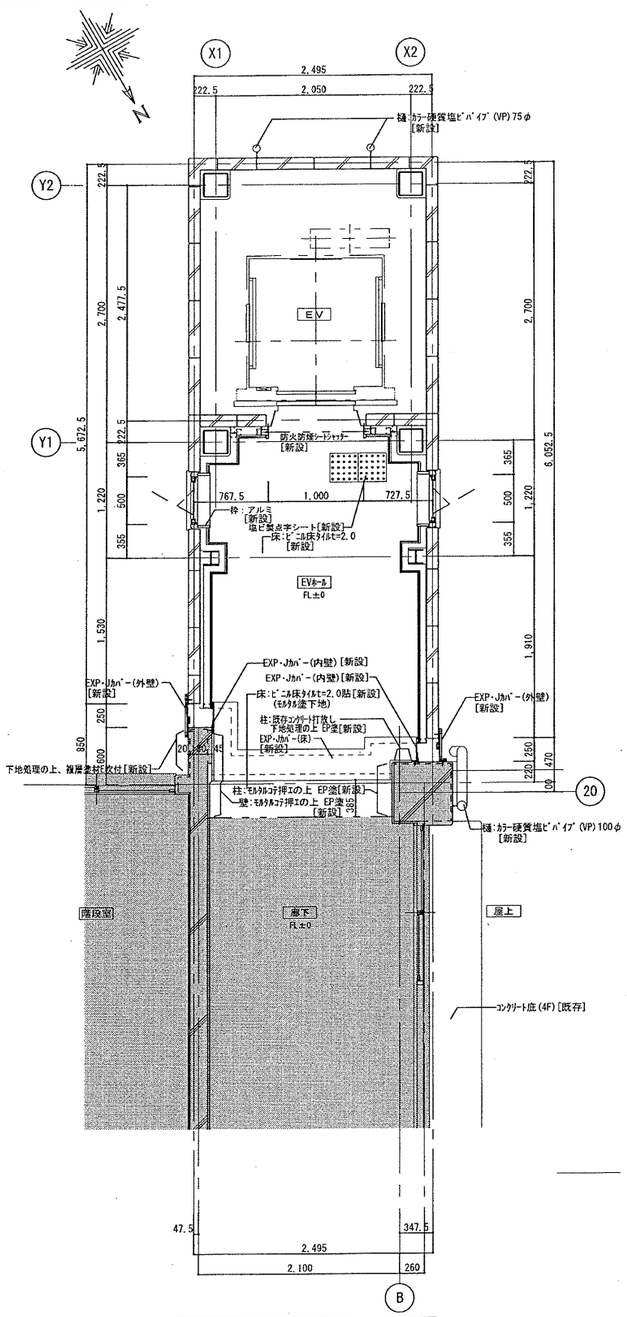
：既存範囲を示す。

・[OOO]は改修内容を表す。
・上記特記なき場合は新設とする。

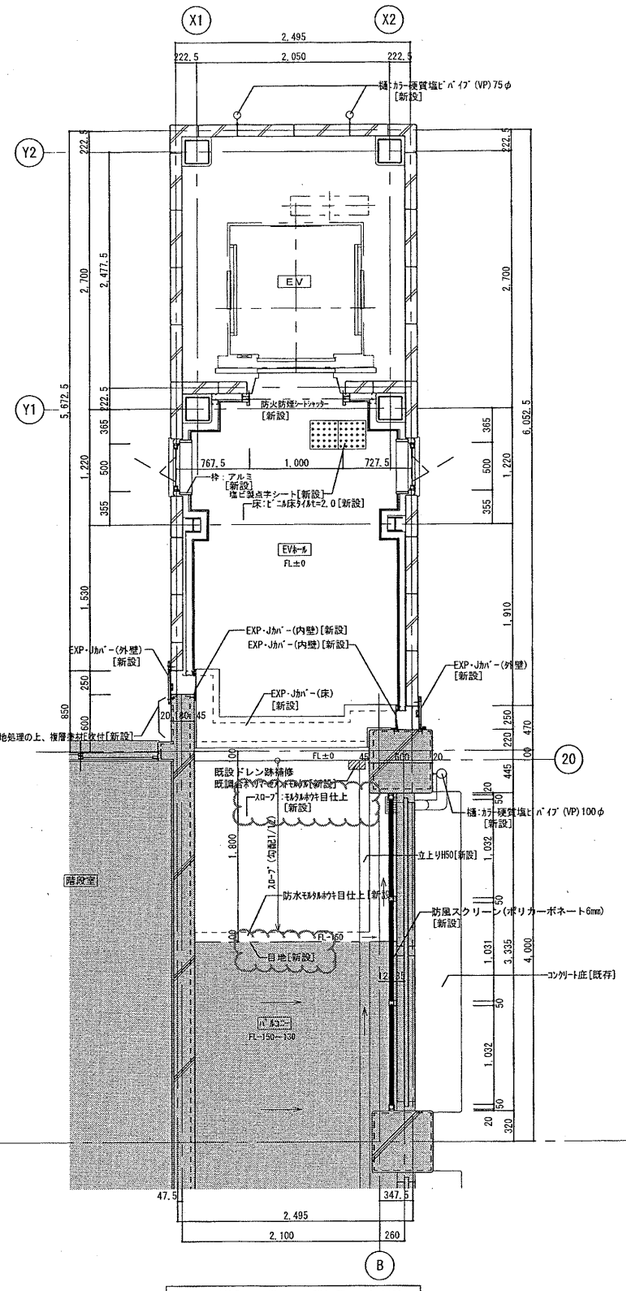


訂正前

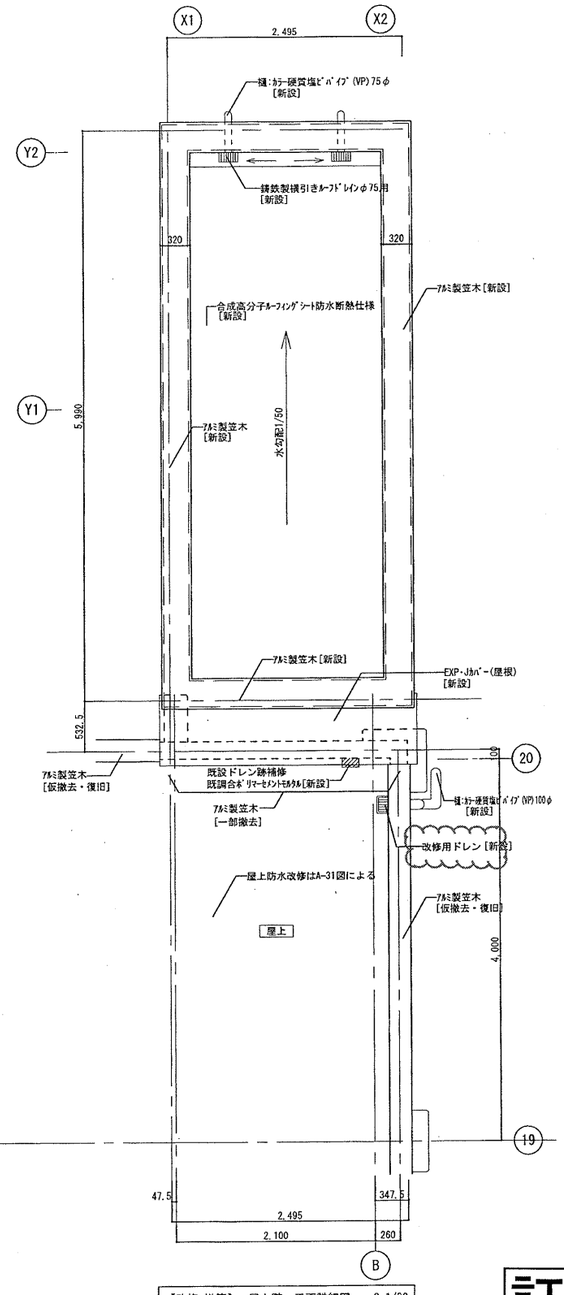
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
1～2階平面詳細図（改修）	SCALE	A1:1/30,A3:1/60
	図寸法サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部	施設設備	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	配管 / 担当者	A / 2.3
	岸田 / 白水	
図寸法		



【改修・増築】 3・4階 平面詳細図 S=1/30

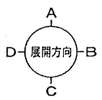


【改修・増築】 5階 平面詳細図 S=1/30



【改修・増築】 屋上階 平面詳細図 S=1/30

訂正前



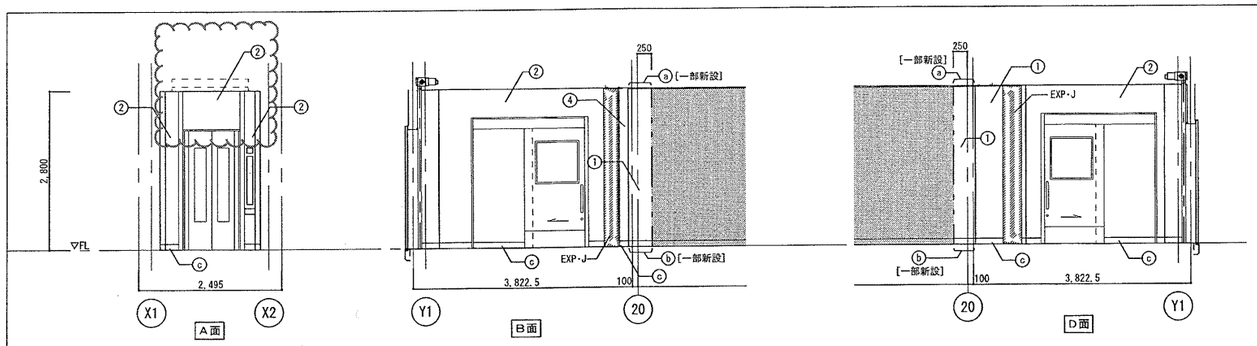
凡例

：既存範囲を示す。

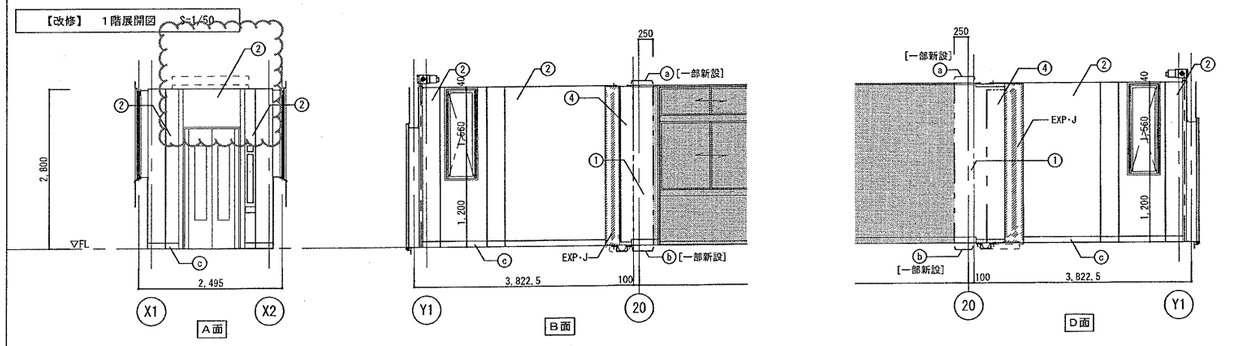
・[○○○]は改修内容を表す。
・上記特記なき場合は新設とする。

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
3～屋上階平面詳細図（改修）	SCALE	A1:1/30,A3:1/60
	図面縮尺	A 3
堺市 建築都市局 建築部	所長	担当者
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	原田	森本

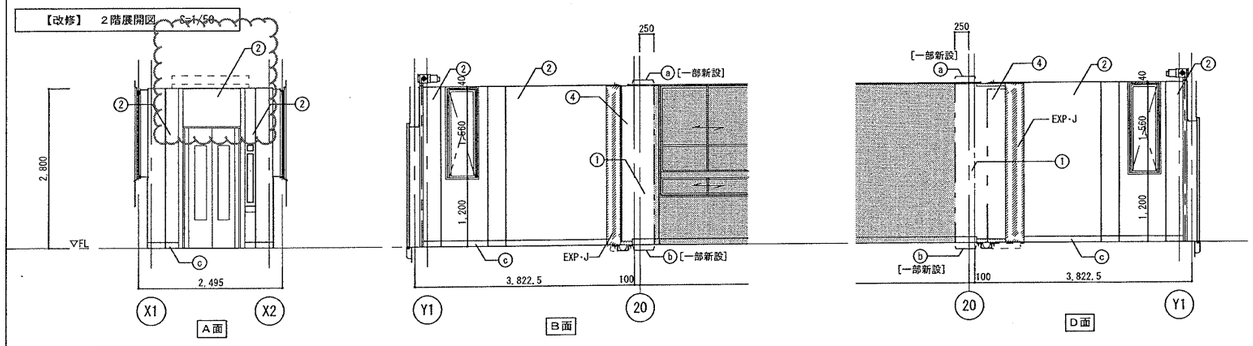
A / 24



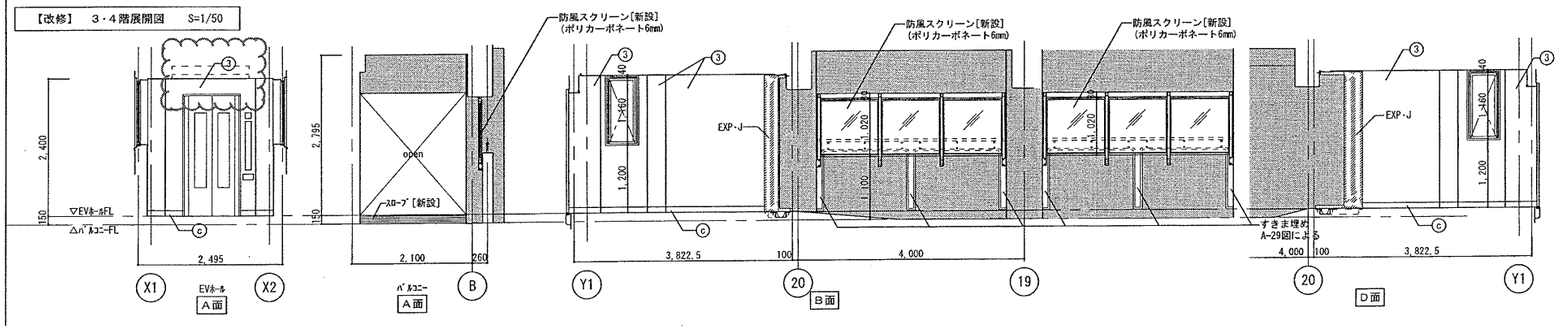
【改修】 1階展開図 S=1/50



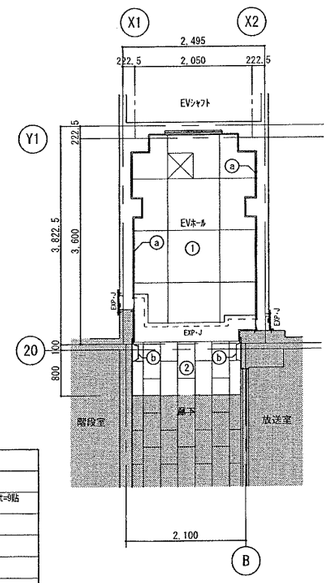
【改修】 2階展開図 S=1/50



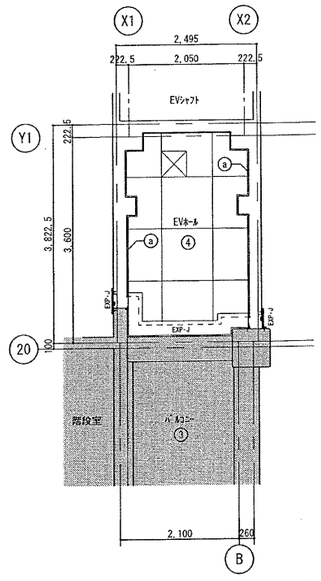
【改修】 3・4階展開図 S=1/50



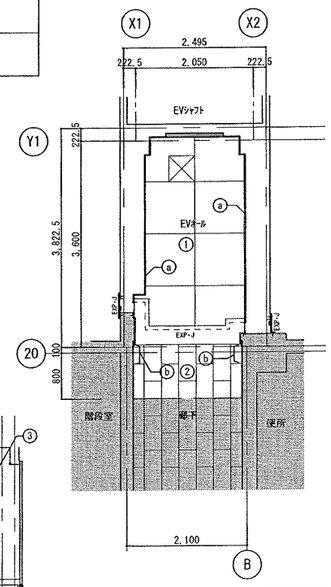
【改修】 5階展開図 S=1/50



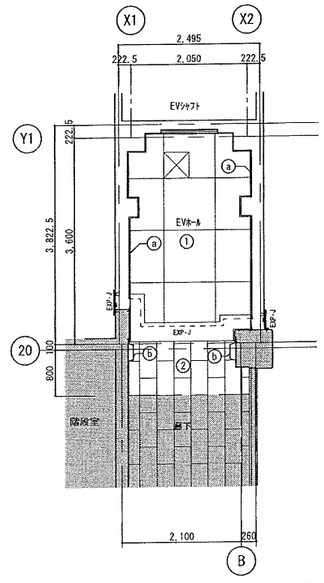
【改修・増築】 2階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 5階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 1階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 3、4階天井伏図 S=1/50

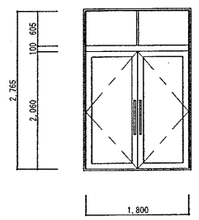
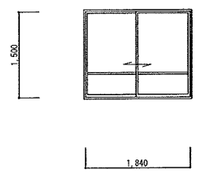
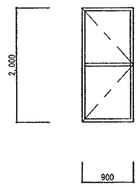
記号	天井仕上 新設
1	化粧石膏ボードt=9.5貼
2	石膏ボードt=9.5捨貼の上、岩綿吸音板t=9貼(軽量下地共)
3	コンクリート打放し、リシン吹付
4	ケイカル板t=6.0 EP塗り
a	塩ビ製廻縁
b	木製廻縁 SOP H=25
	天井点検口450x450(開口補強共)
	既存範囲を表す。

記号	仕上	記号	仕上	備考
1	モルタル金コテ押え EP塗	a	木製廻縁 SOP塗 H=25	〔○○○〕改修内容を表す。 ※上記、特記無き場合は新設とする。
2	GB-R t=9.5二重貼 EP塗	b	木製巾木 SOP塗 H=100	既存(現況のまま)範囲を表す。
3	耐水石膏ボード(GB-S)t=9.5+ケイカル板t=6.0貼 EP塗	c	ソフト巾木 H=100	
4	既存コンクリート打放しの上、下地調整 EP塗替			

訂正前

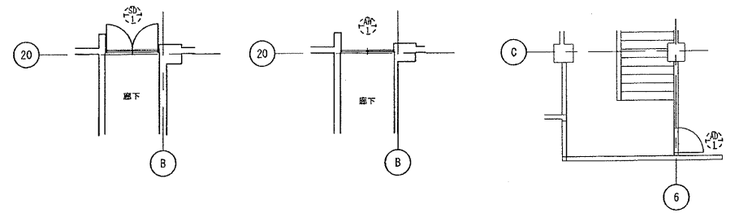
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日 R02.02
展開図・天井伏図（改修）	工事発注日
	SCALE A1:1/50,A3:1/100
	図寸縮尺1/ A 1
堺市 建築都市局 建築部	検査機関
課長 課長補佐 係長 主査 担当者	所長 担当者
	海保 白本
	A 2 6

現況・撤去　建具表

符号	場所	個数	SD 1	1階　廊下	1ヵ所	AW 1	2～4階　廊下	3ヵ所	AD 1	5階　廊下	1ヵ所
姿図			[撤去] 			[撤去] 					
名称			FIX横間付き両開きガラス戸			引違いサッシ			片開き戸		
仕上　見込			鋼製　SOP		枠100　扉40	アルミ製		70	アルミ製		70
ガラス			網入りトーメイガラス6.8mm			網入り型板ガラス6.8mm					
金物			丁番、DC、押し棒、シリンダー錠			クレセント、付属金物一式					
備考			SUS舎摺								

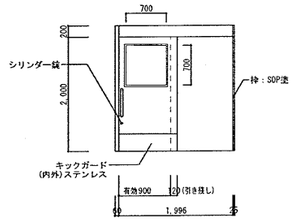
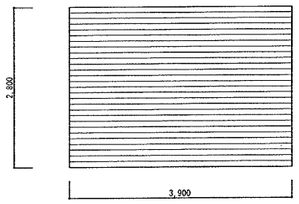
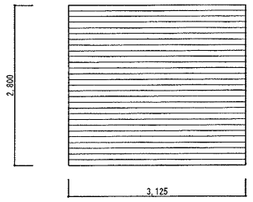
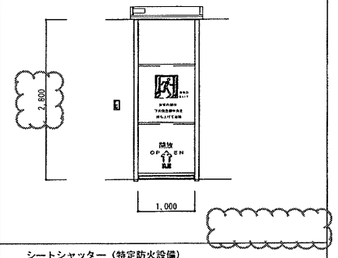
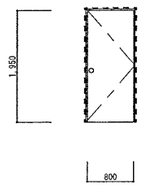
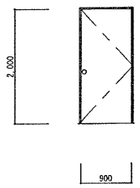
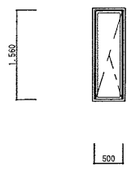
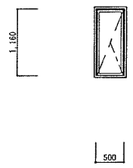
現況・撤去　キープラン図

S=1/100



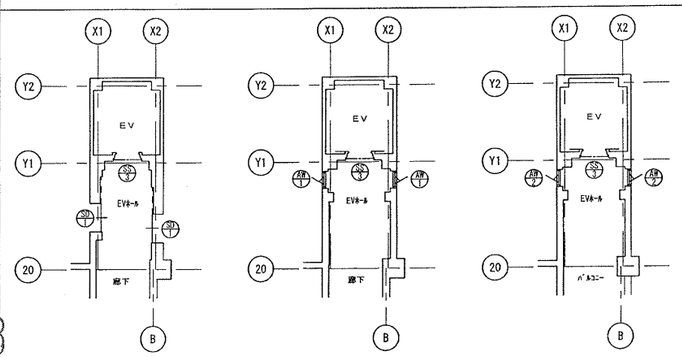
1階キープラン図　2-4階キープラン図　5階キープラン図

改修・新設　建具表

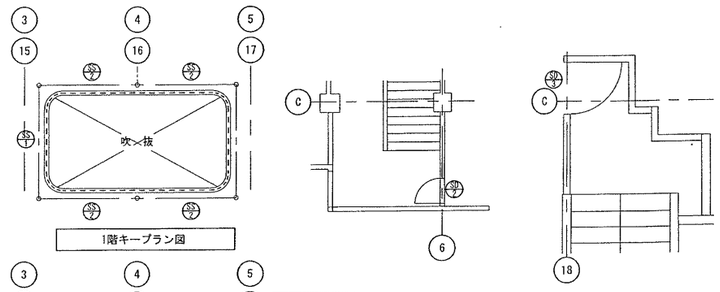
符号	場所	個数	SD 1	1階　ＥＶホール	2ヵ所	SS 1	1～4階　吹き抜け	14ヵ所	SS 2	1～4階　吹き抜け	32ヵ所	SS 3	1～5階　ＥＶホール	5ヵ所
姿図			[新設] 			[改修] 			[改修] 			[新設] 		
名称			鋼製片引き戸(自動閉鎖装置付)			重量シャッター			重量シャッター			シートシャッター（特定防火設備）		
仕上　見込			スチール　SOP塗　（枠SOP塗共）		枠455　扉40	スチール　スラットt1.6			スチール　スラットt1.6			シリカクロスt=0.7		枠70
ガラス			網入りトーメイガラス6.8mm			—			—			—		
金物			引き棒、彫込錠錠、舎摺、付属金物一式、戸錠、キックガード(内外)ステンレス			シャッター錠、戸当たりゴム、フック棒、その他標準金物一式			シャッター錠、戸当たりゴム、フック棒、その他標準金物一式			座板、ガイドレール、シャッターケース、付属金物一式		
備考			カームスライダー（屋外タイプ）：文化シヤッター同等品			改修内容：既設シャッターに障害物感知装置、感知座板取付			改修内容：既設シャッターに障害物感知装置、感知座板取付			随時閉鎖、自火報連動、煙感知器、遅煙機能付き		
符号	場所	個数	SD 2	5階廊下	1ヵ所	SD 3	5階ホール	1ヵ所	AW 1	2～4階　ＥＶホール	6ヵ所	AW 2	5階　ＥＶホール	2ヵ所
姿図			[改修] 			[新設] 			[新設] 			[新設] 		
名称			片開き戸		扉40	片開き戸		扉40	縦滑り出しサッシ			縦滑り出しサッシ		
仕上　見込			SOP塗り			SOP塗り			アルミ製		70	アルミ製		70
ガラス									網入りトーメイガラス6.8mm			網入りトーメイガラス6.8mm		
金物			内外共握玉、戸当り、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式			内外共握玉、戸当り、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		
備考			改修内容：カバー工法、特定防火設備			特定防火設備								

改修・新設　キープラン図

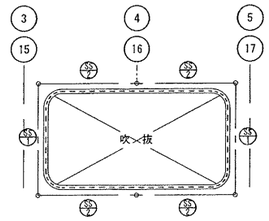
S=1/100



1階キープラン図　2-4階キープラン図　5階キープラン図



1階キープラン図



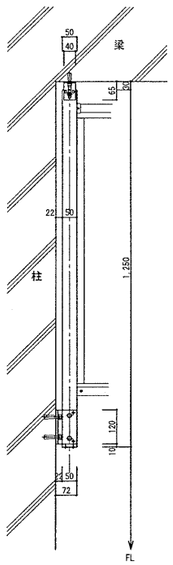
2-4階キープラン図

訂正前

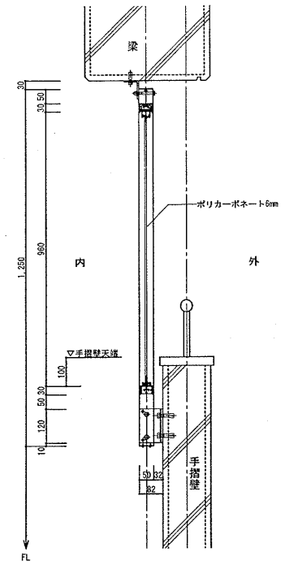
5階キープラン図

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
建具表	SCALE	A1:1/50,A3:1/100
	原寸紙サイズ	A 1
堺市　建設都市局　建設部	開建課課	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	所長 / 担当者	A / 2 B
	原図 / 白写	
原寸図		

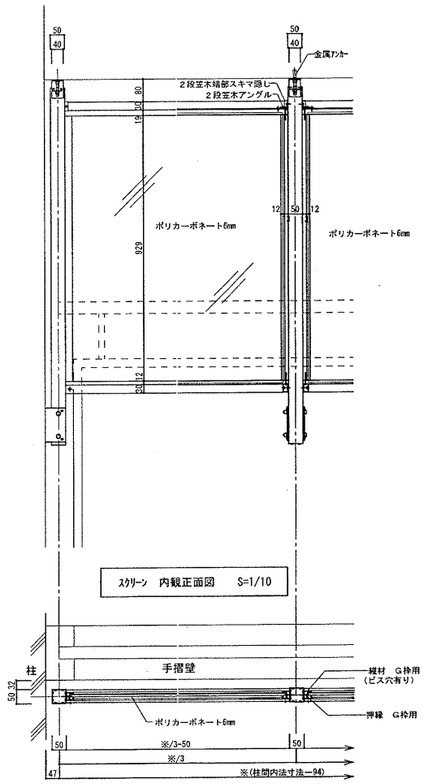
防風スクリーン　詳細図　　S=1/5、1/10



スクリーン端部柱　取付図　S=1/10



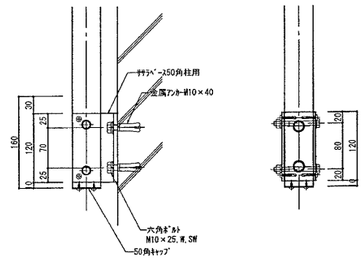
スクリーン中柱　取付図　S=1/10

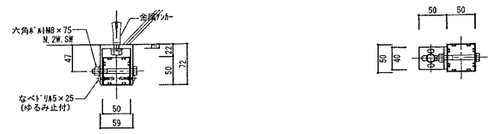


スクリーン　内観正面図　S=1/10

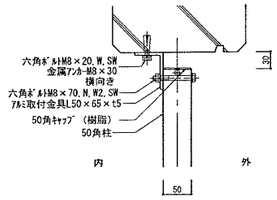
スクリーン　平面図　S=1/10

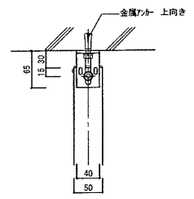
脚元部　取付詳細図　S=1/5

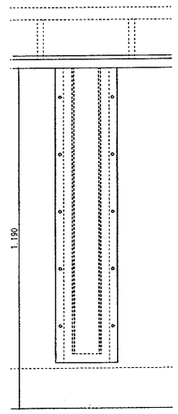




上端部　取付詳細図　S=1/5

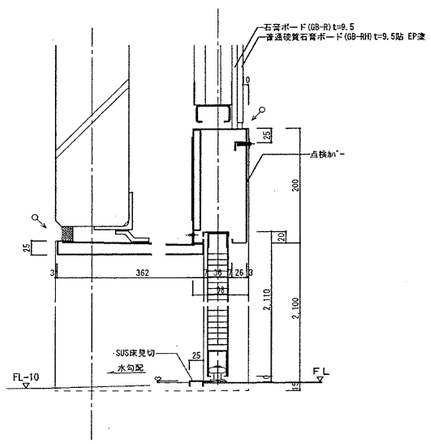






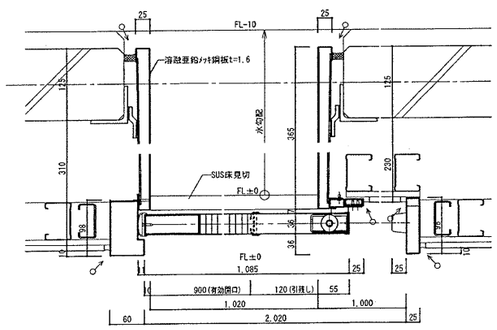
●特記事項
・メーカー：久米工業株式会社 同等品以上
・図面寸法等は各メーカー寸法による。

ＳＤ１　詳細図　　S=1/5、1/30

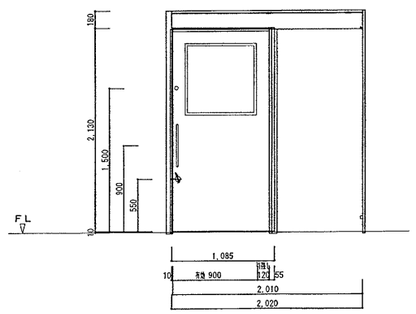


断面詳細図　S=1/5

：シーリング

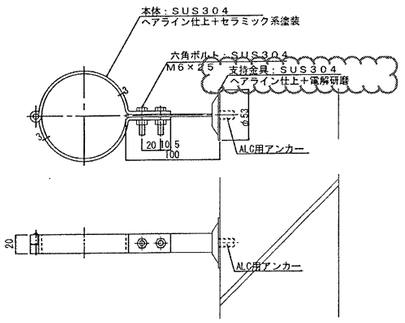


平面詳細図　S=1/5



姿　図　S=1/30

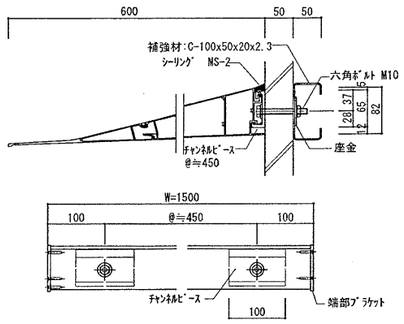
竪樋掴み金物　詳細図　　S=1/3



訂正前

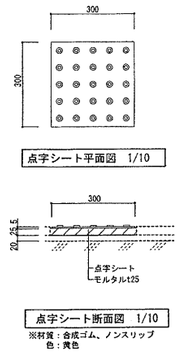
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
雑詳細図(1)	SCALE	図示
	図面番号	A1
堺市 建設都市局 建築部	関係設計	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	監督 / 担当者	A / 29
	原田 / 白木	

アルミ庇　詳細図　S=1/5

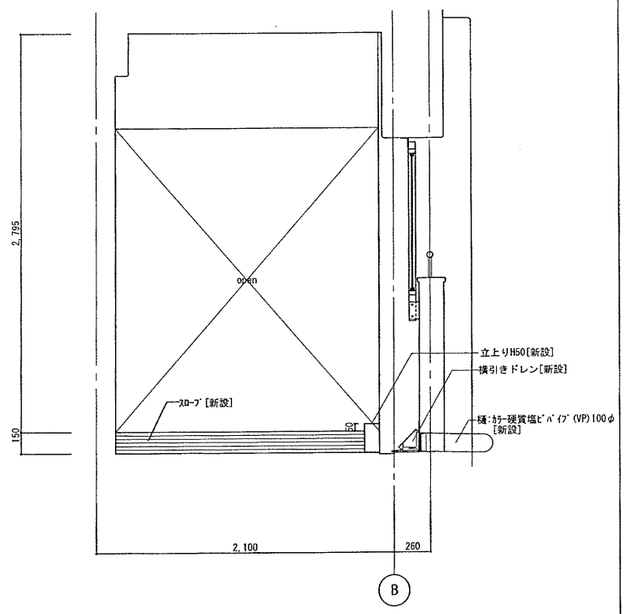


●特記事項
・㈱共和　アルフィン　ＡＦ－７９６または同等品以上

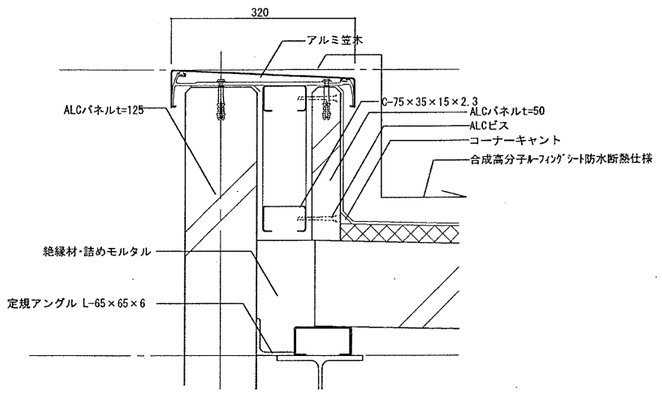
点字シート　詳細図　S=1/10



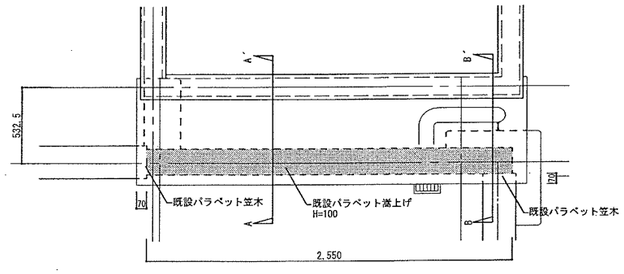
5階ドレン廻り　詳細図　S=1/20



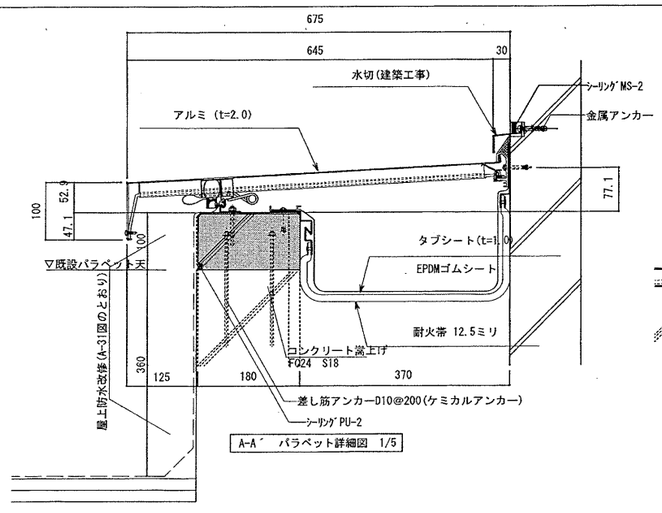
EV棟パラペット詳細図　S=1/5



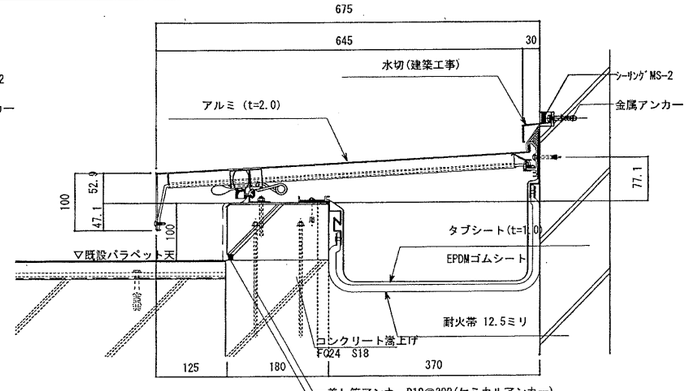
パラペット詳細図　1/5・20



平面図　1/20



A-A'　パラペット詳細図　1/5

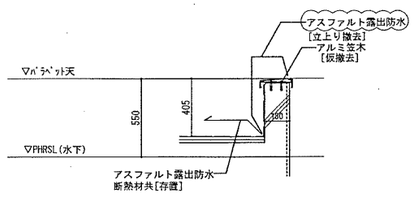


B-B'　パラペット詳細図　1/5

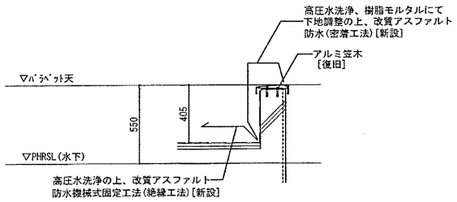
訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	平02.02	
	工事発注日		
雑詳細図(2)	SCALE	図示	
	図寸法付け	A1	
堺市　建築都市局　建築部	雑建築積算		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	概算	担当者	A / 30
	津田	森本	

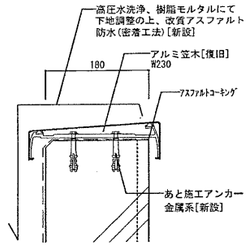
A-A´ 断面図　S=1/5・20



現況



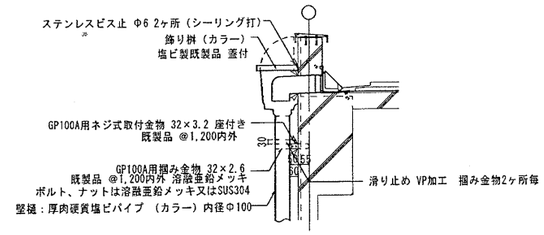
改修



部分詳細図

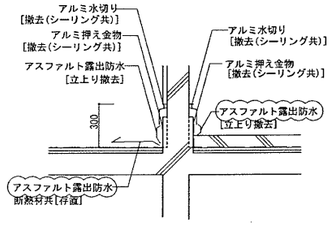
石綿含有建材を示す(みなし)

竪樋・飾り桝詳細図　S=1/20

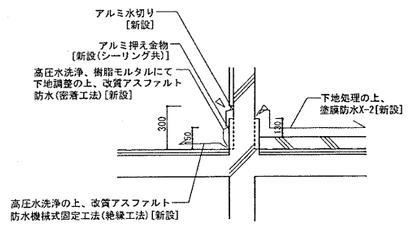


ポリウレタン系シーリング（２成分型）を示す

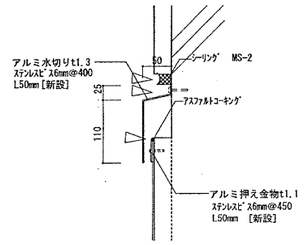
B-B´ 断面図　S=1/5・20



現況



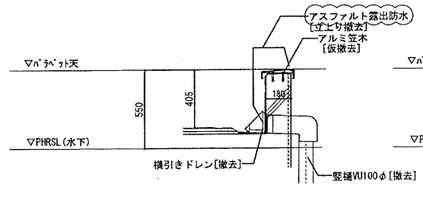
改修



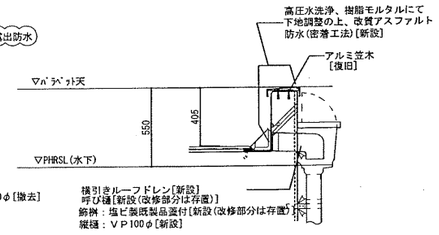
部分詳細図

石綿含有建材を示す(みなし)

ドレン廻り詳細図　S=1/20

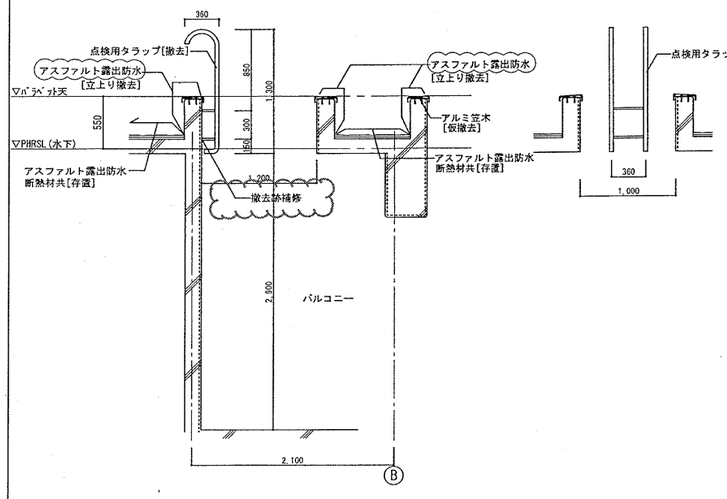


現況

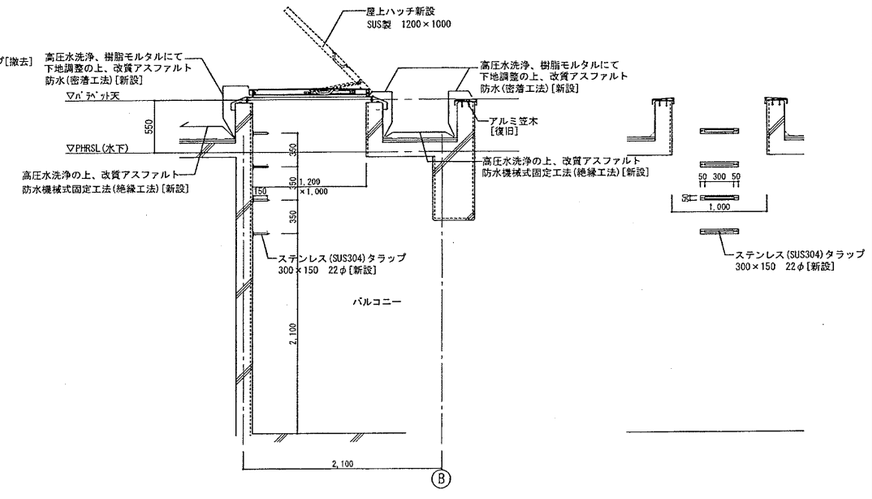


改修

ハッチ詳細図　1/30



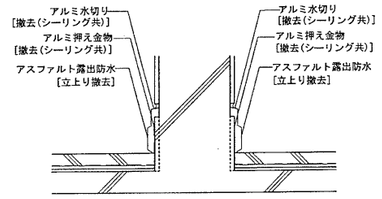
現況



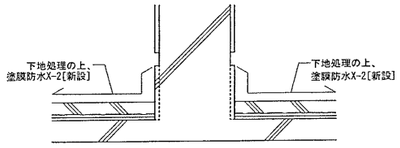
改修

石綿含有建材を示す(みなし)

屋上C 立上り詳細図　S=1/20



現況

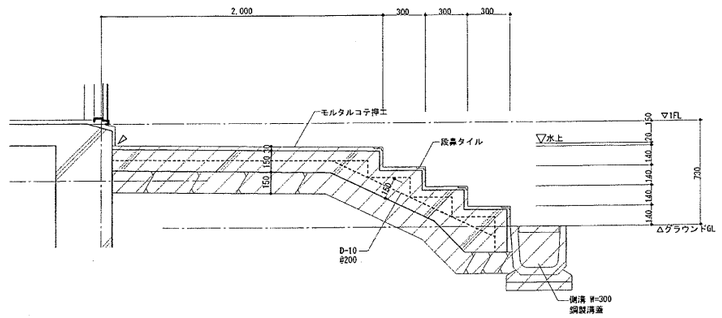


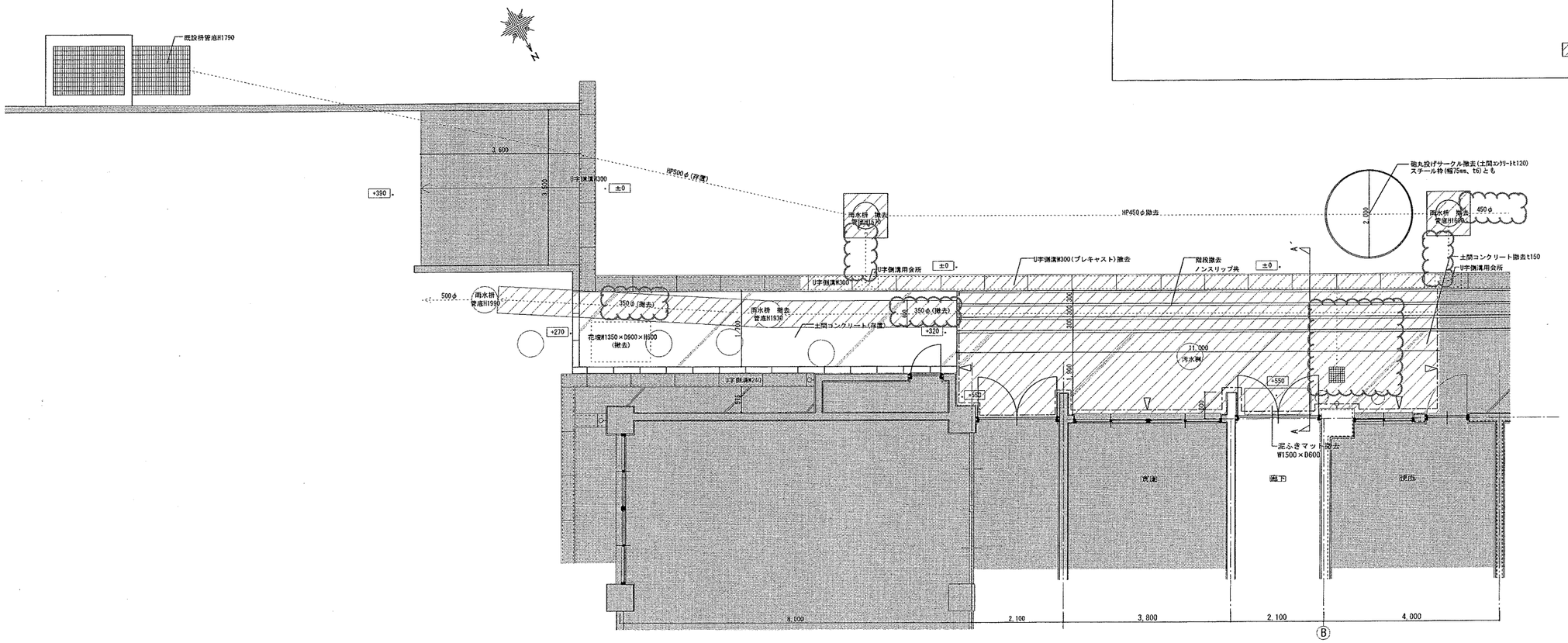
改修

訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
雑詳細図(3)	SCALE	図示
	原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部	雑建設研	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	担当 / 指導者	A / 31
	座間 / 森本	
縮尺		

A-A´断面図　1/20





外構平面図(現況撤去)　1/50

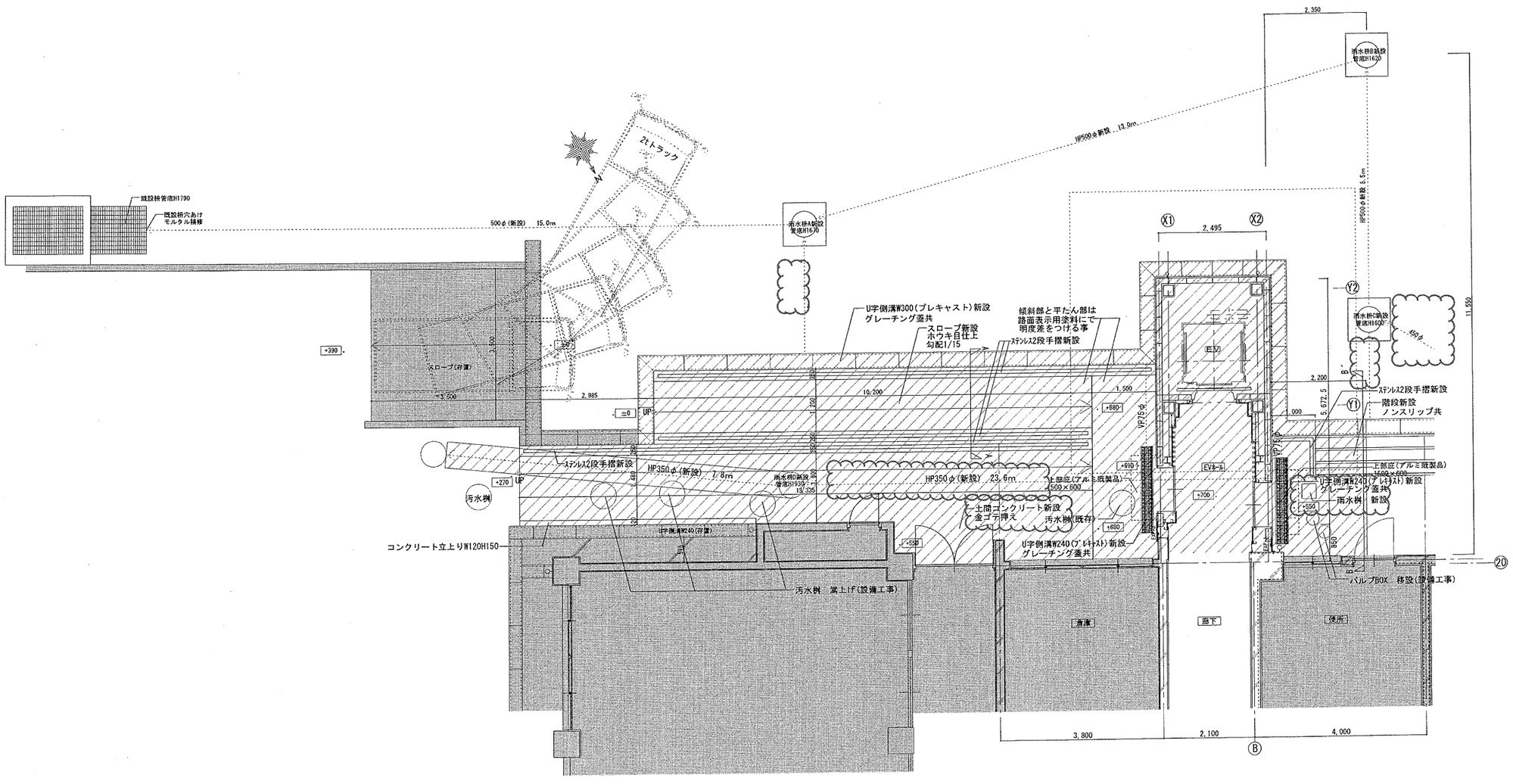
存置範囲を示す

撤去範囲を示す

カッター切を示す

訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
外構平面図(現況撤去)	SCALE	A1:1/50, A3:1/100
	図寸縮尺比	A.1
堺市　建設都市局　建築部	例規審査	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	概算 / 担当者	A / 33
	浮田 / 森本	
原寸図		



外構平面図(改修) 1/50

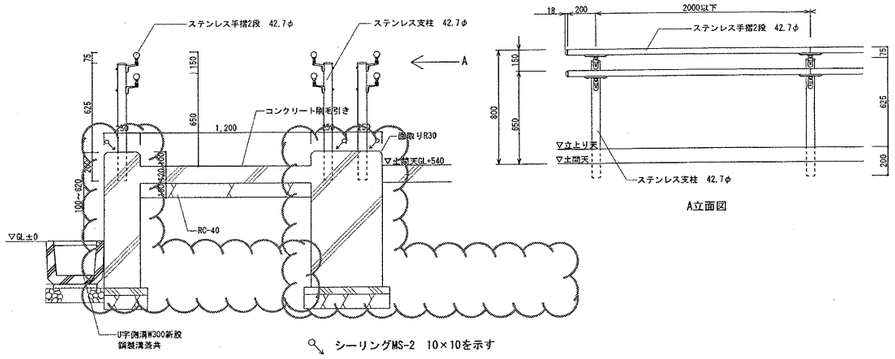
存置範囲を示す

新設範囲を示す

訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
外構平面図(改修)	SCALE	A1:1/50, A3:1/100	
	図面縮尺	A 1	
堺市 建築都市局 建築部	部建課課		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	部長 / 部次長	A / 34	
	原図 / 森本		
図寸法 0 25 50 75			

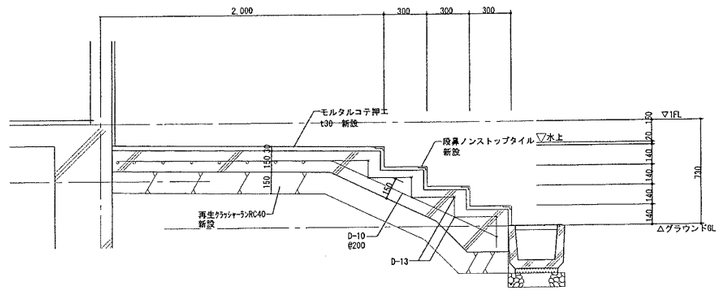
A-A´ 断面図 1/20



A立面図

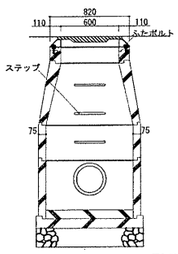
・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

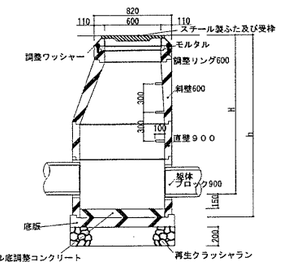
B-B´ 断面図 1/20



・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

雨水枡詳細図 1/30



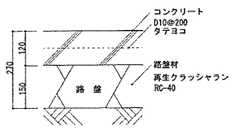


雨水枡リスト

	H	h	備考
雨水枡A	1670	1910	スチール製ふた600φ
雨水枡B	1620	1860	スチール製ふた600φ
雨水枡C	1600	1840	スチール製ふた600φ
雨水枡D	1930	2170	スチール製ふた600φ

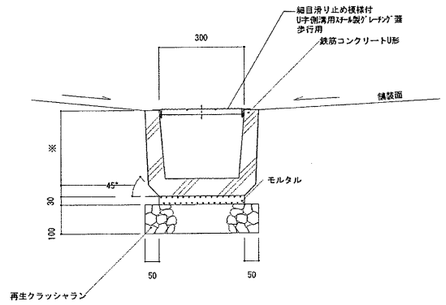
接合部及び底版は日本下水道協会認定器材Ⅱ類による。
ステップはステンレスSUS304, 22φ, 幅300とする。
H寸法は現場確認の上決定すること。

土間詳細図 1/10



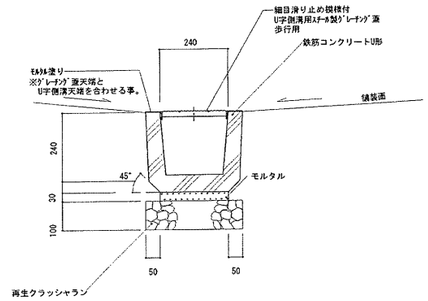
・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

U字側溝W300詳細図 1/10

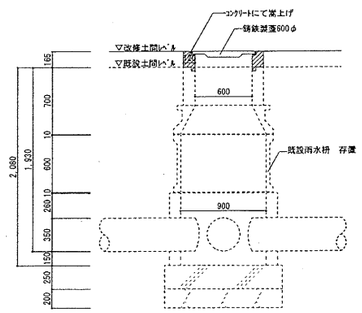


※：現場合わせとする。

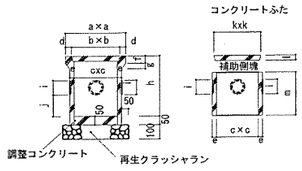
U字側溝W240詳細図 1/10



雨水枡詳細図 1/30



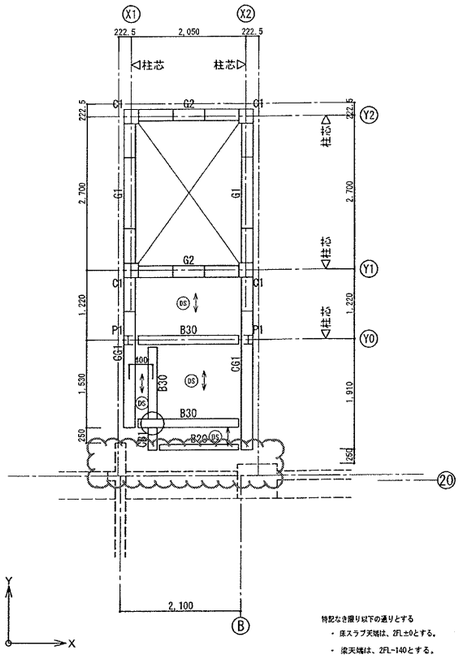
雨水枡詳細図 1/20



呼び名	240	300	360
a	355	420	490
b	275	335	400
c	240	300	360
d	40	42.5	45
e	30	30	35
f	45	50	50
g	35	40	40
h	370	420	480
i	100, 120	100, 120	100, 120
j	120	150	150
k	275	335	400
l	30	35	45
m		300	300

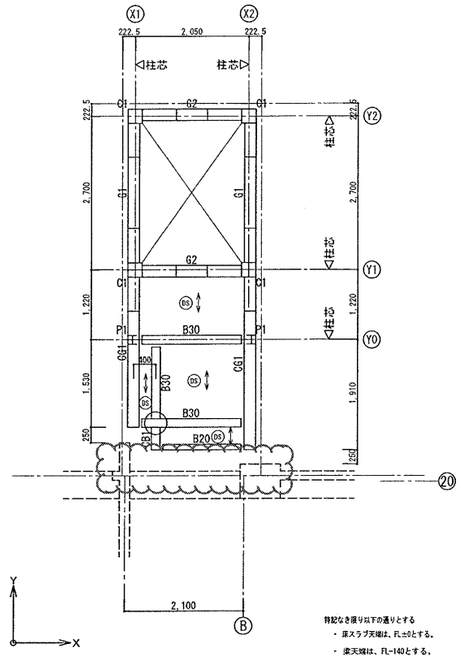
訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
外構詳細図	SCALE	H31.10~R1.11'12・4	
	設計図枠サイズ	A1	
堺市 建設都市局 建築部	無断複製		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	総括 / 設計者	A / 35	
	原田 / 西本		
図寸図			



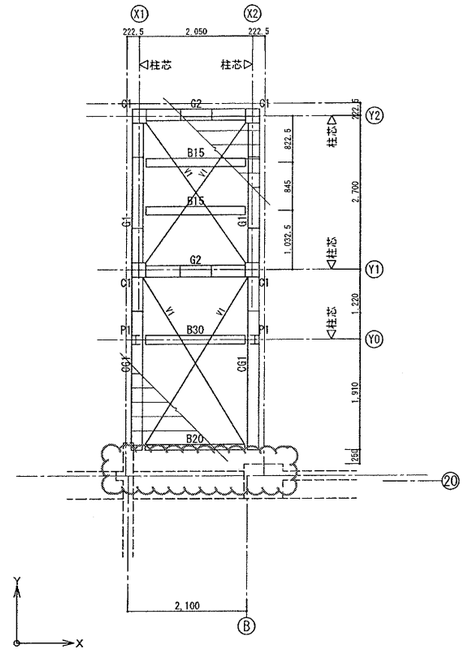
2階床梁伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- 床スラブ天端は、2FL±0とする。
- 梁天端は、2FL-140とする。
- DSは、デッキ床スラブ符号を示す
  ⟷ は、デッキＰＬ方向とし、QL99-50-1.2同等品とする
- ⊣⊢ 印は隣接合部分を示す。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。



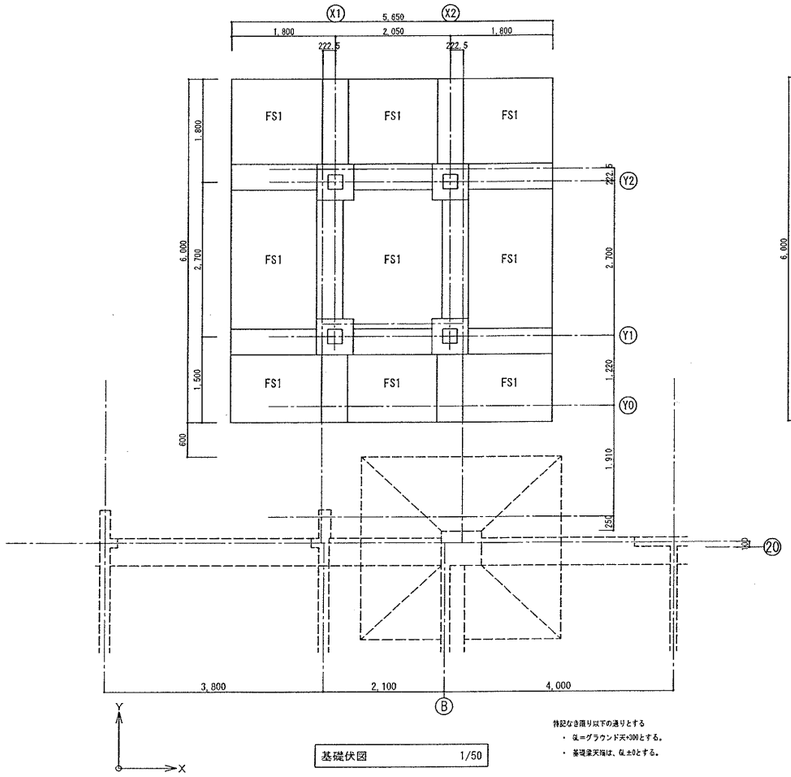
3階4階床梁伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- 床スラブ天端は、FL±0とする。
- 梁天端は、FL-140とする。
- DSは、デッキ床スラブ符号を示す
  ⟷ は、デッキＰＬ方向とし、QL99-50-1.2同等品とする
- ⊣⊢ 印は隣接合部分を示す。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。



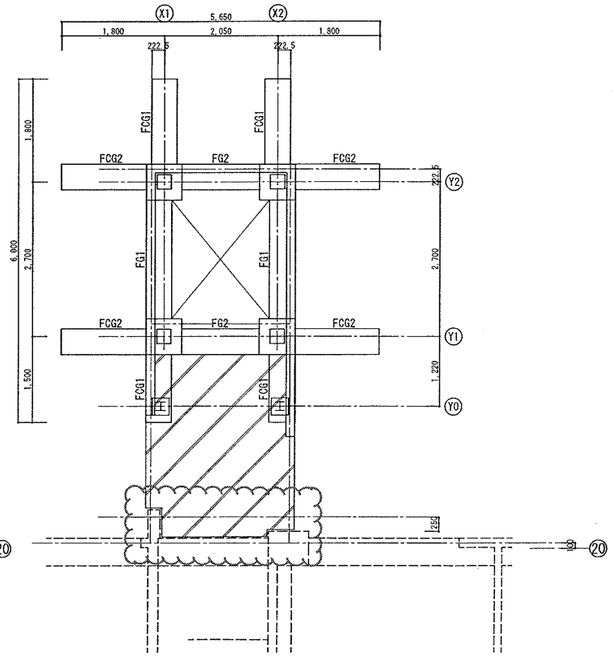
R階床梁伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- ▥ は、ＡＬＣｔ＝150とする。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。



基礎伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- GL＝グラウンド天+300とする。
- 基礎梁天端は、GL±0とする。



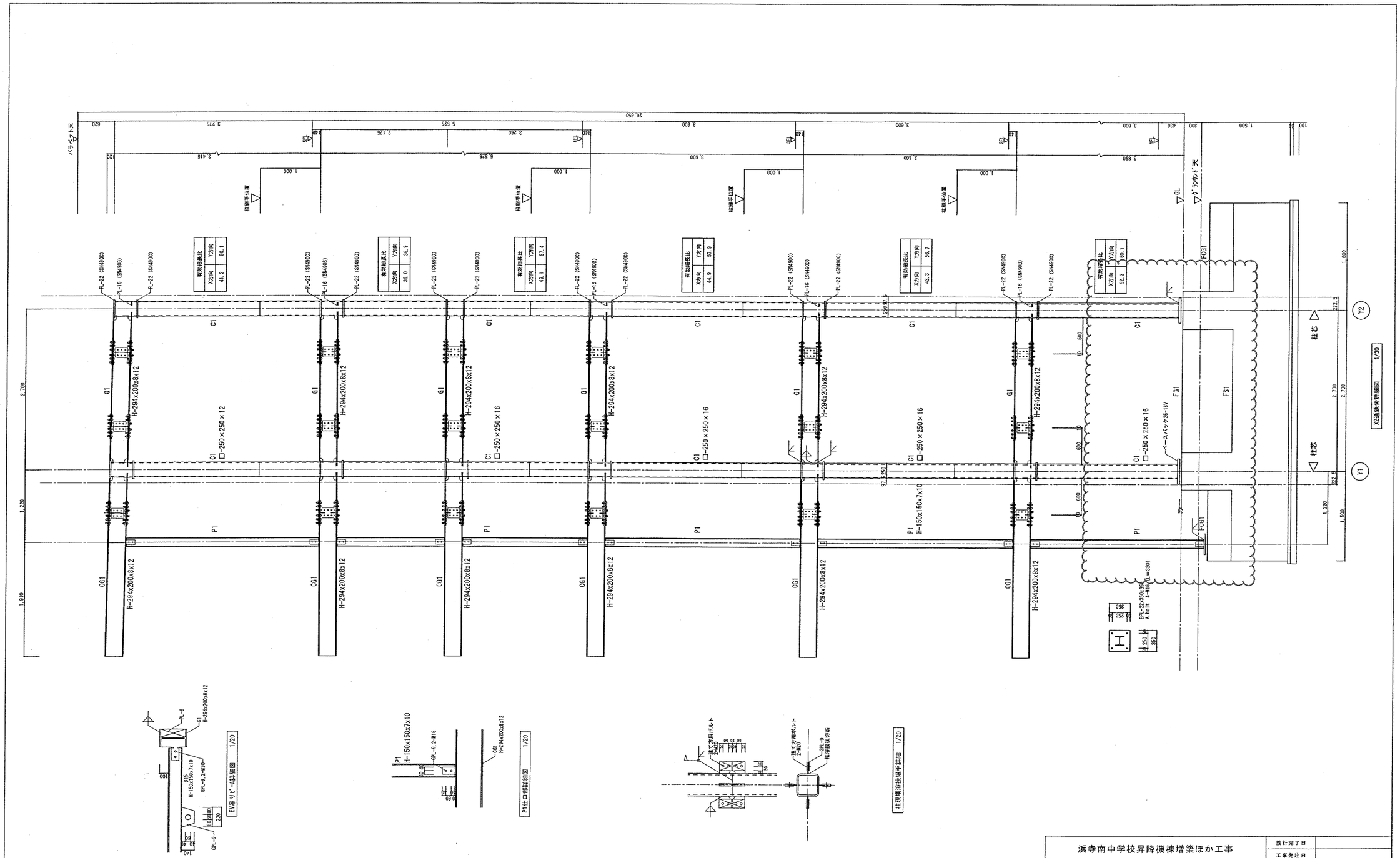
1階床梁伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- GL＝KBM-470とする。
- 1FL＝GL+430（KBM+40）とする。
- ▨ 印は、土間コンクリートを示す。
  （t＝150、D10、@200シングルクロス）

訂正前

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日		
	工事発注日		
各階伏図	ＳＣサイズ	A1:1/50　A3:1/100	
	原寸紙サイズ	Ａ１	
堺市　建築都市局　建築部	(株)建築研		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 担当者	総括	担当者	S / 08
	洋田	小森	

原寸図　0　25　50　75



浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	
	工事発注日	
鉄骨詳細図	SCサイズ	A1:1/30 A3:1/60
	原寸紙サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部	(株)建設研	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 担当者	総括 / 担当者	
	洋田 / 小森	S / 11

原寸図 0 25 50 75

特記仕様書　[営繕編]

④ 地業工事

項目	特記事項
9　地盤改良	※図示 ・六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験） 六価クロム溶出試験対象工種名及び試験数 工法：配合設計段階　検体、施工後段階　検体 タンクリーチング試験対象工種名及び検体数 工法：　検体 ・ラップルコンクリート　呼び強度　※１８　所要スランプ　※８ セメントの種類　※高炉Ｂ種　・普通

⑤ 鉄筋工事

項目	特記事項
① 鉄筋	種別　※ＪＩＳ　Ｇ３１１２ ⊙ＳＤ２９５Ａ　⊙ＳＤ３４５　・ＳＤ３９０
② 溶接金網	網目の形状、寸法　⊙１５０×１５０　鉄線の径　・６
③ 材料試験	※標仕５．２．３による
④ 加工場所	・現場加工　⊙工場加工
⑤ 溶接フープ	検査　※引張試験（数量　各階サイズ毎に３本抜き取り）
6　壁、床版の開口部補強	図示（図示なき場合標準配筋図による）
7　土間コンクリート補強	図示（図示なき場合Ｄ１０－２５０@タテヨコ）
⑧ 梁貫通孔補強	図示（図示なき場合標準配筋図による）
⑨ ガス圧接	適用箇所　※柱、梁の主筋 適用鉄筋　※ＳＤ３４５　※ＳＤ３９０　※Ｄ１９以上 検査　※超音波探傷試験　・引張試験

⑥ コンクリート工事

項目	特記事項
① 強度	設計基準強度　・Ｆｃ＝２１Ｎ／mm2　※Ｆｃ＝２４Ｎ／mm2 呼強度　※Ｆｃ＋Ｓ Ｓ：構造体強度補正値 セメントおよび気温による補正　（３Ｎ／mm2、６Ｎ／mm2）
② レディーミクストコンクリート	種別　・Ｉ　類（⊙マーク取得工場）　※Ⅰ　類　・Ⅱ　類
③ セメントの種類	※普通　・高炉　Ｂ種　・早強　・普通エコ 普通ポルトランドセメントの品質は、ＪＩＳＲ５２１０に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。 水和熱　７ｄ３５２Ｊ／ｇ以下 ２８ｄ４０２Ｊ／ｇ以下
④ アルカリ骨材対策	別表１特記仕様書による。
⑤ 混和材料	混和剤　※ＡＥ剤又はＡＥ減水剤（標準形又は遅延形） ＪＩＳＡ６２０４適合品 ※高性能ＡＥ減水剤ＪＩＳＡ６２０４適合品 標準形（１型）ポリカルボン酸系 混和材　・　・
⑥ 普通コンクリートの調合	荷卸し地点におけるスランプ　基礎、基礎梁　＊１５cm　・１８cm 柱、梁、床版、壁　＊１８cm 単位水量の上限　※１８５kg／m3 荷卸し地点における所要空気量　※４．５％ 呼び強度　※１８　・２１ 種別　※１種　・２種 所要気乾単位容積重量　・１．８５t／m3　適用箇所　防水押さえ ・　t／m3　適用箇所 所要空気量　※５．０％ 所要スランプ　※２１cm 呼び強度　※１８　・ 所要スランプ　※１５cm　・１８cm
⑦ 軽量コンクリートの調合	
8　無筋コンクリート	
9　コンクリート躯体表面の処理	外装タイル後張り面の躯体表面の処理 ＭＣＲ工法は、せき板面にＭＣＲ工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上がり面は凹凸状態とする。 高圧水洗工法の目荒しは、水圧５０Ｎ／mm以上かつ、２．５分／m2以上とし、施工計画書を監督員に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督員に承諾を受ける。　コンクリートの増打ち厚さ　※１０mm
10　床版厚さの確保	床版１０m2毎に天端ポイント１箇所使用すること。
⑪ 打放し仕上げの種類	共仕表６．２．４．Ｂ種とし、型枠締付材に用いるコーンは樹脂コーンとする。（基礎の類、地下室のない場合の基礎梁を除く）
⑫ 合板せき板	合板せき板　厚さ１２mm　（材質　・広葉樹　・針葉樹　※複合） （塗装　※有　・無）
⑬ 合板以外のせき板	⊙床型枠用鋼製デッキプレート　施工箇所　床版 製造所 ・メタルラス　施工箇所
⑭ コンクリート圧送	労働安全衛生法に定める特別教育を終了し、職業能力開発促進法に規定する技能検定試験に合格した者 ・１級コンクリート圧送施工技能士 ※２級コンクリート圧送施工技能士
⑮ 圧送用モルタル	１：２モルタル（セメント量７００kg／m3） 圧送用モルタルは型枠内に打ち込まないこと

⑦ 鉄骨工事

項目	特記事項
① 鉄骨製作工場	大臣認定工場 ・Ｓ　・Ｈ　⊙Ｍ　・Ｒ　・Ｊ
② 施工管理技術者	
③ 鋼材	適用する 種類の記号 / 使用箇所 / 規格等 SS400 / 柱、大梁、小梁他 / ※JIS規格による SN490B / 内ダイアフラム / ※JIS規格による SN490C / 通しダイアフラム / ※JIS規格による BCR295 / 柱 / ※JIS規格による SSC400 / 小梁他 / ※JIS規格による SNR400 / ブレース
④ 高カボルト	※トルシア形高力ボルト２種（Ｓ１０Ｔ）　・ＪＩＳの高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト１種（Ｆ８Ｔ相当）
⑤ ターンバックル	脚の種類　※割枠式　・パイプ式
⑥ 材料試験	※規格証明書提出
7　エンドタブ	・切除する　箇所（　　）

項目	特記事項
⑧ 溶接完了後の検査	ＡＯＱＬ　※4.0%　・2.5% 検査水準　※第６水準　・ 試験の種別 / 試験箇所 / 試験寸法 ⊙超音波探傷試験 / / ※7.6.11(b)による・図示 ・放射線探傷試験 ・マクロ試験 ・浸透探傷試験
⑨ 錆止め塗装	標仕表18.3.1 ＪＩＳＫ５６７４による。 （※Ａ種　・　）
⑩ 耐火被覆	種別 ・ラス張りモルタル塗り　厚さ（　）mm ⊙耐火材吹付け（・乾式　⊙半乾式　・湿式）厚さ（1F:45,2～5F:25）mm ・耐火板張り　厚さ（　）mm　製造所 所要性能（区分）　・３０分耐火（　）　・１時間耐火（　）
⑪ アンカーボルトの保持及び埋込み工法	・構造用アンカーボルト　（・　） ・建方用アンカーボルト　（・Ａ種　※Ｂ種　・Ｃ種）
⑫ 柱底均しモルタル工法	※Ａ種（無収縮モルタル）　・Ｂ種（１：２モルタル） 無収縮モルタルの製造所
⑬ 溶融亜鉛めっき工法	亜鉛めっきの種別 / 材料 / 適用部位 Ａ種 / 最低板厚６ mm以上の形鋼、鋼板 / Ｂ種 / 最低板厚３．２mm以上、６ mm未満の形鋼、鋼板 / Ｃ種 / 普通ボルト、アンカーボルト 最低板厚１．６mm以上、３．２mm未満の形鋼、鋼板 / 素地ごしらえは、ＪＩＳＨ９１２４溶融亜鉛めっき作業標準による。

⑧ コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

項目	特記事項
1　建築用コンクリートブロック	補強コンクリートブロック造　※空洞ブロック１６　・空洞ブロック１６－Ｗ 帳壁及び塀　※標仕表８．３．１及び下表による 適用箇所 / 厚さ（mm） ・間仕切壁　・地下二重壁　・外壁 / ・塀　高さ　２ｍ以下　・１２０ ２ｍを超える　・１５０ ・衛生配管用裏積みブロック　・１００ ・
② ＡＬＣパネル	種別 / 単位荷重（Ｎ／m2）正 / 負 / 厚さ（mm） / 取付け工法種別 ⊙外壁パネル / / / ※１２５ / ⊙Ａ種・Ｂ種 ・間仕切壁パネル / / / ※１００ / ・Ｃ種・Ｄ種・Ｅ種 ⊙屋根パネル / / / ※１５０ / ※標仕 表８．４．４による ・床パネル / / / ・１００・１５０
3　押出成形セメント板	厚さ※５０mm以上　・ 種類　無石綿タイプ（タイプⅡ） 施工箇所 / 表面形状 / 工法 / 耐火性能 ・外壁 / ※フラットパネル / ・Ａ種・Ｂ種 / ※有り ・デザインパネル（図示） / ・（　） ・タイルベースパネル / ・無し ・間仕切り / ※フラットパネル / ・Ｂ種・Ｃ種 / ・無し ・デザインパネル（図示） / ・有り ・タイルベースパネル / （　） 製造所 厚さ・５０mm未満 種類　無石綿タイプ 施工箇所 / 表面形状 / / 耐火性能 / ※フラットパネル・デザインパネル（図示） / / ※無し・有り（　） 製造所

⑨ 防水工事

項目	特記事項
1　アスファルト防水	種別 / 施工箇所 ・Ａ－１ ・Ａ－２ ・Ａ－３ ・Ａｉ－１ / 断熱材 ※A種硬質ウレタンフォーム3種b2号 ・厚さ25mm ・Ａｉ－２ / ・厚さ（　）mm ・Ａｉ－３ ・Ｂ－１ ・Ｂ－２ ・Ｂ－３ ・Ｂｉ－１ / 断熱材 ※A種押出法ポリスチレンフォーム3種bスキン層付き ・厚さ25mm ・Ｂｉ－２ / ・厚さ（　）mm ・Ｂｉ－３ ・Ｄ－１ / 脱気装置（ドレン付き型）※有・無 / 仕上げ塗料塗り ・シルバー ・カラー ・Ｄ－２ ・Ｄ－３ ・Ｄ－４ ・Ｄｉ－１ / 断熱材 ※A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 ・厚さ25mm ・Ｄｉ－２ / ・材質（　）・厚さ（　）mm ・Ｅ－１ ・Ｅ－２
2　改質アスファルトシート防水	種別 / 施工箇所 / 仕上げ塗料塗り ・ＡＳ－Ｔ１ ・ＡＳ－Ｔ２ ・ＡＳ－Ｔ３ / 脱気装置（ドレン付き型）※有・無 / ・シルバー ・カラー ・ＡＳ－Ｔ４ ・ＡＳ－Ｊ１ ・ＡＳｉ－Ｔ１ / 断熱材 ※A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 ・厚さ25mm ・ＡＳｉ－Ｊ１ / ・材質（　）・厚さ（　）mm
3　合成高分子系ルーフィングシート防水	種別 / 厚さ（mm） / 施工箇所 / 仕上げ塗料塗り / 使用分類 ・Ｓ－Ｆ１ / ※1.2 / / ・シルバー・カラー / ※非歩行・軽歩行 ・Ｓ－Ｆ２ / ※2.0 / / ・Ｓ－Ｍ１ / ※1.5 / / ・シルバー・カラー ・Ｓ－Ｍ２ / ※1.5 / / ・Ｓ－Ｍ３ / ※1.2 / / ・Ｓｉ－Ｆ１ / ※1.2 / 断熱材 ※A種ポリスチレンフォーム保温材 ・厚さ25mm / ・シルバー・カラー ・Ｓｉ－Ｆ２ / ※2.0 / ・材質（　）・厚さ（　）mm / ・Ｓｉ－Ｍ１ / ※1.5 / 断熱材 ⊙A種硬質ウレタンフォーム保温板2種2号 ⊙厚さ25mm / ・シルバー・カラー ⊙Ｓｉ－Ｍ２ / ※1.5 / ・A種押出法ポリスチレンフォーム保温板・厚さ（　）mm / ・Ｓ－Ｃ１ / ※1.0 / / / 脱気装置 ⊙設ける　材質（ステンレス）設置数量（　80m2当たり１箇所）
4　塗膜防水	種別 / 施工箇所 / 備考 ・Ｘ－１ / / 仕上げ塗料塗り ・シルバー ・カラー ・Ｘ－２ ・Ｙ－１ / 地下外壁防水 / Ｙ－２工法の保護シート ・Ｙ－２ / / ※適用する・適用しない 脱気装置 ・設ける　材質（　）設置数量（　m2当たり１箇所）
⑤ ケイ酸質系塗布防水	種別 / 施工箇所 / 備考 ・Ｃ－ＵＩ / / ⊙Ｃ－ＵＰ / 地下ピット /
6　その他の防水	種別 / 施工箇所 / 備考
⑦ 保証書	受注者、施工者、製造者の３者連名にて年限（１０年）保証すること。保証書は２部提出すること。
⑧ 漏水試験	陸屋根については、水上より５０mmの高さにて２４時間水張試験を行う。
⑨ 施工	各防水組合加盟店の施工とし、工事完了後施工プレート取付けのこと。尚、完了年月日は契約終了年月日とする。
⑩ シーリング	記号 / 施工箇所 / 目地寸法 / 備考 MS-2 / サッシ周囲 / 10×10　20×10 / PU-2 / ALC目地 / 20×20 / PU-2 / コンクリート打合目、水切り / 20×10 / MS-2 / EXP.J / 20×10 / MS-2 / 庇、水切り / 20×10 / ＳＲ－１　ＨＭ　シリコーンシーリング材（１成分形）高モジュラス形 ＳＲ－１　ＬＭ　シリコーンシーリング材（１成分形）低モジュラス形 ＳＲ－２　シリコーンシーリング材（２成分形） ＰＳ－２　ポリサルファイドシーリング材（２成分形） ＭＳ－２　変成シリコーンシーリング材（２成分形） ＰＵ－２　ポリウレタンシーリング材（２成分形） ・保証書　受注者、施工者、製造者の３者連名にて年限（３年）保証すること。保証書は２部提出すること。
⑪ 接着性試験	・引張接着性試験　※簡易接着性試験

10 石工事

項目	特記事項
1　天然石張り	石の品質 床用石材　※２等品　・ 壁及びその他の石材　※１等品　・ 石の種類・表面仕上げ 施工箇所 / 種類 / 産地・名称 / 厚さ（mm） / 仕上げの種類
2　テラゾタイル張り	種類　※大理石　・花コウ岩 寸法　※300×300×30　・400×400×32
3　テラゾブロック張り	種石の種類　※大理石 表面仕上げ　※本磨き

11 タイル工事

項目	特記事項
4　壁の石張り工法	外壁石張り 工法 ・外壁湿式工法（※流し筋工法　・　） ・乾式工法 裏面及び裏打ち処理　※行わない　・行う（・裏面処理の場合小口共） ドレインパイプ　※ステンレスＳＵＳ304　・ 内壁石張り 工法 ・内壁空積工法（※あと施工アンカー横筋流し工法　・あと施工アンカー工法） ・乾式工法 裏打ち処理　※行わない　・行う
5　床及び階段の石張り	石の厚さ（mm） 床石張りの裏面処理　※行わない　・行う 屋内のワックス掛け　※行わない　・行う
1　陶磁器質タイル	施工箇所 / 工法 / 寸法形状 / きじ 磁器 陶器 せっ器 / うわぐすり 施無 / 役物 有無 / 備考 ・　・　・ / ・　・ ・　・　・ / ・　・ ・　・　・ / ・　・ ・　・　・ / ・　・ ・　・　・ / ・　・ ・　・　・ / ・　・ 工法　1.密着張り　2.改良積上げ張り　3.改良圧着張り 4.マスク張り　5.モザイクタイル張り　6.内装壁タイル接着剤張り 7.外装壁タイル接着剤張り　8.床タイル張り 躯体表面の処理　・行う ※ＭＣＲ工法６章コンクリート工事又は高圧水洗（ポリマーセメントモルタル下地）工法 施工範囲／※図示 下地モルタル塗り　※標仕１５．２．２～１５．２．５による タイルの試験張り　※行わない　・行う（※外壁タイル　・　） 既調合モルタル・ポリマーセメントモルタルの製造所　メーカーリストによる
2　有機質接着剤	・　屋内　ＪＩＳＡ５５４８（陶磁器質タイル用接着剤）による ※便所については、タイプⅠ　とする。 ・　屋外　ＪＩＳＡ５５５７（外装タイル張り用有機系接着材）による
3　陶磁器質タイル型枠先付け	適用タイル / 種別 / せき板の種別 小口タイル 二丁掛タイル / ・タイルシート法 / ※6.8.3【材料】（b）（2） ・目地桝法 / ・6.8.3【材料】（b）（2）・金属製パネル 大形タイル / ・桟木法 / ・6.8.3【材料】（b）（2）
4　役物	外装タイルの出隅役物は、Ｌ型及び箱型役物とする。
5　見本焼き	※行わない　・行う
6　伸縮調整目地	・外壁　※図示 ・内壁　※入隅部、建具廻り、設備機器廻り ・床　※図示
7　検査	※外観検査　※打診検査　・接着力試験

12 木工事

項目	特記事項
1　木材	含水率　※Ａ種　・Ｂ種 木材の材質　・ＪＡＳ規格品　※一般建築用材 造作材の等級　※Ａ種　・Ｂ種 樹種　・標仕による（代用樹種の使用　・可　※不可） ・図示による
2　表面仕上げの程度	・Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種
3　集成材	品名 / 規格・品質 / 芯材の種類 / 化粧単板の樹種 ※集成材 / ※一般材 / ※たも・なら・しおじ / ・造作用集成材 / ※1等　・2等 / ・ / ・化粧ばり造作用集成材 / ※1等　・2等 / ・ / ・ ・化粧ばり構造用集成柱 / ※1等　・2等 / ・ / ・
4　接着剤	※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
5　木材保存剤	※木材保存剤（木材の防腐・防蟻処理）は、非有機リン系とする。 ※防腐・防蟻処理 ・工場における加圧式とし、十分に乾燥をおこなう。ただし、現場における加工が生じた場合には、加工した箇所に対し、現場にて木材保存剤を塗布することとする。
6　床板張り	フローリング及び縁甲板張り床 下張り用床板 / ※無し / ・有り / ※合板張り / ＪＡＳで定めるホルムアルデヒド放散量の等級　※Ｆ☆☆☆ ・板張り 床板 / ※単層フローリング（標仕19．5．2による） / ＪＡＳで定めるホルムアルデヒド放散量の等級　※Ｆ☆☆☆ ・縁甲板 / ※ひのき
7　防虫処理	ラワン合板のみ適用（防虫処理証明書の提出）
8　その他	木材は、工事現場搬入時に監督員の検査を行う。尚、含水率は工事現場搬入時の数値とする。

1998. 5. 作成	2017. 2. 改訂	浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事
2000. 12. 改訂		特記仕様書（No２）
2002. 5. 改訂		
2004. 11. 改訂		堺市　建築都市局　建築部
2007. 12. 改訂		課長　課長補佐　係長　主査　担当者
2011. 2. 改訂		
2014. 1. 改訂		

設計完了日　R02.02
工事発注日
SCサイズ　—
原寸紙サイズ　A1
総括　担当者　岸田　森本
A / 02
原寸図　0　25　50　75

訂正後

既設棟　仕上表

既設棟　(改修廊下部)外部仕上表

屋根	現況	均しモルタルt20、断熱材t20の上アスファルト露出防水 [一部改修] アスファルト保護防水[一部改修]
	改修	改質アスファルト露出防水 [一部改修] 下地処理の上、塗膜防水X-2[一部改修]
外壁	現況	コンクリート打ち放し、下地調整の上リシン吹付 [一部(増打)撤去] 1階外壁　45二丁掛けタイル貼 [一部撤去]
	改修	モルタル塗の上、複層塗材E吹付 [一部新設]
巾木	現況	モルタル金ゴテ押さえ　H=100 [一部撤去]
	改修	―

パラペット	現況	アルミ製笠木(電解発色) [一部撤去]
	改修	エキスパンションジョイント [新設]
庇	現況	庇上：防水モルタル金コテ押え [撤去] 庇裏：コンクリート打放し、下地調整の上リシン吹付 [撤去]
	改修	―
建具	現況	スチール両開き戸 [撤去] アルミ製引違い窓 [撤去]
	改修	―

ドレン樋	現況	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用 [撤去] 樋：カラー硬質塩ビパイプ (VU) 100φ [撤去]
	改修	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用 [新設] 樋：カラー硬質塩ビパイプ (VP) 100φ [新設]
ポーチ	現況	モルタル金コテ押え [一部撤去] 足ふきマット [撤去]
	改修	モルタル金コテ押エ [一部復旧]
外構	現況	外構図参照
	改修	外構図参照

SFバルコニー	現況	床　：防水モルタルコテ押え [一部撤去] 壁　：コンクリート打放し仕上 [存置] 天井：コンクリート打放し仕上 [存置] 柱型：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、下地調整の上ﾘｼﾝ吹付 [存置] 手摺壁：コンクリート打放し　モルタル塗笠木　SUSﾊﾞｲﾌﾟ42.7φ [一部撤去]
	改修	床　：防水モルタルホウキ目仕上げ [一部新設(ｽﾛｰﾌﾟ部)] 壁　：コンクリート打放し仕上 [既存] 天井：コンクリート打放し仕上 [既存] 柱型：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し、下地調整の上ﾘｼﾝ吹付 [既存] 防風スクリーン [新設]
備考		

既設棟　(改修廊下部)内部仕上表

室名	階数		床レベル(廊下天基準)	床 下地	床 仕上	巾木	H	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
廊下	1～4階	現況	±0	モルタル塗 [一部撤去]	ビニル床タイル貼t=2 [一部撤去]	木製 SOP [一部撤去]	100	コンクリート [存置]	モルタル金コテ押え AEP [一部撤去]	LGS下地 [一部撤去]	PBt=9捨貼、岩綿吸音板t=9貼 [一部撤去]	木製 [一部撤去]	2,800	
		改修	±0	モルタル塗 [一部新設]	ビニル床タイル貼t=2 [一部新設]	木製 SOP [一部新設]	100	コンクリート [既存]	モルタル金コテ押え AEP [一部新設]	LGS下地 [一部新設]	PBt=9.5捨貼、岩綿吸音板t=9貼 [一部新設]	木製 [一部新設]	2,800	
	5階	現況	±0	―	防水モルタル	―	―	コンクリート [存置]	コンクリート打ち放し[存置]	コンクリート [存置]	コンクリート打ち放し[存置]	―	-2,945	
		改修	±0	―	防水モルタルホウキ目仕上げ [一部新設]	―	―	コンクリート [既存]	コンクリート打ち放し[既存]	コンクリート [既存]	コンクリート打ち放し[既存]	―	-2,945	

ＥＶ増築棟　仕上表

ＥＶ増築棟　外部仕上表

屋根	ＡＬＣ版t=150　合成高分子ルーフィングシート防水断熱(A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種2号t25mm)仕様	パラペット	アルミ製笠木(電解発色)	EXP・J	屋上用、外壁用：アルミ製、耐火仕様 床用：ステンレス製、耐火仕様内壁用、天井用：アルミ製	備考	
外壁	ＡＬＣ版t=125　下地処理の上、複層塗材E	建具	1F:鋼製片引き戸 2-5F:アルミ製サッシ	シャッター	防火防煙シートシャッター		
巾木	コンクリート打放しの上、撥水材塗布	ドレン樋	ドレン：鋳鉄製横引きルーフドレンφ75用 樋：カラー硬質塩ビパイプ (VP) 75φ	ポーチ	外構図参照		

ＥＶ増築棟　内部仕上表

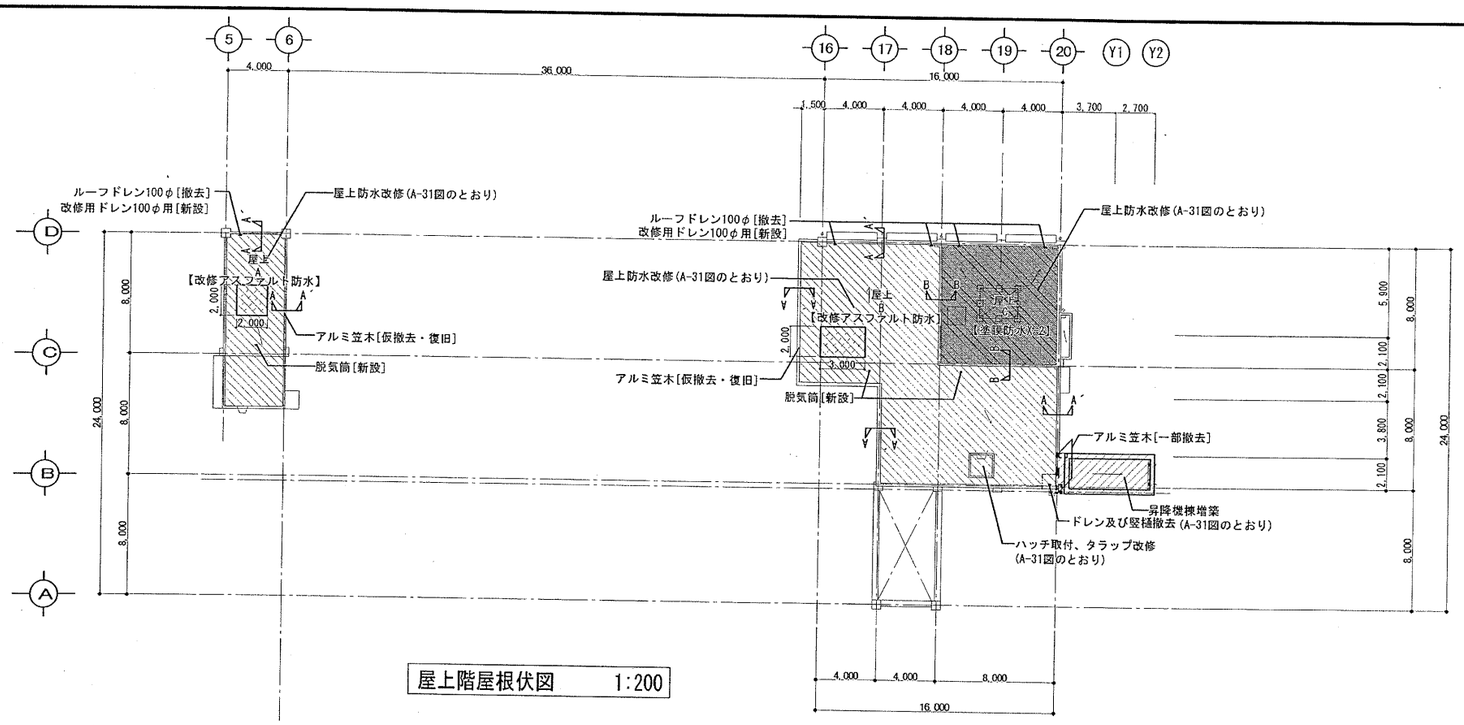
室名	階数	床レベル(廊下天基準)	床 下地	床 仕上	巾木	H	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	廻り縁	天井高	備考
ＥＶホール	1～4階	±0	コンクリート (ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞt=10)	ビニル床タイル貼t=2.0	ソフト巾木	100	LGS(65)	石膏ボード(GB-R)t=9.5二重貼の上 EP塗	LGS下地	化粧石膏ボードt=9.5貼	塩ﾋﾞ製	2,800	天井点検口　階数表示板
	5階	+150	コンクリート (ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞt=10)	ビニル床タイル貼t=2.0	ソフト巾木	100	LGS(65)	耐水石膏ボード(GB-S)t=9.5+ケイカル板t=6.0貼 EP塗	LGS下地	ケイカル板t=6.0貼　EP塗り	塩ﾋﾞ製	2,400	天井点検口　階数表示板
ＥＶピット		-1430	―	コンクリート打放しの上、ケイ酸質系塗布防水	―	―	―	コンクリート打放しの上、ケイ酸質系塗布防水	―	―	―		

耐火リスト

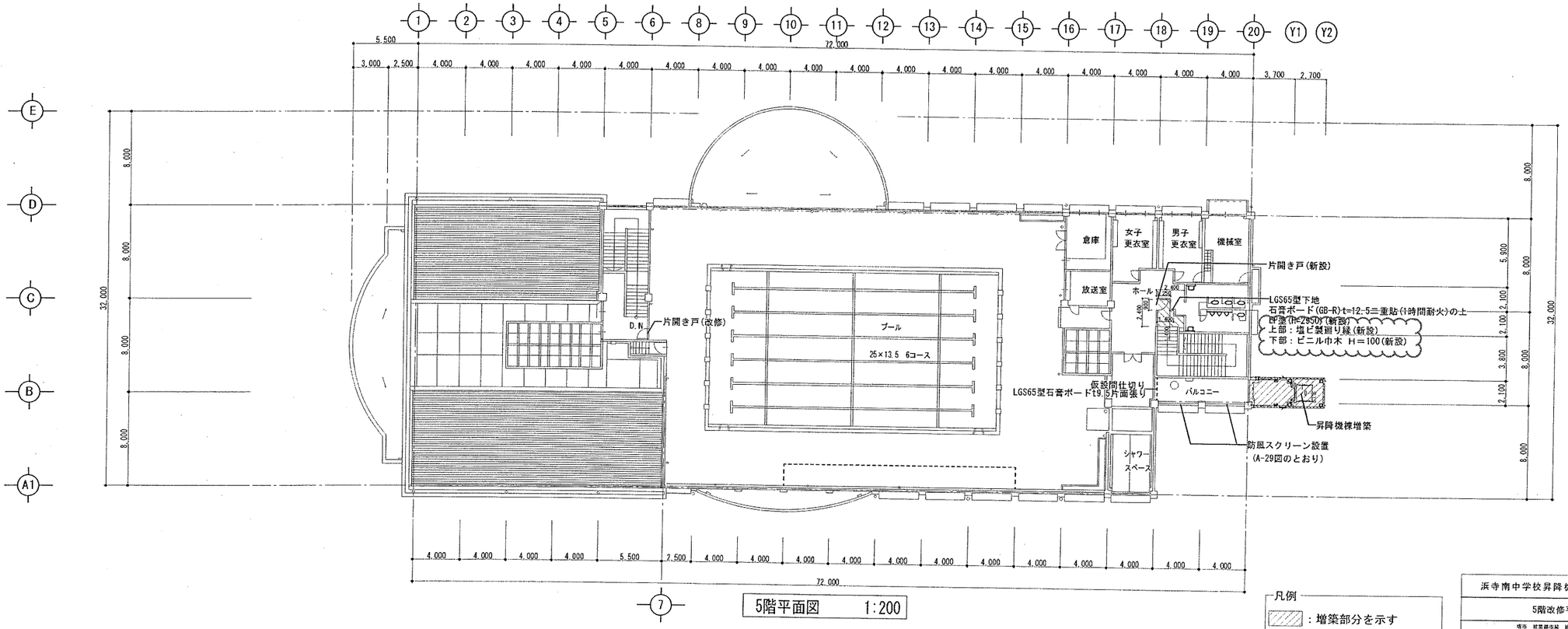
石綿含有建材を示す(内部仕上はみなし)

訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事		設計完了日	R02.02
		工事発注日	
仕上表		SCALE	NON
		原寸紙サイズ	A-1
堺市　建築都市局　建築部		施設設備	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 設計者		所長 / 設計者	A / 16
		所長 / 森本	
縮尺	0 / 25 / 50 / 75		



屋上階屋根伏図　1:200



5階平面図　1:200

凡例

- ：増築部分を示す
- ：改修部分を示す
- ：防水めくれ範囲(撤去部分)を示す

訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
5階改修平面図	SCALE	A1:1/200, A3:1/400	
	図面番号	A-1	
専門 建築部市場 建築課	検図印欄		
課長 課長補佐 係長 主査 担当者	所長	設計者	
	印	印	

縮尺例

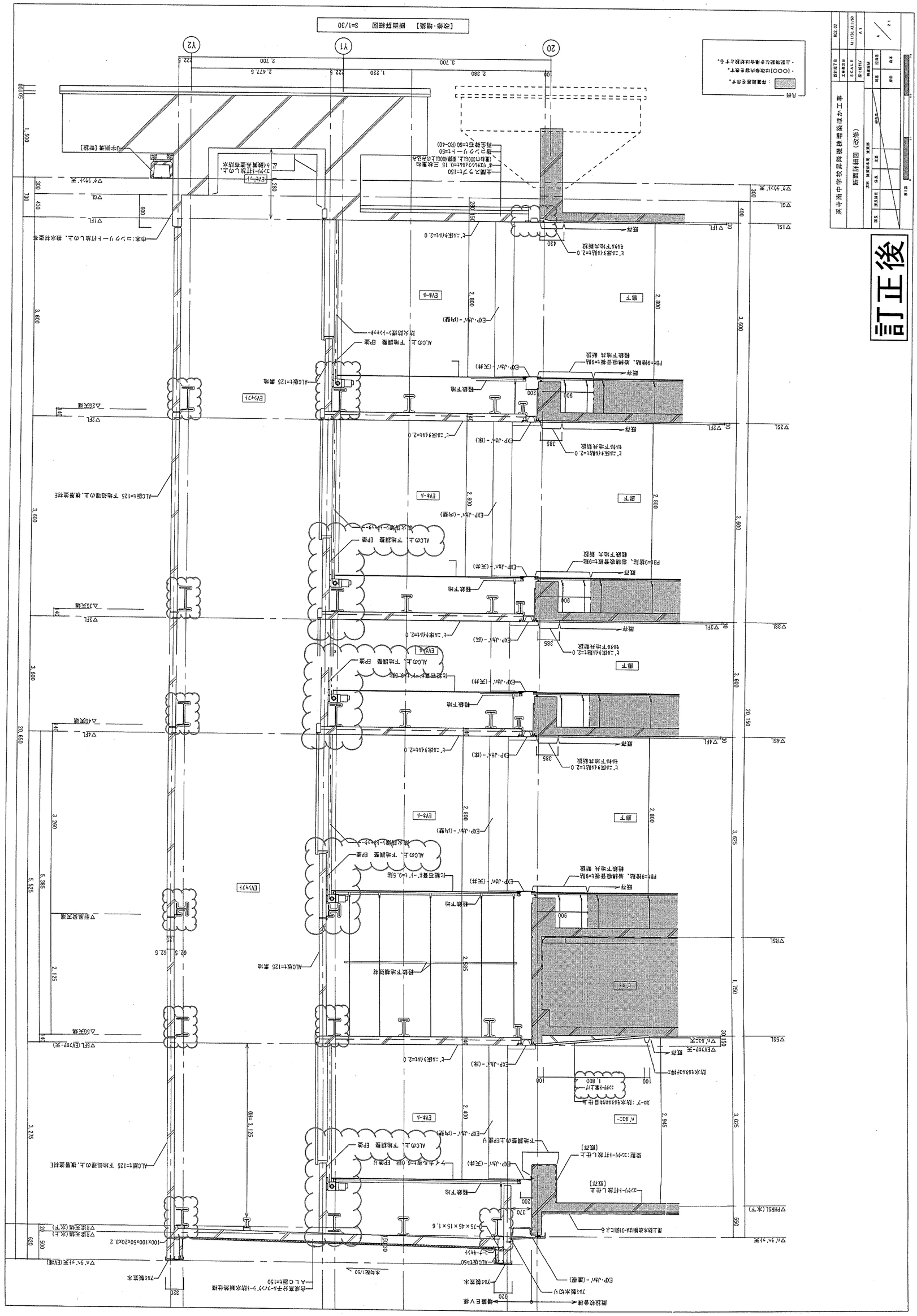
西立面図　S=1/50

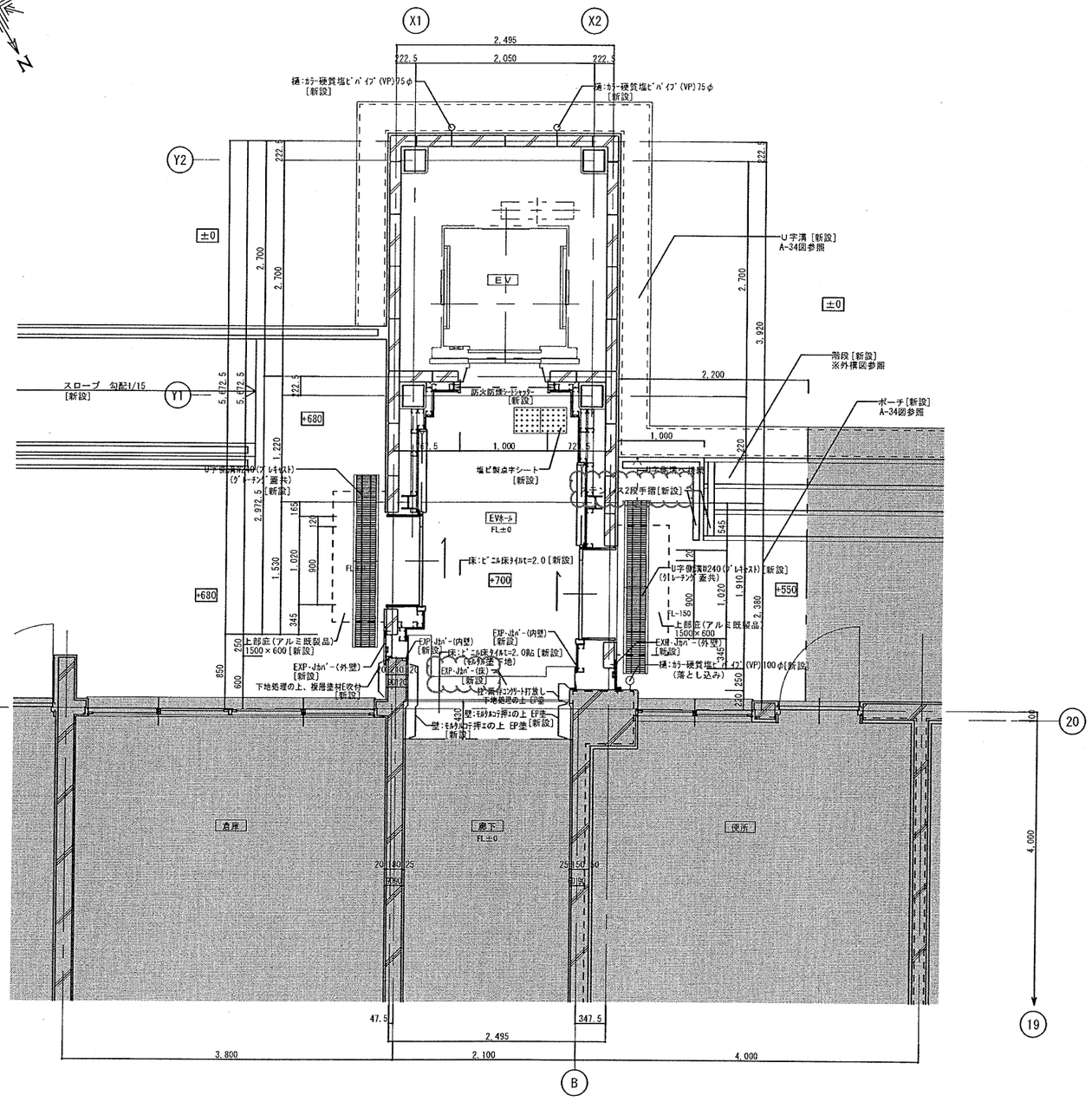
南立面図　S=1/50

東立面図　S=1/50

訂正後

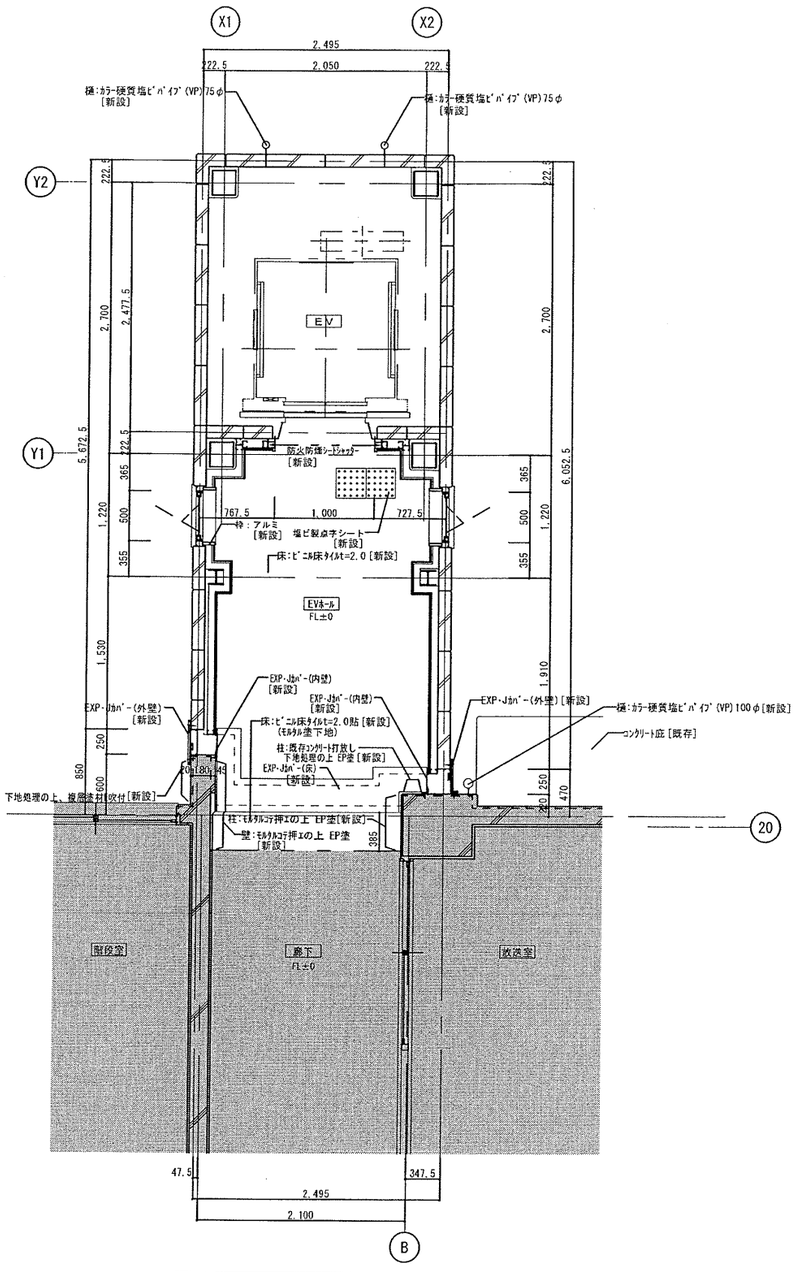
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	図面完了日	H02.02	
	工事検査日		
改修立面図	SCALE	A1:1/50, A3:1/100	
堺市　都市整備局　建築部	原寸使用材	A 1	
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	検図印欄	部長 / 課長名	A / 1号
		岸田 / 桑本	


訂正後
[改修・増築] 断面詳細図 S=1/30
Y2
Y1
20
EXP.JOINT-(EF)
EXP.JOINT-(EW)
EXP.JOINT-(CW)
EXP.JOINT-(CE)
EXP.JOINT-(CP壁)
EXP.JOINT-(天井)
ALCOVE t=125 下地鋼板の上,塗層塗材E
ALCOVE t=125 下地鋼板 EP塗
ALCOVE t=125 素地
ALCOVE t=125 素地
ALCOVE t=125 下地鋼板の上EP塗り
ALCOVE t=125 下地鋼板の上,塗層塗材E
ALCOVE t=50
100×100×50×20×3.2
75×45×15×1.6
EV-A
EV-B
EV-C
EV-D
EV-E
EV-F
EV-G
EV-H
EV-J
EV-K
EV-L
EV-M
EV-N
EV-P
EV-Q
EV-R
EV-S
EV-T
EV-U
EV-V
EV-W
EV-X
EV-Y
EV-Z
EV-AA
EV-AB
EV-AC
EV-AD
EV-AE
EV-AF
EV-AG
EV-AH
EV-AJ
EV-AK
EV-AL
EV-AM
EV-AN
EV-AP
EV-AQ
EV-AR
EV-AS
EV-AT
EV-AU
EV-AV
EV-AW
EV-AX
EV-AY
EV-AZ
EV-BA
EV-BB
EV-BC
EV-BD
EV-BE
EV-BF
EV-BG
EV-BH
EV-BJ
EV-BK
EV-BL
EV-BM
EV-BN
EV-BP
EV-BQ
EV-BR
EV-BS
EV-BT
EV-BU
EV-BV
EV-BW
EV-BX
EV-BY
EV-BZ
EV-CA
EV-CB
EV-CC
EV-CD
EV-CE
EV-CF
EV-CG
EV-CH
EV-CJ
EV-CK
EV-CL
EV-CM
EV-CN
EV-CP
EV-CQ
EV-CR
EV-CS
EV-CT
EV-CU
EV-CV
EV-CW
EV-CX
EV-CY
EV-CZ
EV-DA
EV-DB
EV-DC
EV-DD
EV-DE
EV-DF
EV-DG
EV-DH
EV-DJ
EV-DK
EV-DL
EV-DM
EV-DN
EV-DP
EV-DQ
EV-DR
EV-DS
EV-DT
EV-DU
EV-DV
EV-DW
EV-DX
EV-DY
EV-DZ
EV-EA
EV-EB
EV-EC
EV-ED
EV-EE
EV-EF
EV-EG
EV-EH
EV-EJ
EV-EK
EV-EL
EV-EM
EV-EN
EV-EP
EV-EQ
EV-ER
EV-ES
EV-ET
EV-EU
EV-EV
EV-EW
EV-EX
EV-EY
EV-EZ
EV-FA
EV-FB
EV-FC
EV-FD
EV-FE
EV-FF
EV-FG
EV-FH
EV-FJ
EV-FK
EV-FL
EV-FM
EV-FN
EV-FP
EV-FQ
EV-FR
EV-FS
EV-FT
EV-FU
EV-FV
EV-FW
EV-FX
EV-FY
EV-FZ
EV-GA
EV-GB
EV-GC
EV-GD
EV-GE
EV-GF
EV-GG
EV-GH
EV-GJ
EV-GK
EV-GL
EV-GM
EV-GN
EV-GP
EV-GQ
EV-GR
EV-GS
EV-GT
EV-GU
EV-GV
EV-GW
EV-GX
EV-GY
EV-GZ
EV-HA
EV-HB
EV-HC
EV-HD
EV-HE
EV-HF
EV-HG
EV-HH
EV-HJ
EV-HK
EV-HL
EV-HM
EV-HN
EV-HP
EV-HQ
EV-HR
EV-HS
EV-HT
EV-HU
EV-HV
EV-HW
EV-HX
EV-HY
EV-HZ
EV-JA
EV-JB
EV-JC
EV-JD
EV-JE
EV-JF
EV-JG
EV-JH
EV-JJ
EV-JK
EV-JL
EV-JM
EV-JN
EV-JP
EV-JQ
EV-JR
EV-JS
EV-JT
EV-JU
EV-JV
EV-JW
EV-JX
EV-JY
EV-JZ
EV-KA
EV-KB
EV-KC
EV-KD
EV-KE
EV-KF
EV-KG
EV-KH
EV-KJ
EV-KK
EV-KL
EV-KM
EV-KN
EV-KP
EV-KQ
EV-KR
EV-KS
EV-KT
EV-KU
EV-KV
EV-KW
EV-KX
EV-KY
EV-KZ
EV-LA
EV-LB
EV-LC
EV-LD
EV-LE
EV-LF
EV-LG
EV-LH
EV-LJ
EV-LK
EV-LL
EV-LM
EV-LN
EV-LP
EV-LQ
EV-LR
EV-LS
EV-LT
EV-LU
EV-LV
EV-LW
EV-LX
EV-LY
EV-LZ
EV-MA
EV-MB
EV-MC
EV-MD
EV-ME
EV-MF
EV-MG
EV-MH
EV-MJ
EV-MK
EV-ML
EV-MM
EV-MN
EV-MP
EV-MQ
EV-MR
EV-MS
EV-MT
EV-MU
EV-MV
EV-MW
EV-MX
EV-MY
EV-MZ
EV-NA
EV-NB
EV-NC
EV-ND
EV-NE
EV-NF
EV-NG
EV-NH
EV-NJ
EV-NK
EV-NL
EV-NM
EV-NN
EV-NP
EV-NQ
EV-NR
EV-NS
EV-NT
EV-NU
EV-NV
EV-NW
EV-NX
EV-NY
EV-NZ
EV-PA
EV-PB
EV-PC
EV-PD
EV-PE
EV-PF
EV-PG
EV-PH
EV-PJ
EV-PK
EV-PL
EV-PM
EV-PN
EV-PP
EV-PQ
EV-PR
EV-PS
EV-PT
EV-PU
EV-PV
EV-PW
EV-PX
EV-PY
EV-PZ
EV-QA
EV-QB
EV-QC
EV-QD
EV-QE
EV-QF
EV-QG
EV-QH
EV-QJ
EV-QK
EV-QL
EV-QM
EV-QN
EV-QP
EV-QQ
EV-QR
EV-QS
EV-QT
EV-QU
EV-QV
EV-QW
EV-QX
EV-QY
EV-QZ
EV-RA
EV-RB
EV-RC
EV-RD
EV-RE
EV-RF
EV-RG
EV-RH
EV-RJ
EV-RK
EV-RL
EV-RM
EV-RN
EV-RP
EV-RQ
EV-RR
EV-RS
EV-RT
EV-RU
EV-RV
EV-RW
EV-RX
EV-RY
EV-RZ
EV-SA
EV-SB
EV-SC
EV-SD
EV-SE
EV-SF
EV-SG
EV-SH
EV-SJ
EV-SK
EV-SL
EV-SM
EV-SN
EV-SP
EV-SQ
EV-SR
EV-ST
EV-SU
EV-SV
EV-SW
EV-SX
EV-SY
EV-SZ
EV-TA
EV-TB
EV-TC
EV-TD
EV-TE
EV-TF
EV-TG
EV-TH
EV-TJ
EV-TK
EV-TL
EV-TM
EV-TN
EV-TP
EV-TQ
EV-TR
EV-TS
EV-TT
EV-TU
EV-TV
EV-TW
EV-TX
EV-TY
EV-TZ
EV-UA
EV-UB
EV-UC
EV-UD
EV-UE
EV-UF
EV-UG
EV-UH
EV-UJ
EV-UK
EV-UL
EV-UM
EV-UN
EV-UP
EV-UQ
EV-UR
EV-US
EV-UT
EV-UU
EV-UV
EV-UW
EV-UX
EV-UY
EV-UZ
EV-VA
EV-VB
EV-VC
EV-VD
EV-VE
EV-VF
EV-VG
EV-VH
EV-VJ
EV-VK
EV-VL
EV-VM
EV-VN
EV-VP
EV-VQ
EV-VR
EV-VS
EV-VT
EV-VU
EV-VV
EV-VW
EV-VX
EV-VY
EV-VZ
EV-WA
EV-WB
EV-WC
EV-WD
EV-WE
EV-WF
EV-WG
EV-WH
EV-WJ
EV-WK
EV-WL
EV-WM
EV-WN
EV-WP
EV-WQ
EV-WR
EV-WS
EV-WT
EV-WU
EV-WV
EV-WW
EV-WX
EV-WY
EV-WZ
EV-XA
EV-XB
EV-XC
EV-XD
EV-XE
EV-XF
EV-XG
EV-XH
EV-XJ
EV-XK
EV-XL
EV-XM
EV-XN
EV-XP
EV-XQ
EV-XR
EV-XS
EV-XT
EV-XU
EV-XV
EV-XW
EV-XX
EV-XY
EV-XZ
EV-YA
EV-YB
EV-YC
EV-YD
EV-YE
EV-YF
EV-YG
EV-YH
EV-YJ
EV-YK
EV-YL
EV-YM
EV-YN
EV-YP
EV-YQ
EV-YR
EV-YS
EV-YT
EV-YU
EV-YV
EV-YW
EV-YX
EV-YY
EV-YZ
EV-ZA
EV-ZB
EV-ZC
EV-ZD
EV-ZE
EV-ZF
EV-ZG
EV-ZH
EV-ZJ
EV-ZK
EV-ZL
EV-ZM
EV-ZN
EV-ZP
EV-ZQ
EV-ZR
EV-ZS
EV-ZT
EV-ZU
EV-ZV
EV-ZW
EV-ZX
EV-ZY
EV-ZZ



【改修・増築】 1階 平面詳細図 S=1/30

※ポーチ・階段・U字溝の新設範囲はA-34図参照の事。

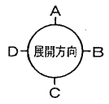


【改修・増築】 2階 平面詳細図 S=1/30

凡例

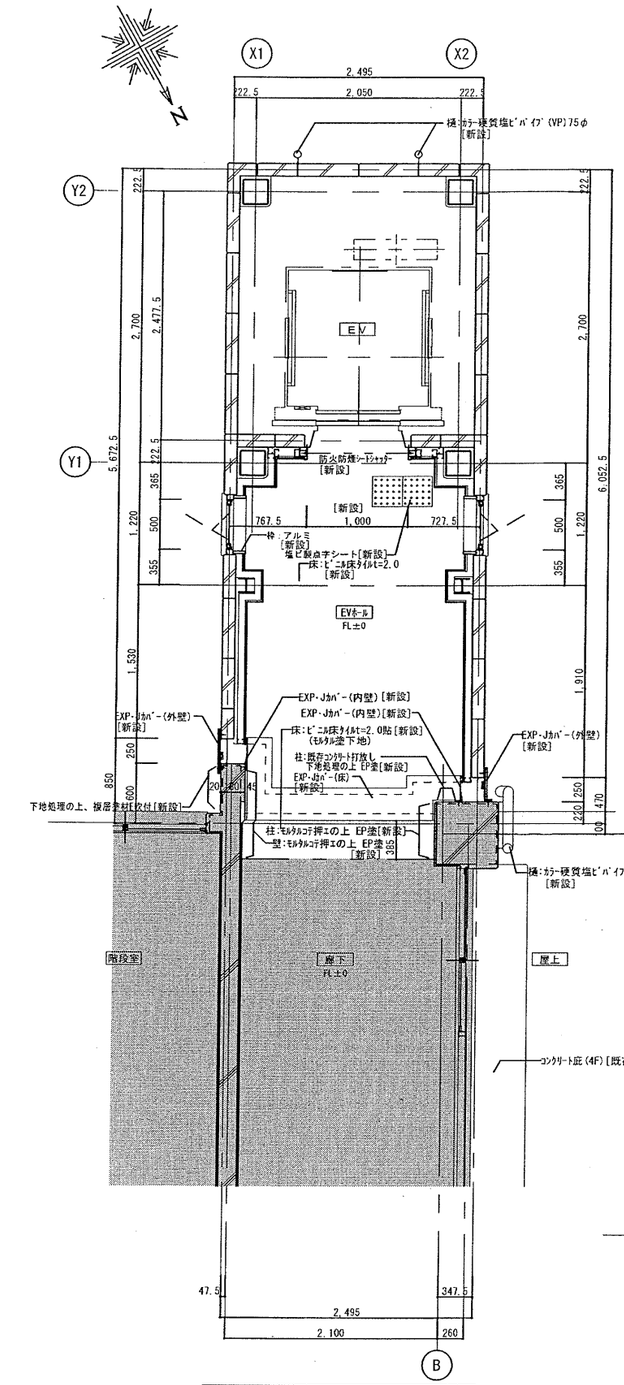
：既存範囲を示す。

・[OOO]は改修内容を表す。
・上記特記なき場合は新設とする。

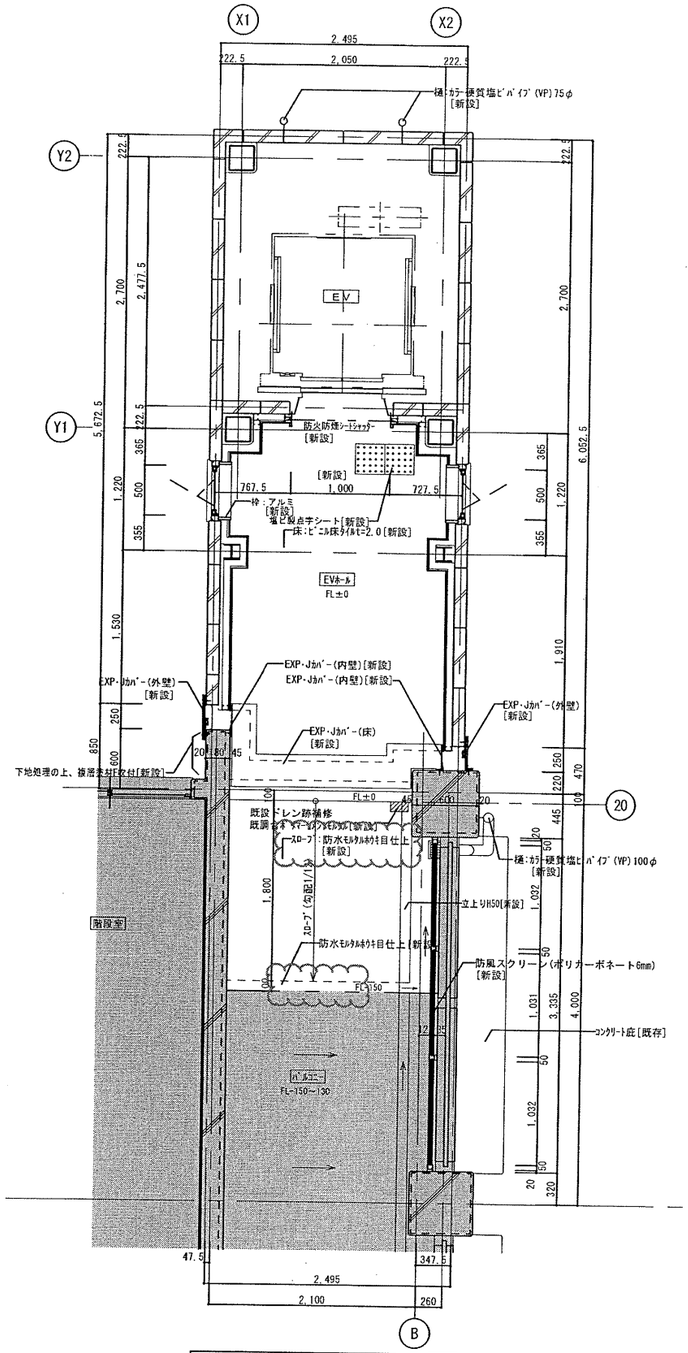


訂正後

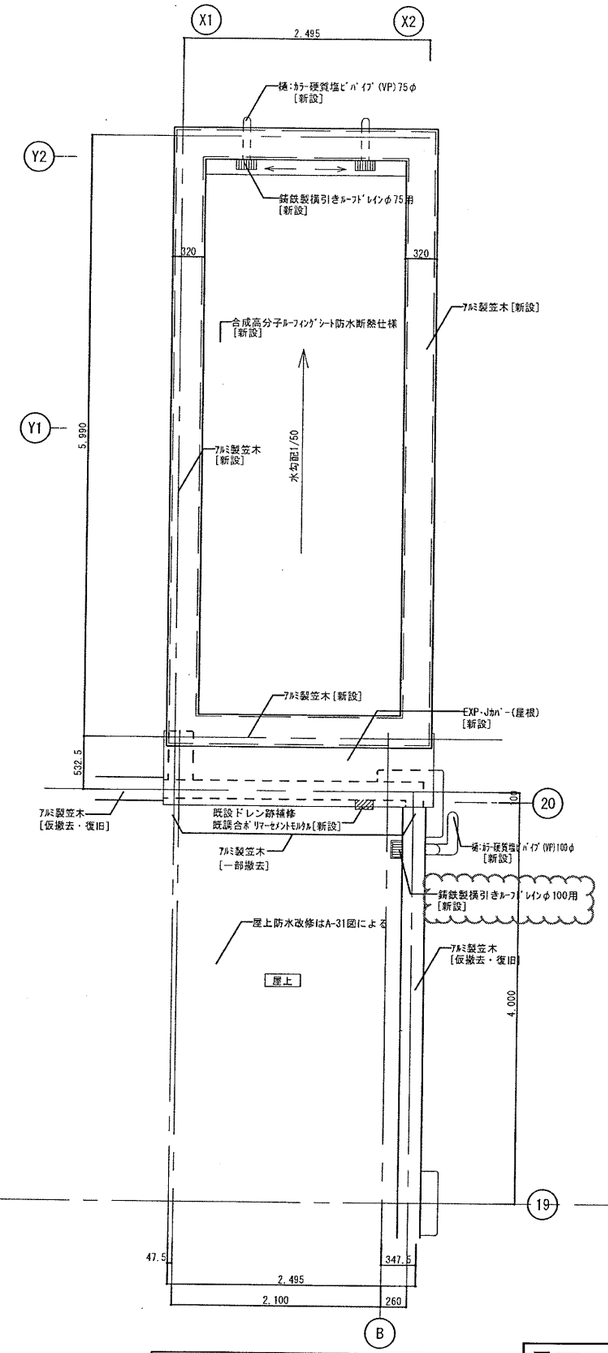
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02
	工事発注日	
1～2階平面詳細図（改修）	SCALE	A1:1/30,A3:1/60
	原寸紙サイズ	A-1
堺市 建築都市局 建築部	図面番号	A-23
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	所長 / 担当者	厚田 / 森本



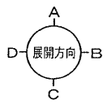
【改修・増築】 3・4階 平面詳細図 S=1/30



【改修・増築】 5階 平面詳細図 S=1/30



【改修・増築】 屋上階 平面詳細図 S=1/30



凡例

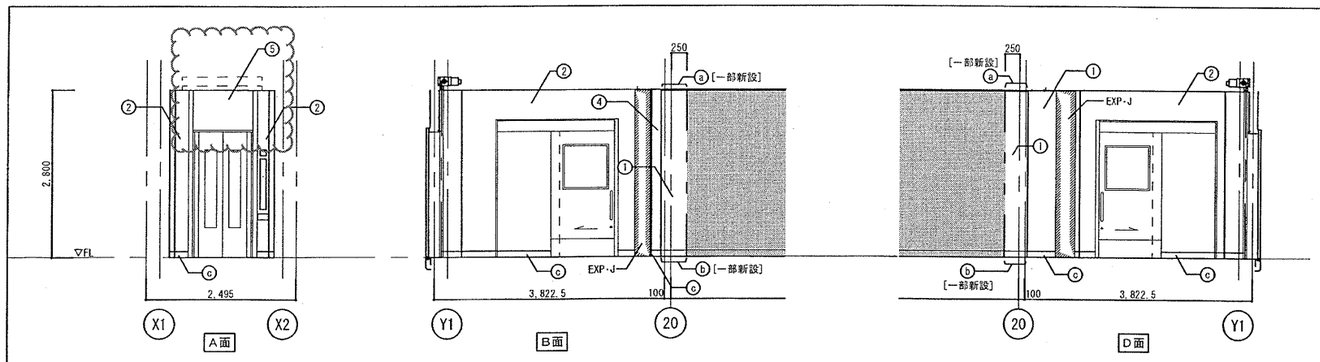
：既存範囲を示す。

・[○○○]は改修内容を表す。
・上記特記なき場合は新設とする。

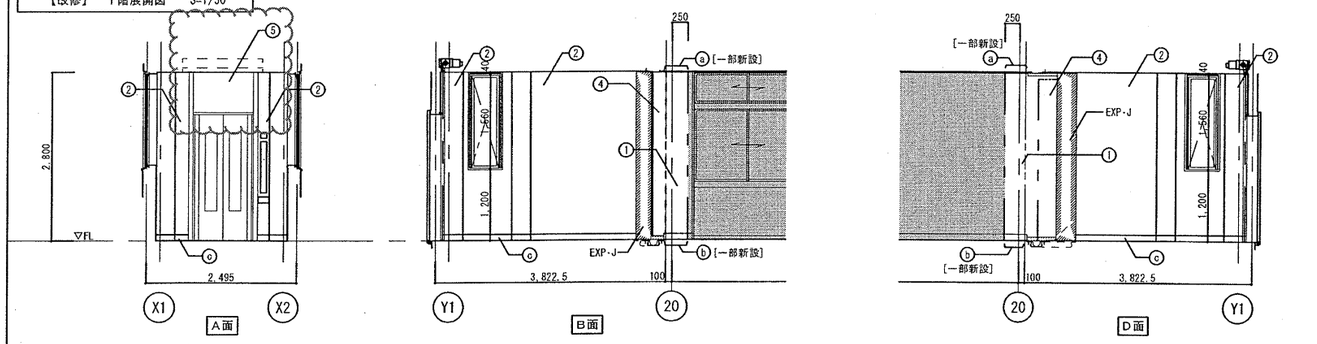
訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事		設計完了日	R02.02
		工事発注日	
3～屋上階平面詳細図（改修）		SCALE	A1:1/30,A3:1/60
		原寸図サイズ	A1
堺市 建築都市局 建築部		相談受付	
課長	課長補佐	係長	主査	担当者	所長	担当者
					岸田	森本

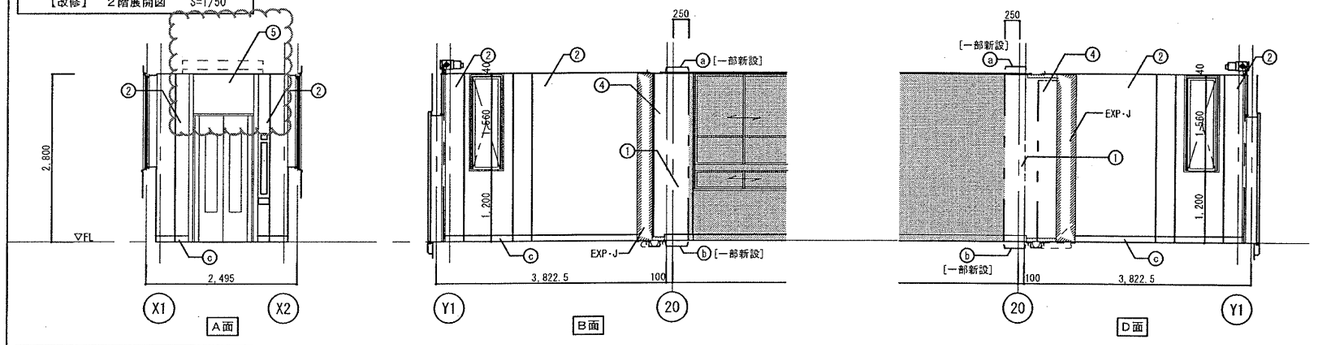
A 24



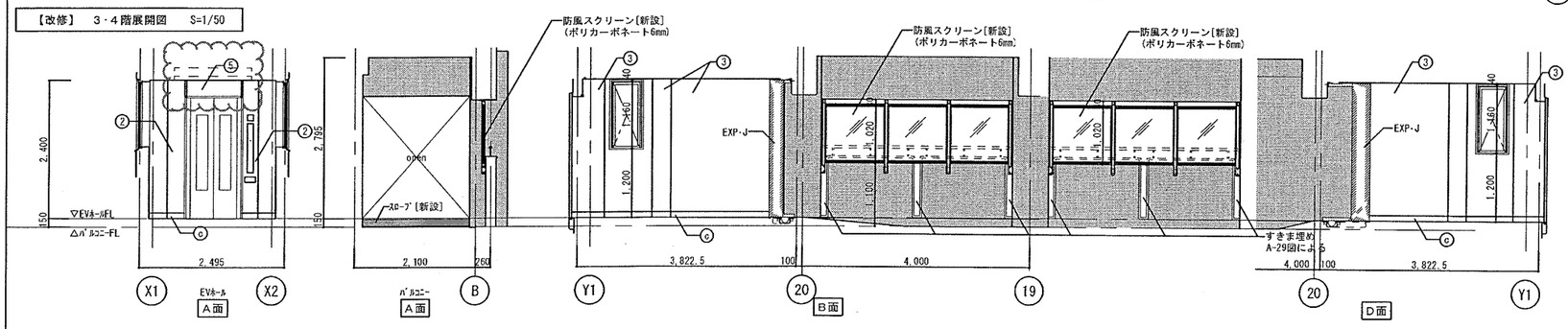
【改修】 1階展開図 S=1/50



【改修】 2階展開図 S=1/50

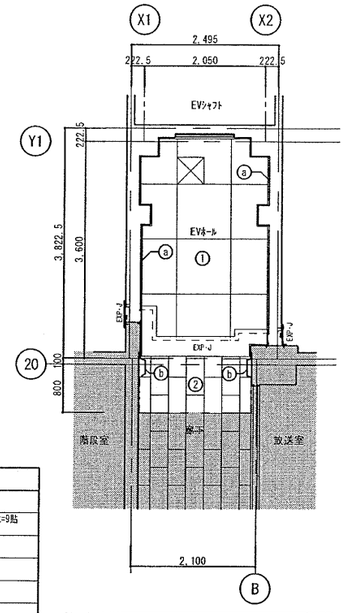


【改修】 3・4階展開図 S=1/50

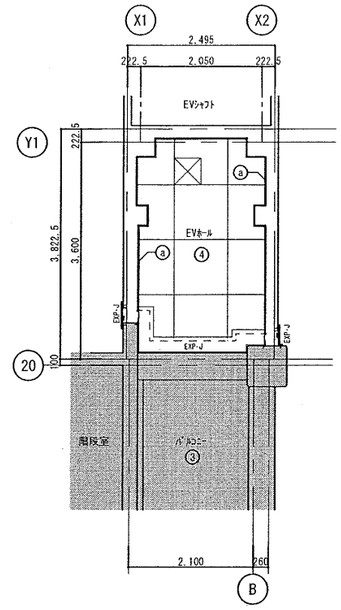


【改修】 5階展開図 S=1/50

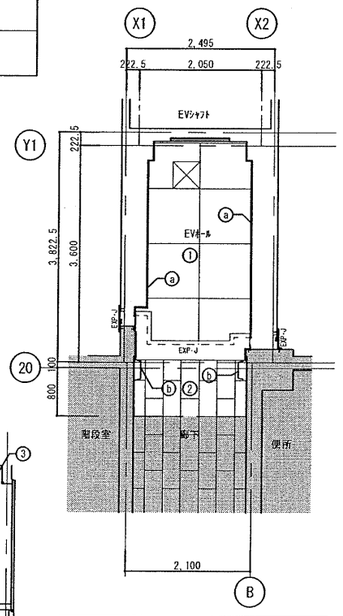
記号	仕上	記号	仕上	備考
①	モルタル金コテ押え EP塗	ⓐ	木製廻縁 SOP塗 H=25	〔○○○〕改修内容を表す。 ※上記、特記無き場合は新設とする。
②	GB-R t=9.5二重貼 EP塗	ⓑ	木製巾木 SOP塗 H=100	既存(現況のまま)範囲を表す。
③	耐水石膏ボード(GB-S)t=9.5+ケイカル板t=6.0貼 EP塗	ⓒ	ソフト巾木 H=100	
④	既存コンクリート打放しの上、下地調整 EP塗替			
⑤	ALCの上、下地調整 EP塗			



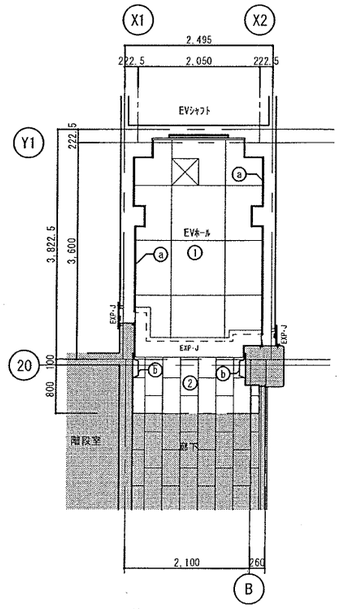
【改修・増築】 2階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 5階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 1階天井伏図 S=1/50



【改修・増築】 3、4階天井伏図 S=1/50

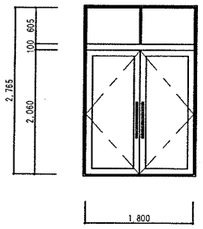
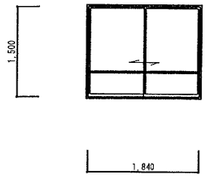
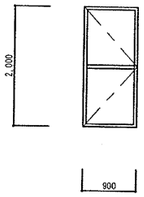
記号	天井仕上 新設
①	化粧石膏ボードt=9.5貼
②	石膏ボードt=9.5捨貼の上、岩綿吸音板t=9貼(軽鉄下地共)
③	コンクリート打放し、リシン吹付
④	ケイカル板t=6.0 EP塗り
ⓐ	塩ビ製廻縁
ⓑ	木製廻縁 SOP H=25
☒	天井点検口450x450(開口補強共)
	既存範囲を表す。

訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	H02.02
	工事発注日	
展開図・天井伏図（改修）	SCALE	A1:1/50 A2:1/100
	図面番号	A-1

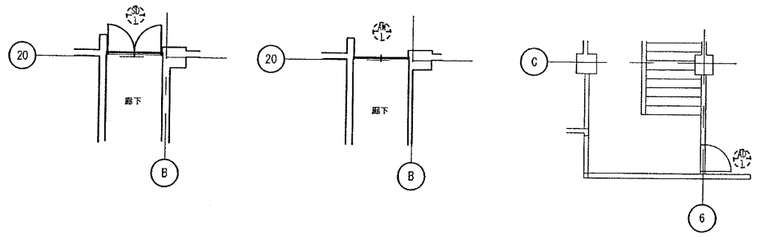
課長	課長補佐	係長	主査	建築主査	担当	担当者
					原田	島本

現況・撤去　建具表

符号	場所	個数	SD 1	1階　廊下	1ヵ所	AW 1	2～4階　廊下	3ヵ所	AD 1	5階　廊下	1ヵ所
姿図			[撤去] 			[撤去] 					
名称			FIX欄間付き両開きガラス戸			引違いサッシ			片開き戸		
仕上　見込			鋼製　SOP		枠100　扉40	アルミ製		70	アルミ製		70
ガラス			網入りトーメイガラス6.8mm			網入り型板ガラス6.8mm					
金物			丁番、DC、押し棒、シリンダー錠			クレセント、付属金物一式					
備考			SUS容器								

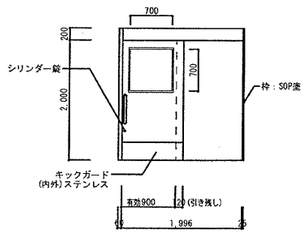
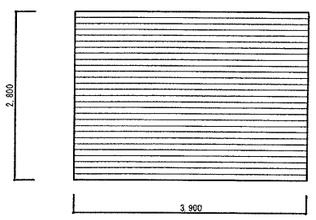
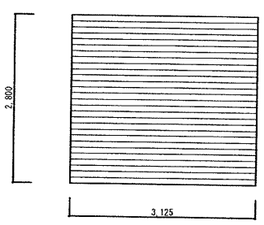
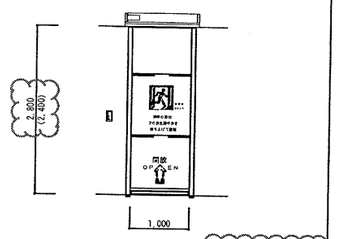
現況・撤去　キープラン図

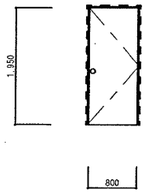
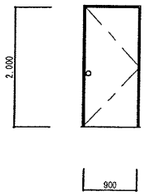
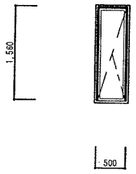
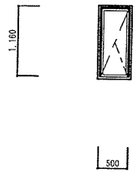
S=1/100



1階キープラン図　　2-4階キープラン図　　5階キープラン図

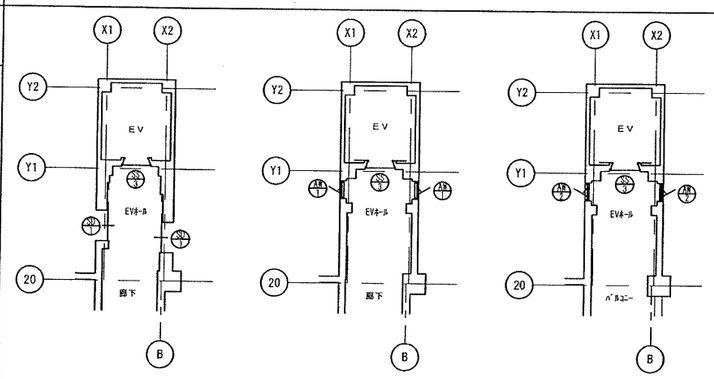
改修・新設　建具表

符号	場所	個数	SD 1	1階　EVホール	2ヵ所	SS 1	1～4階　吹き抜け	14ヵ所	SS 2	1～4階　吹き抜け	32ヵ所	SS 3	1～5階　EVホール	5ヵ所
姿図			[新設] 			[改修] 			[改修] 			[新設] 		
名称			鋼製片引き戸(自動閉鎖装置付)			重量シャッター			重量シャッター			シートシャッター（特定防火設備）		
仕上　見込			スチール　SOP塗　（枠SOP塗共）		枠455　扉40	スチール　スラットt1.6			スチール　スラットt1.6			シリカクロスt=0.7		枠70
ガラス			網入りトーメイガラス6.8mm			―			―			―		
金物			引き棒、彫込錠、吞搭、付属金物一式、戸袋、キックガード(内外)ステンレス			シャッター錠、戸当たりゴム、フック棒、その他標準金物一式			シャッター錠、戸当たりゴム、フック棒、その他標準金物一式			座板、ガイドレール、シャッターケース、付属金物一式		
備考			カームスライダー（屋外タイプ）：文化シャッター同等品			改修内容：既設シャッターに障害物感知装置、感知座板取付			改修内容：既設シャッターに障害物感知装置、感知座板取付			随時閉鎖、自火報連動、煙感知器、遮煙機能付き		

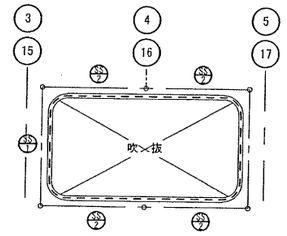
符号	場所	個数	SD 2	5階廊下	1ヵ所	SD 3	5階ホール	1ヵ所	AW 1	2～4階　EVホール	6ヵ所	AW 2	5階　EVホール	2ヵ所
姿図			[改修] 			[新設] 			[新設] 			[新設] 		
名称			片開き戸		扉40	片開き戸		扉40	縦滑り出しサッシ			縦滑り出しサッシ		
仕上　見込			SOP塗り			SOP塗り			アルミ製		70	アルミ製		70
ガラス									網入りトーメイガラス6.8mm			網入りトーメイガラス6.8mm		
金物			内外共握玉、戸当り、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式			内外共握玉、戸当り、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠、付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式		
備考			改修内容：カバー工法、特定防火設備			特定防火設備								

改修・新設　キープラン図

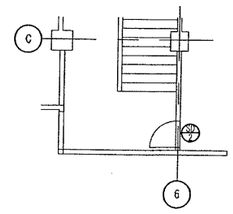
S=1/100

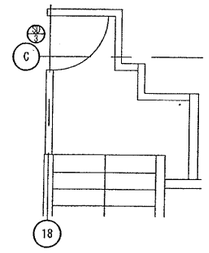


1階キープラン図　　2-4階キープラン図　　5階キープラン図

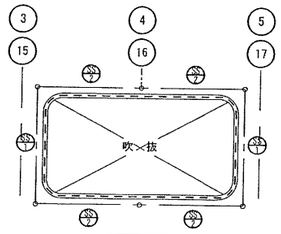


1階キープラン図





5階キープラン図



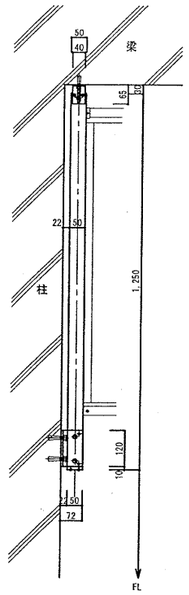
2-4階キープラン図

訂正後

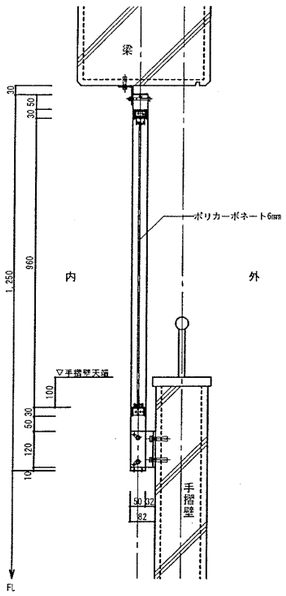
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	竣工完了日	R02.02
	工事発注日	
建具表	SCALE	A3:1/50,A3:1/100
堺市　建築部保全　建築課	検査図面	A1
課長　課長補佐　係長　主査　担当者	附属　総括者	A / 28
	作図　森本	

5階キープラン図

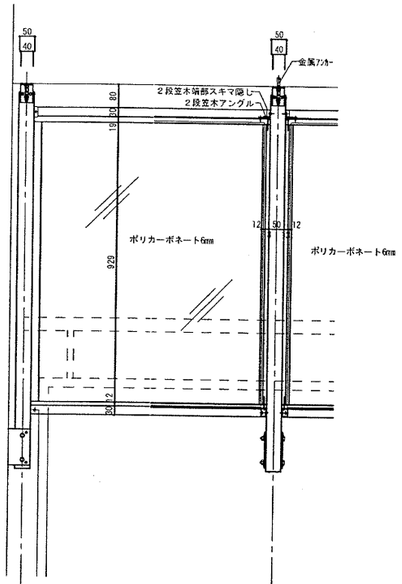
防風スクリーン　詳細図　　S=1/5、1/10



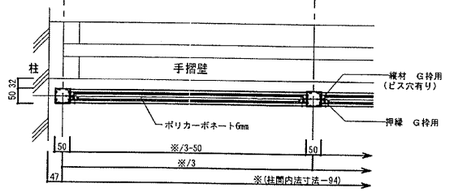
ｽｸﾘｰﾝ端部柱　取付図　S=1/10



ｽｸﾘｰﾝ中柱　取付図　S=1/10

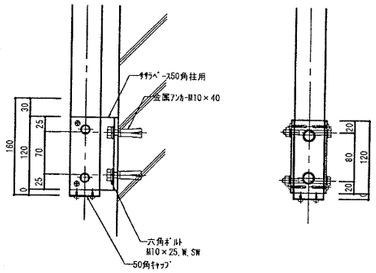


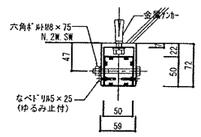
ｽｸﾘｰﾝ　内観正面図　S=1/10

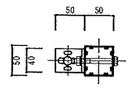


ｽｸﾘｰﾝ　平面図　S=1/10

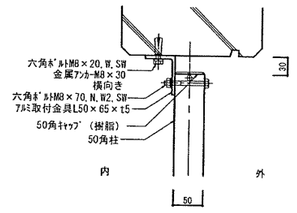
脚元部　取付詳細図　S=1/5

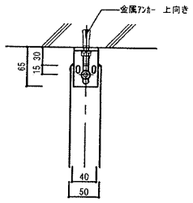


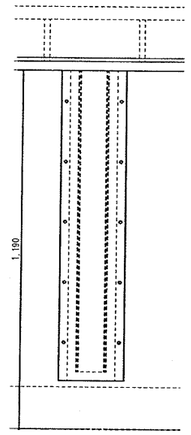


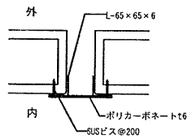


上端部　取付詳細図　S=1/5



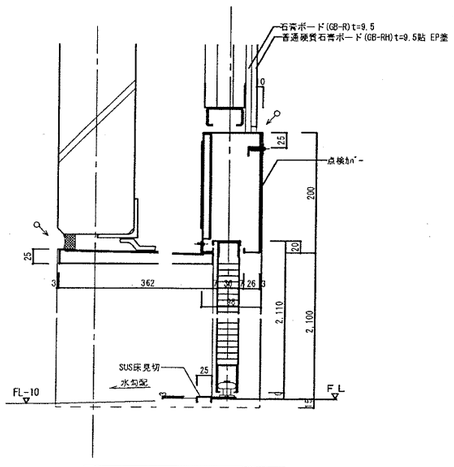






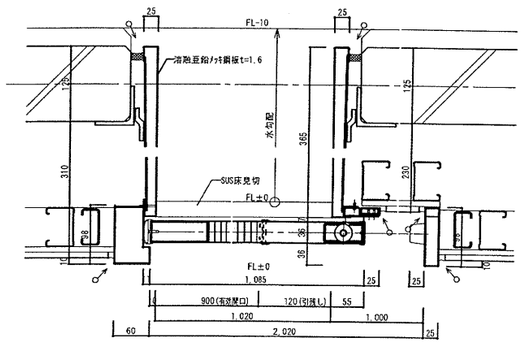
●特記事項
・メーカー：久米工業株式会社 同等品以上
・図面寸法等は各メーカー寸法による。

ＳＤ１　詳細図　　S=1/5、1/30

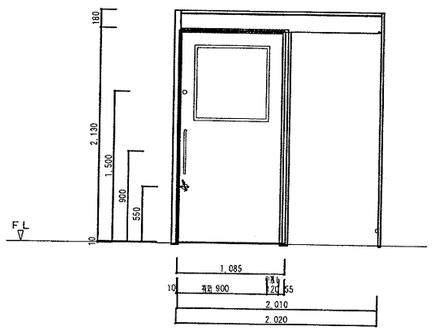


断面詳細図　S=1/5

：シーリング

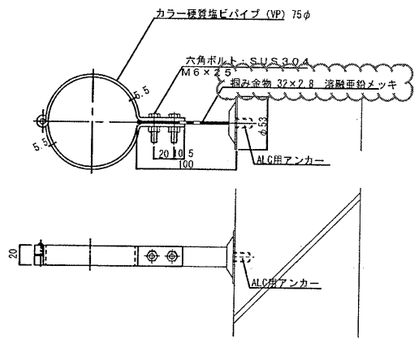


平面詳細図　S=1/5



姿　図　S=1/30

竪樋掴み金物　詳細図　　S=1/3

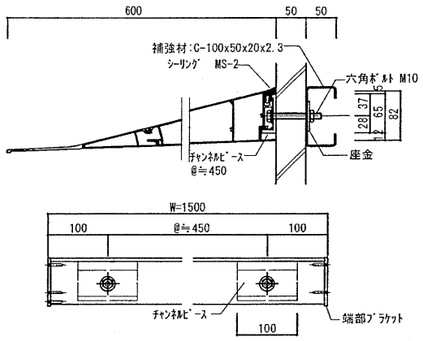


訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事					設計完了日		H22.02
					工事発注日		
雑詳細図(1)					SCALE		図示
					原寸紙サイズ		A1
堺市　経済部市場　経営課					検査課		
課長	課長補佐	係長	主査	担当者	担当	担当者	A / 29
					岸田	森本	

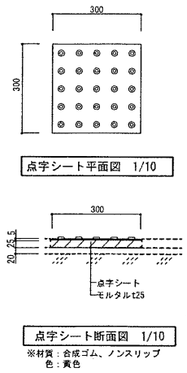
縮尺 0 1/5 1/10 1/30

アルミ庇　詳細図　S=1/5

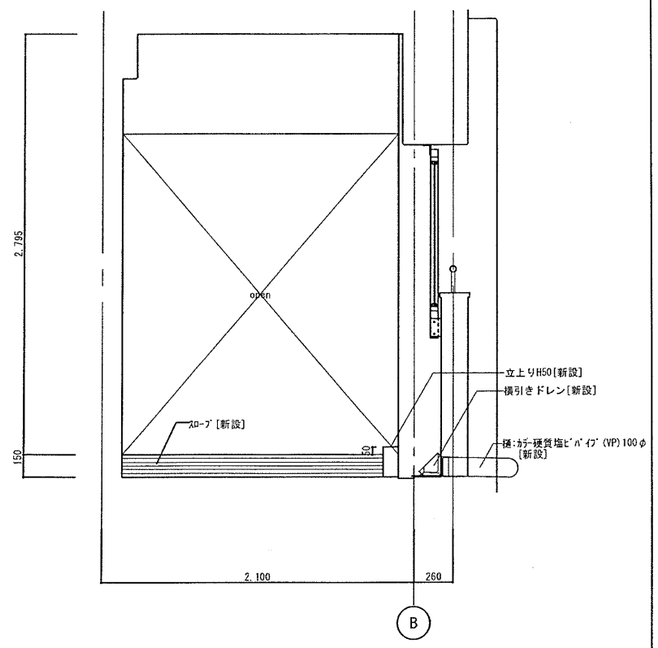


●特記事項
・側共和　アルフィン　ＡＦ－７９６または同等品以上

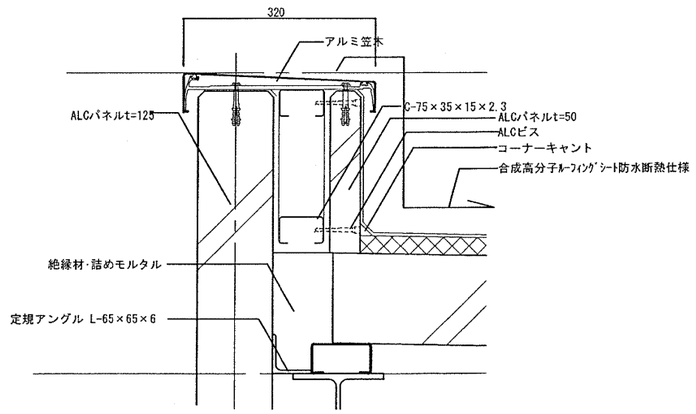
点字シート　詳細図　S=1/10



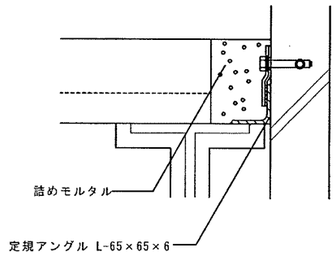
5階ドレン廻り　詳細図　S=1/20



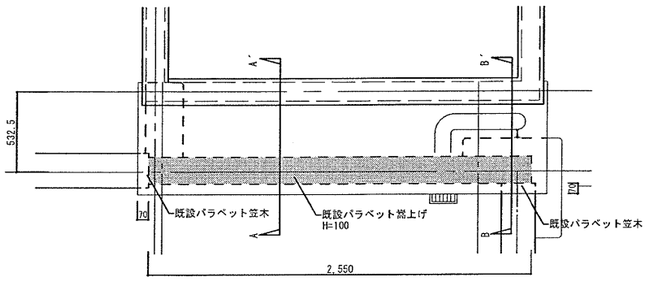
EV棟パラペット詳細図　S=1/5



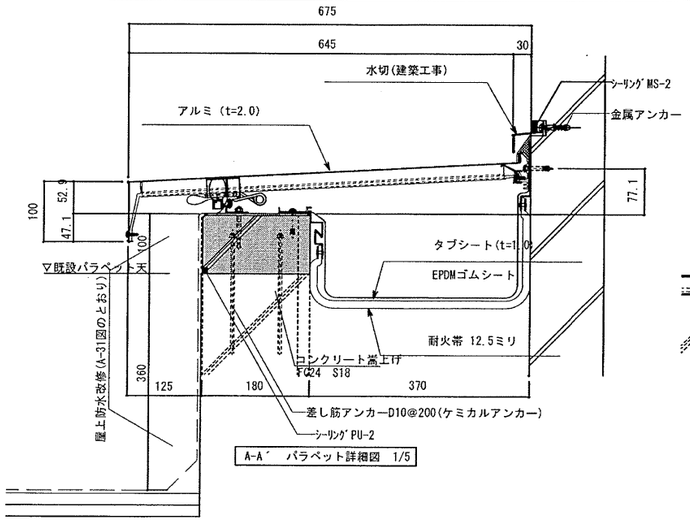
各階床・ALC取合い詳細図　S=1/5



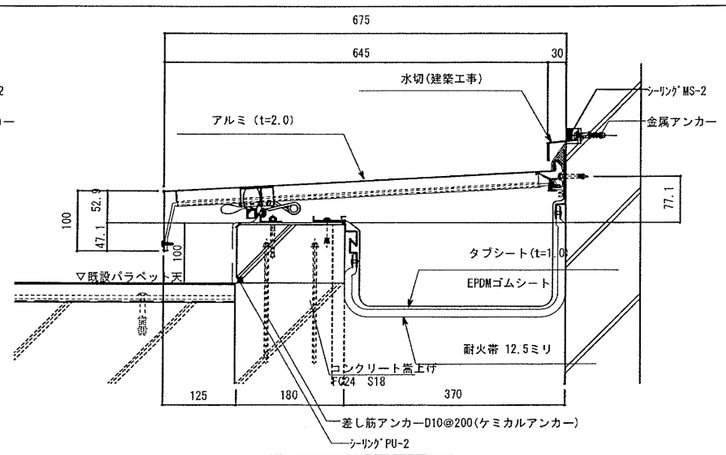
パラペット詳細図　1/5・20



平面図　1/20



A-A'　パラペット詳細図　1/5

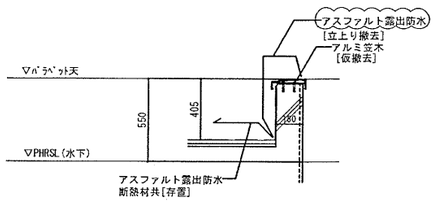


B-B'　パラペット詳細図　1/5

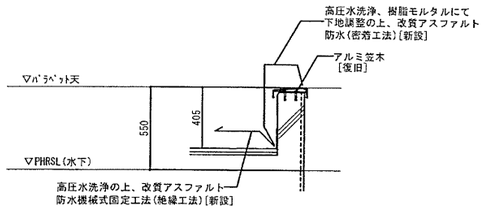
訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事		設計完了日	R02.02
		工事発注日	
雑詳細図(2)		SCALE	図示
		原寸展開図	A1
所長 / 設計責任者 / 係長 / 主査 / 担当者	概況説明	担当 / 担当者	A / 30
		部課	品木

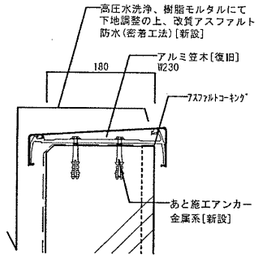
A-A´断面図　S=1/5・20



現況



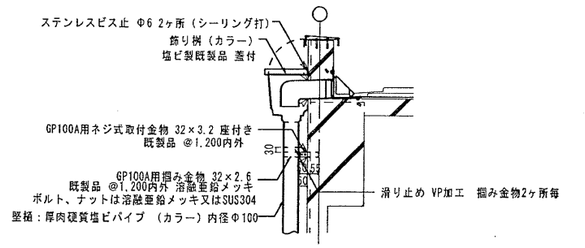
改修



部分詳細図

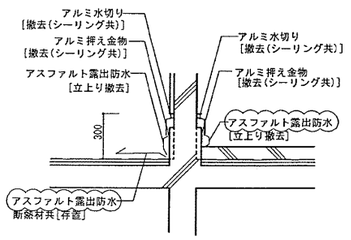
石綿含有建材を示す(みなし)

竪樋・飾り桝詳細図　S=1/20

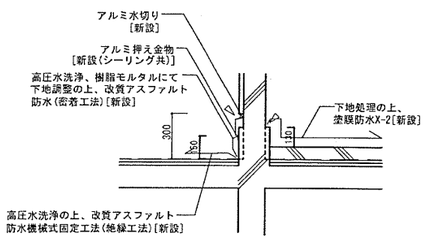


ポリウレタン系シーリング（2成分型）を示す

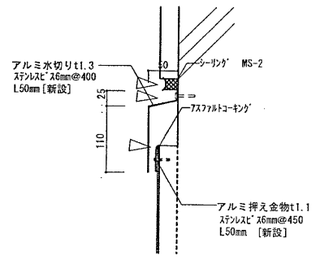
B-B´断面図　S=1/5・20



現況



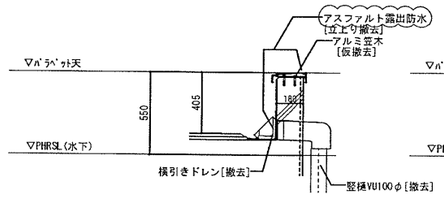
改修



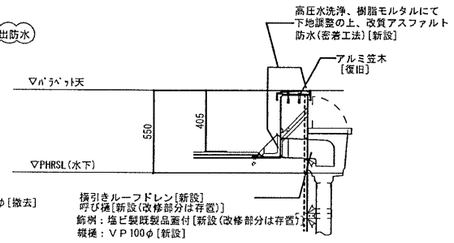
部分詳細図

石綿含有建材を示す(みなし)

ドレン廻り詳細図　S=1/20

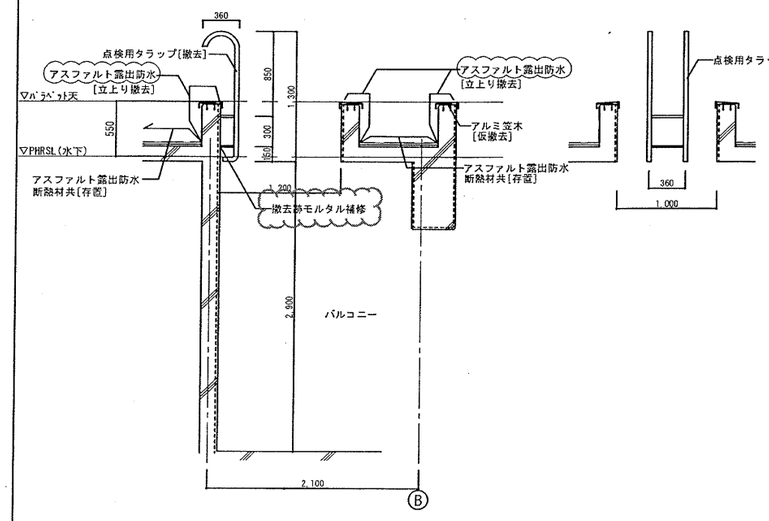


現況

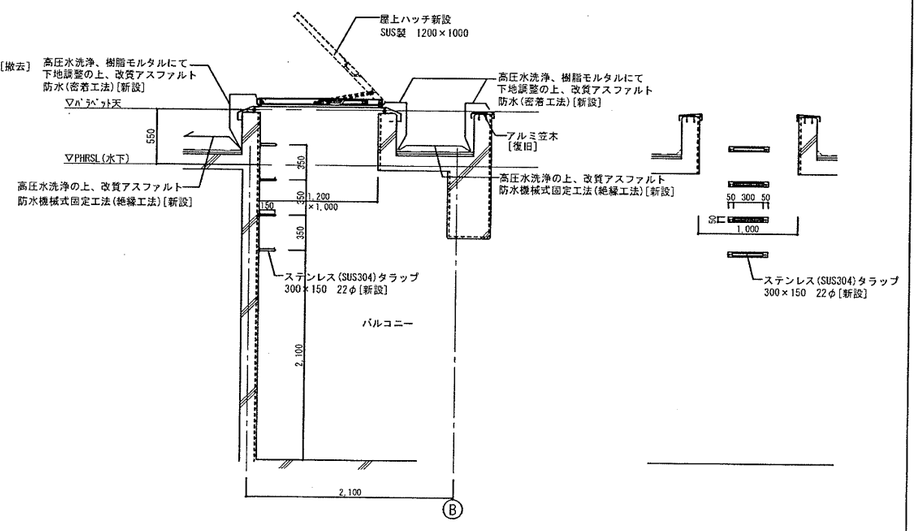


改修

ハッチ詳細図　1/30



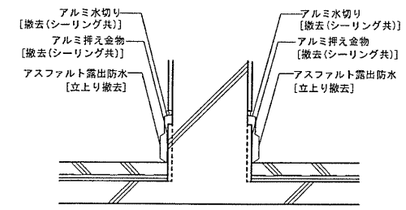
現況



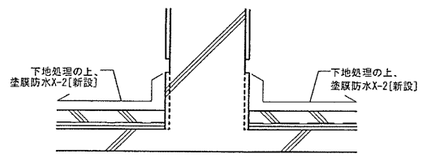
改修

石綿含有建材を示す(みなし)

屋上C 立上り詳細図　S=1/20



現況



改修

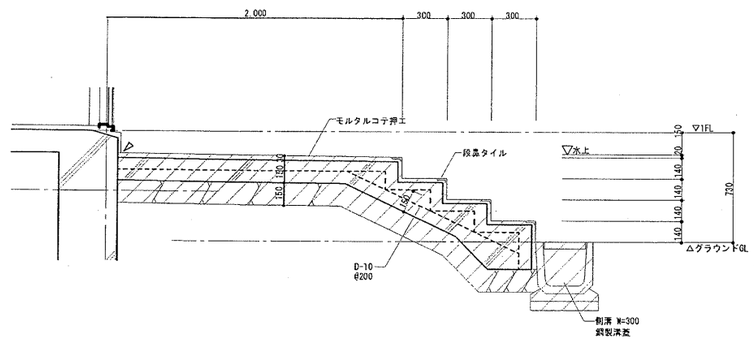
訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	H02.02
	工事着工日	
雑詳細図(3)	SCALE	関係
	原寸紙材質	A1
場所 建築部市長 建築課	検図認印	
課長 課長補佐 係長 主査 担当者	設計	設計者
	岸田	森本

A 1/1

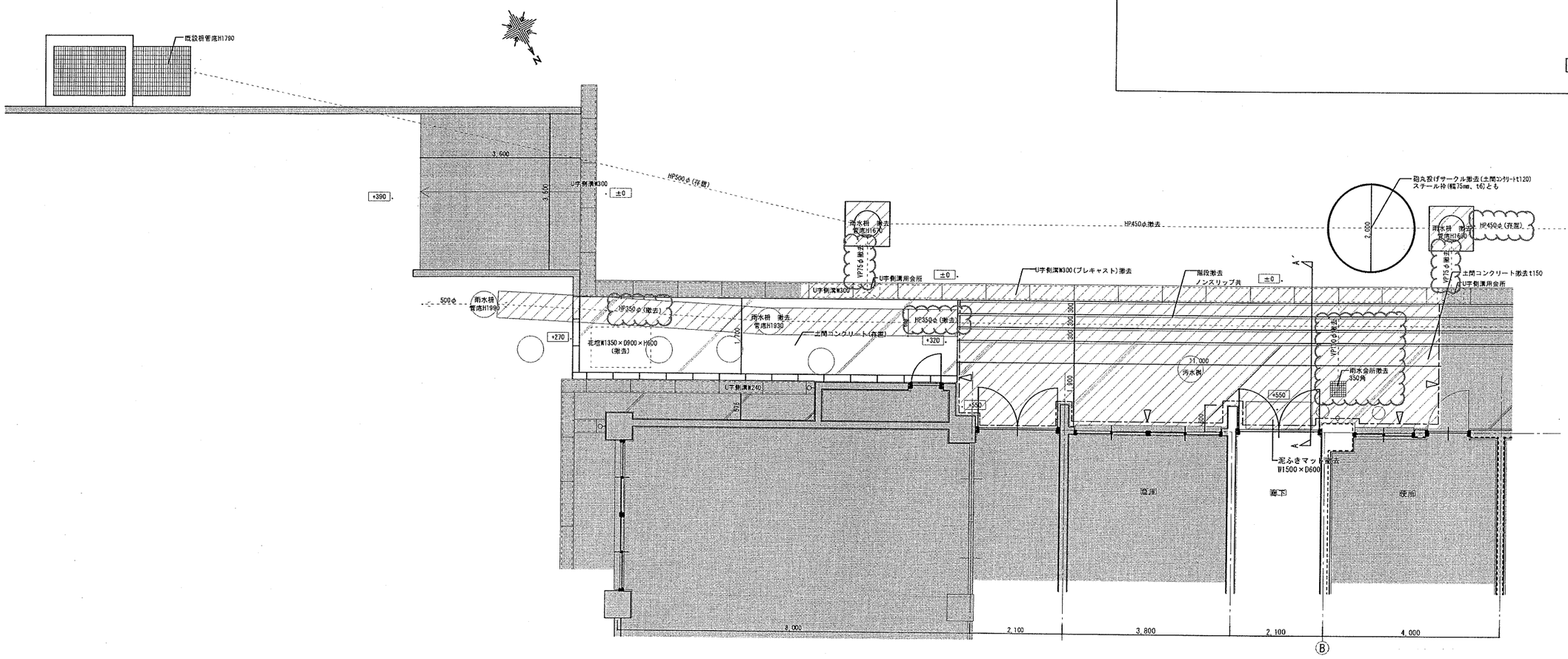
基準図

A-A´断面図　1/20



▽ カッター切を示す

▨ 撤去範囲を示す



外構平面図(現況撤去)　1/50

▨ 存置範囲を示す

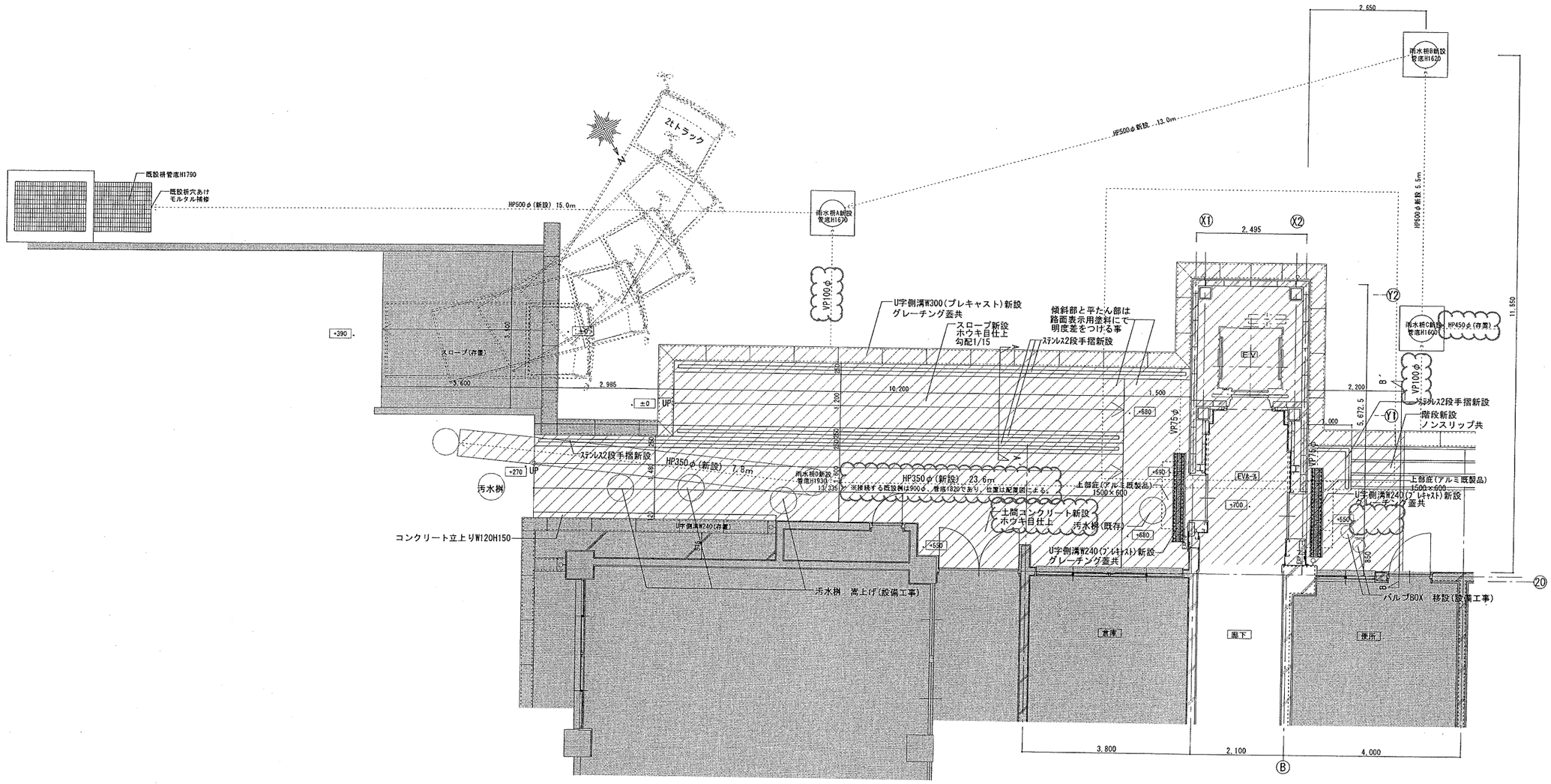
▨ 撤去範囲を示す

▽ カッター切を示す

訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事							図面完了日		R02.02
							工事着手日		
外構平面図(現況撤去)							SCALE		A1:1/50, A3:1/100
							原寸図枚数		A.T
堺市　建築都市局　建築部							制図担当		
課長	課長補佐	係長	主査		担当者		所長	設計者	4 / 33
							岸田	森本	

縮尺図　0　25　50　75　100



外構平面図(改修) 1/50

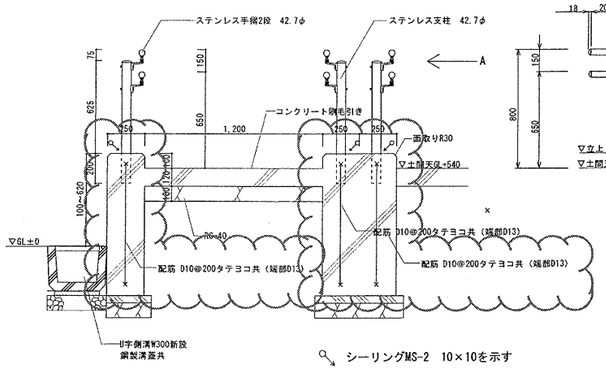
存置範囲を示す

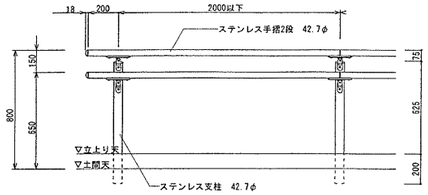
新設範囲を示す

訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
外構平面図(改修)	SCALE	A1:1/50,A3:1/100	
	図寸法付け	A 1	
堺市 建築都市局 建築部	制度設計		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	総括	担当者	A / 34
	岸田	森本	

A-A´断面図 1/20



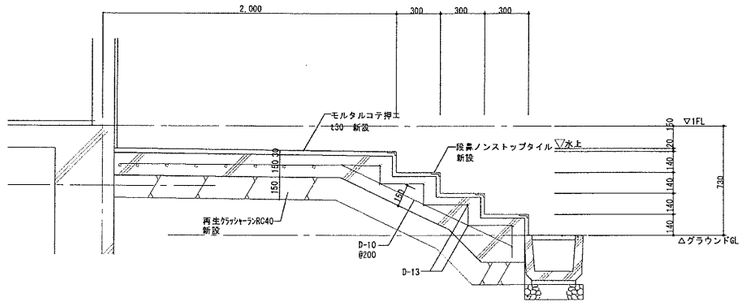


A立面図

シーリングMS-2 10×10を示す

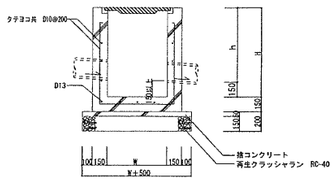
・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

B-B´断面図 1/20



・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

雨水桝詳細図 1/30



足掛金物：H1200以上には300mm毎にW300 19φ 溶融亜鉛メッキ仕上げのタラップを取り付けること

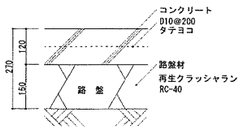
雨水桝リスト

	h	H	備考
雨水桝A	1670	1820	スチール製ふた600φ
雨水桝B	1620	1770	スチール製ふた600φ
雨水桝C	1600	1750	スチール製ふた600φ
雨水桝D	1930	2080	スチール製ふた600φ

・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

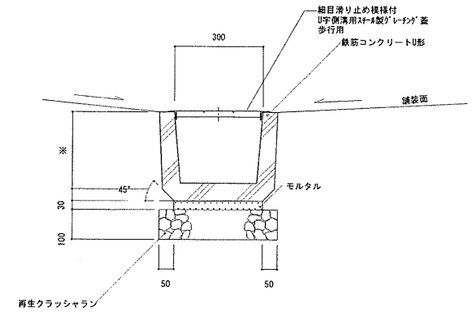
・鉄筋 SD-295A

土間詳細図 1/10



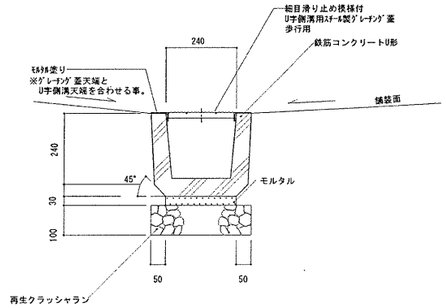
・ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 呼び強度=18N/mm2
S=15cm

U字側溝W300詳細図 1/10

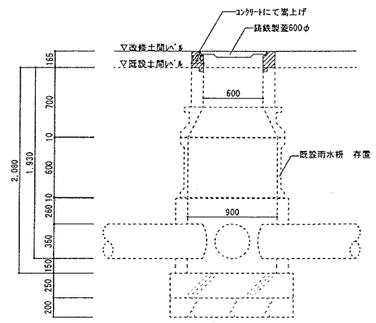


※：現場合わせとする。

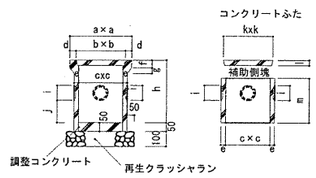
U字側溝W240詳細図 1/10



雨水桝嵩上げ 1/30



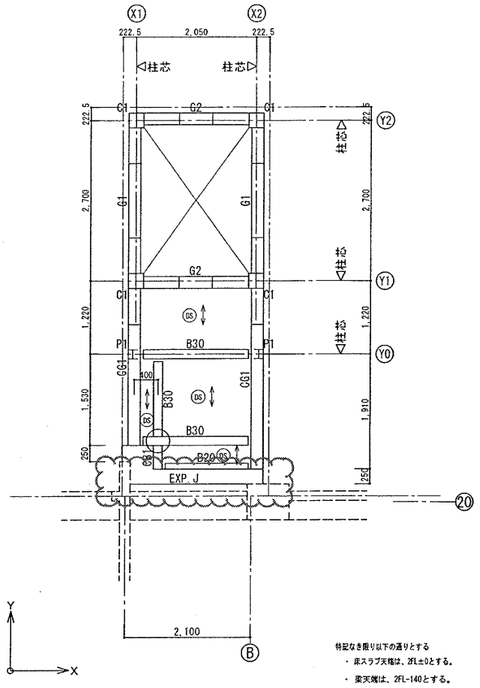
雨水桝詳細図 1/20



呼び名	240	300	360
a	355	420	490
b	275	335	400
c	240	300	360
d	40	42.5	45
e	30	30	35
f	45	50	50
g	35	40	40
h	370	420	480
i	100, 120	100, 120	100, 120
j	120	150	150
k	275	335	400
l	30	35	45
m		300	300

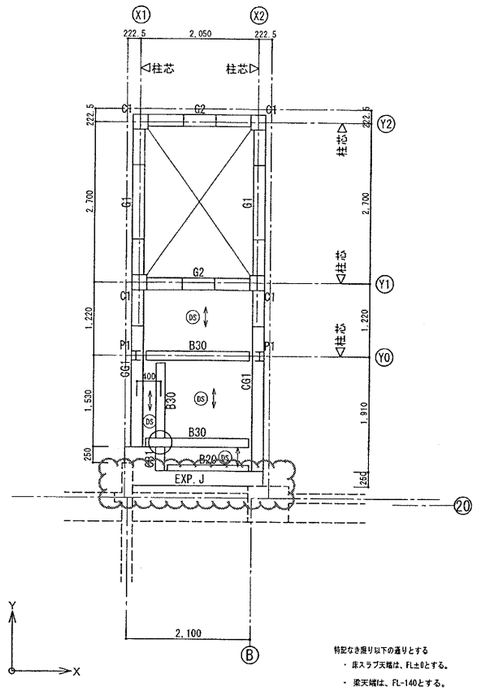
訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事	設計完了日	R02.02	
	工事発注日		
外構詳細図	SCALE	N:1/10・2:A1 1/20・6	
	原寸紙サイズ	A1	
堺市 建築都市局 建築部	西建築組		
課長 / 課長補佐 / 係長 / 主査 / 担当者	担当	担当者	A / 35
	岸田	森本	



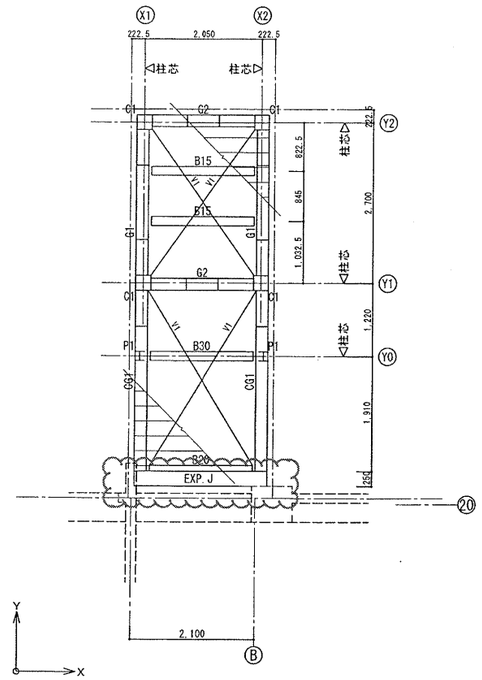
特記なき限り以下の通りとする
- 床スラブ天端は、2FL±0とする。
- 梁天端は、2FL-140とする。
- DSは、デッキ床スラブ符号を示す
  ⟷ は、デッキＰＬ方向とし、GL99-50-1.2同等品とする
- ⊕ 印は開接合部分を示す。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。

2階床梁伏図　1/50



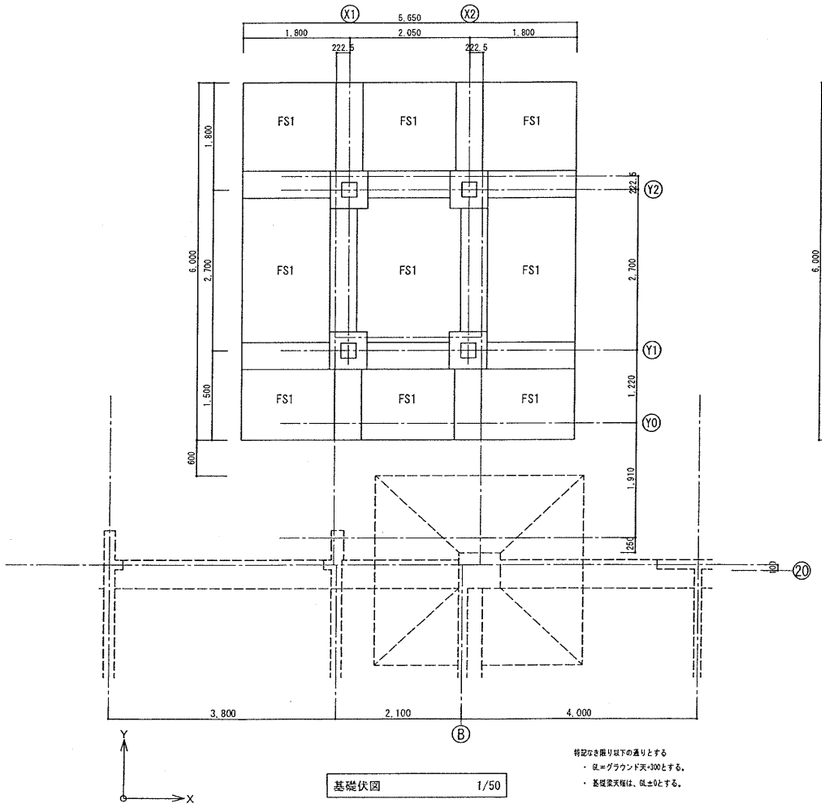
特記なき限り以下の通りとする
- 床スラブ天端は、FL±0とする。
- 梁天端は、FL-140とする。
- DSは、デッキ床スラブ符号を示す
  ⟷ は、デッキＰＬ方向とし、GL99-50-1.2同等品とする
- ⊕ 印は開接合部分を示す。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。

3階4階床梁伏図　1/50



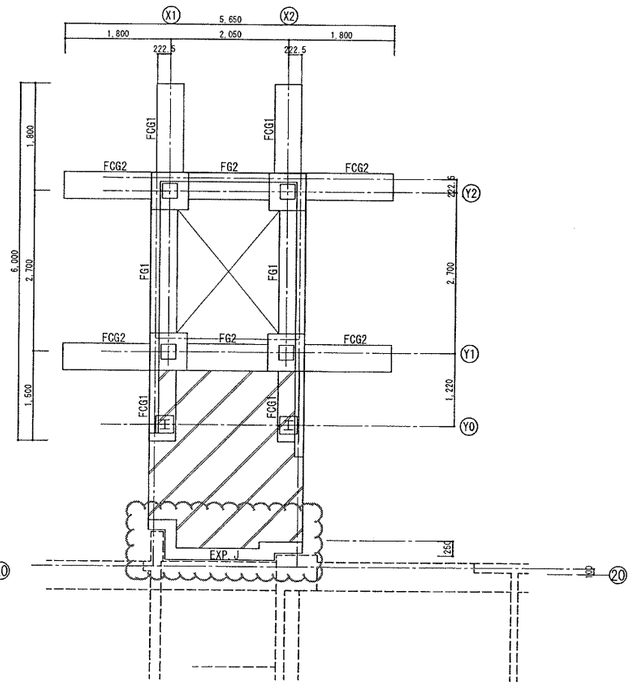
R階床梁伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- ALCt=150とする。
- 耐火被覆は、意匠図参照とする。



基礎伏図　1/50

特記なき限り以下の通りとする
- GL=グラウンド天-300とする。
- 基礎梁天端は、GL±0とする。



1階床梁伏図　1/50

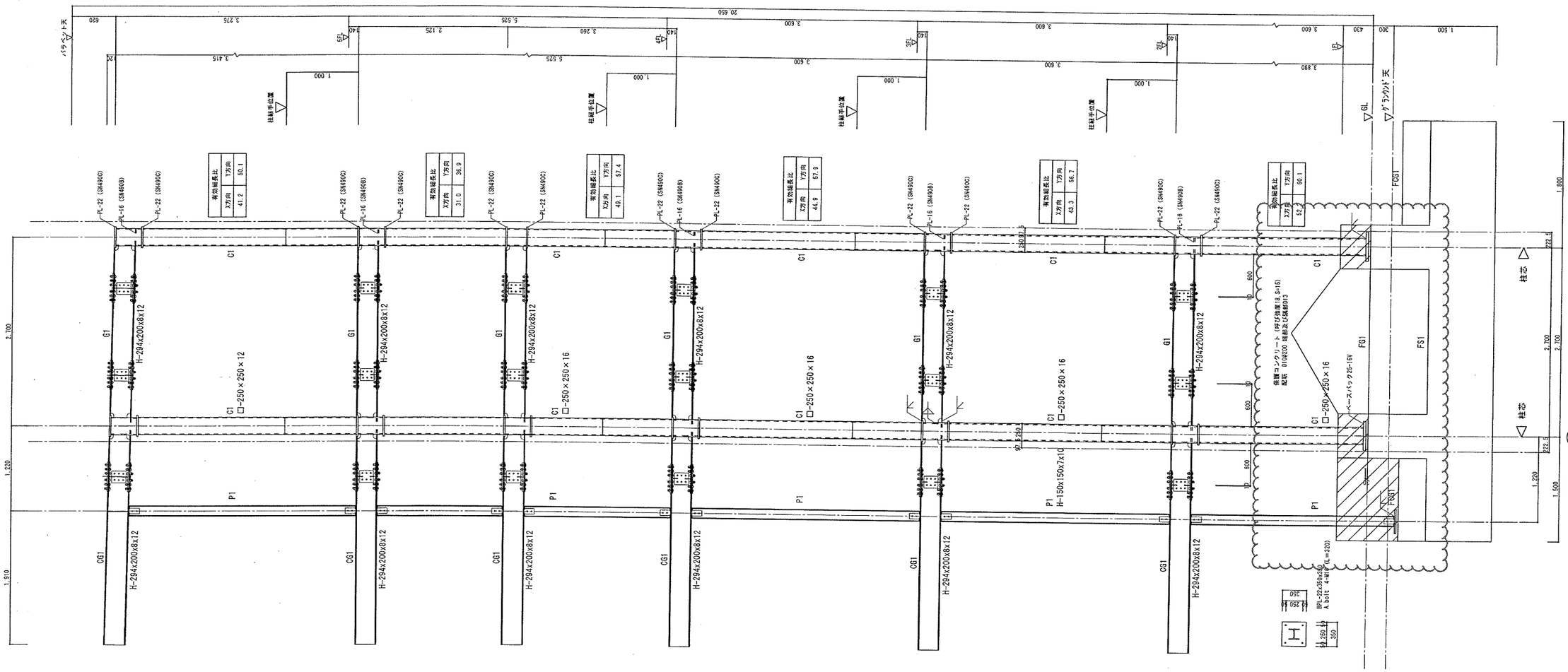
特記なき限り以下の通りとする
- GL=RGW-470とする。
- 1FL=GL+430 (RGW-40) とする。
- ▨ 印は、土間コンクリートを示す。
  (t=150、D10、D13@200シングルクロス)

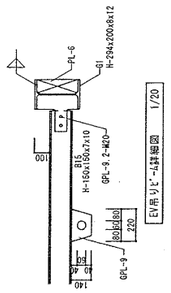
訂正後

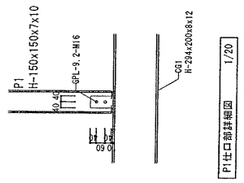
浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事					設計完了日	
					工事発注日	
各階伏図					ＳＣサイズ	A1:1/50　A3:1/100
					原寸紙サイズ	Ａ１
堺市　建築都市局　建築部					(株)建設研	
課長	課長補佐	係長	担当者		総括	担当者
					岸田	小森

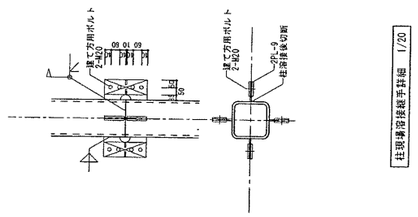
S / 08

原寸図　0　25　50　75









訂正後

浜寺南中学校昇降機棟増築ほか工事					設計完了日		
					工事発注日		
鉄骨詳細図					SCサイズ	A1:1/30 A3:1/60	
					原寸紙サイズ	A1	
堺市 建築都市局 建築部					(株)建設研		
	課長	課長補佐	係長	担当者	総括	担当者	S / 11
					岸田	森本	

原寸図 0 25 50 75

変更前

建築工事　細目別内訳

昇降機棟増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
遣方	16.3㎡	1	式			
墨出し	81.4㎡	1	式			
養生	81.4㎡	1	式			
整理清掃後片付け	81.4㎡	1	式			
外部足場	枠組本足場 W=900 419m2 安全手摺 19.6m	1	式			
地足場	16.3㎡	1	式			
内部仕上足場	脚立足場36.2㎡ ｼｬﾌﾄ足場27.0㎡	1	式			
災害防止	防炎Ⅰ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ419㎡	1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

昇降機棟増築　既製コンクリート　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ150 屋根用	13.9	m²			
ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ125 外壁用 ｺｰﾅｰ材,目地材共	311	m²			
外壁通し金物		180	m			
外壁開口補強		79.9	m			
計						

昇降機棟増築　防水　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 (材工共)	SI-M2 平部 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　表面塗装ｶﾗｰ ｼｰﾙ材共 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板 厚25	13.9	㎡			
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 (材工共)	SI-M2 立上り 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　表面塗装ｶﾗｰ ｼｰﾙ材共	8.8	㎡			
ALC取合りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2) 20×20	12.7	m			
建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	39.1	m			
水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	2.7	m			
Exp.j廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 20×10	83.5	m			
庇取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	3.3	m			
計						

昇降機棟増築　屋根及びとい　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	横形ろく屋根用 ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｼｰﾄ防水用 VP 75A　張掛け幅 100	2	か所			
硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管とい(ｶﾗｰ)学校	径75 金物溶融亜鉛メッキ、SUSボルト共	42.8	m			
竪樋養生管	鋼製100A H2000	2	か所			
計						

既設校舎棟改修　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
墨出し	外壁改修15.3㎡ 内部改修40.4㎡	1	式			
養生	防水改修283㎡ 外壁改修15.3㎡ 内部改修40.4㎡	1	式			
整理清掃片付	防水改修283㎡ 外壁改修15.3㎡ 内部改修40.4㎡	1	式			
安全手すり (ｽﾀﾝｼｮﾝ足場)	ｶﾞｰﾄﾞﾎﾟｽﾄ（手摺柱）+2段手すり 掛払い手間,運搬費共80.9m	1	式			
外部足場	枠組本足場 W=900 90m2 安全手摺 4.4m	1	式			
内部仕上足場	40.4㎡	1	式			
災害防止	防音ｼｰﾄ90㎡ 防炎Ⅰ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ202㎡ 水平安全ﾈｯﾄ182㎡	1	式			
仮設間仕切	B種 軽鉄下地 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張り11㎡ 引違い扉、鍵共	1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

既設校舎棟改修　防水改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
既存防水層撤去 (平場部ﾄﾞﾚﾝ廻り)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 下地ﾓﾙﾀﾙ共 ｶｯﾀｰ入れ 集積共 W=0.6m D=0.4m	6	か所			
既存防水層撤去 (平場めくれ範囲)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 集積共	10	㎡			
既存防水層撤去 (立上り部)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 集積共	54.1	㎡			
笠木撤去	ｱﾙﾐ W230	2.7	m			
笠木脱着	ｱﾙﾐ W230	80.9	m			
ｽﾄﾚｰﾅｰ撤去	集積共	5	か所			
ﾄﾞﾚｲﾝ撤去	集積共	2	か所			
たてどい撤去	VP管 集積共	21.1	m			
既設伸縮目地処理	突出部撤去　目違い払い	32	m			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ 控除	ｱﾙﾐくず	1	式			
計						

既設校舎棟改修　防水改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮防水	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系	55.6	m²			
高圧水洗浄		337	m²			
防水層撤去後下地調整(平場部ﾄﾞﾚﾝ廻り)	樹脂ﾓﾙﾀﾙ均し程度	6	か所			
防水層撤去後下地調整(立上り部)	樹脂ﾓﾙﾀﾙ均し程度	54.1	m²			
改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	機械固定+熱工法(2層) 平場	219	m²			
改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	機械固定+熱工法(2層) 立上り部	54.1	m²			
ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ	ｶﾗｰ	273	m²			
脱気筒	ｽﾃﾝﾚｽ	3	か所			
下地調整材	C-2　こて塗り	64	m²			
塗膜防水	X-2 密着工法 ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系　平面	64	m²			
塗膜防水	ｳﾚﾀﾝ系 立上り X-2 100<W<=200	32	m			
無収縮ﾓﾙﾀﾙ 既設ﾄﾞﾚﾝ部注入	FC30	2	か所			
ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚150～200	2	か所			
改修用ﾄﾞﾚｲﾝ	横引き 径100	5	か所			
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	横形ろく屋根用 ｱｽﾌｧﾙﾄ･ｼｰﾄ防水用 SGP 100A　張掛け幅 100	2	か所			
硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管とい(ｶﾗｰ)学校	径100 金物溶融亜鉛メッキ、SUSボルト共	21.8	m			
防水入隅処理(ﾓﾙﾀﾙ)	立上り入隅面取り 幅70mm程度	135	m			
防水押え金物	ｱﾙﾐ製 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水用	103	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	MS-2 20*10 立ち上がり部	135	m			
計						

既設校舎棟改修　外部改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
石綿含有外装塗材撤去	集塵装置付ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰｹﾚﾝ工法、養生費(ﾚﾍﾞﾙ1)、消耗品費、廃材分別費、積込み共　27.6㎡	1	式			
ｶｯﾀｰ入れ	ﾓﾙﾀﾙ面　厚さ20～30㎜	48.3	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30㎜	54.7	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ･ﾌﾟﾗｽﾀｰ撤去	集積共	10.9	㎡			
壁ﾀｲﾙ撤去	下地ﾓﾙﾀﾙ共 集積共	5	㎡			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	鉄筋切断共 人力　集積共	2.8	m3			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	鉄くず	1	式			
計						

既設校舎棟改修　外部改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
あと施工ｱﾝｶｰ	接着系　D10 下向き	26	本			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　FC=24　S18 粗骨材20 高性能AE減水剤使用	0.1	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　人力打設 －　S15～S18　－ －	0.1	m3			
型枠	小型構造物用型枠 擁壁、囲障の基礎等 － －	0.6	㎡			
型枠運搬費		1	式			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい	0.3	㎡			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 幅180	2.7	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 外壁　厚25	15.3	㎡			
複層塗材 E	ｺﾝｸﾘｰﾄ面　凸部処理 吹付け ｱｸﾘﾙ系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-2)共	1.9	㎡			
計						

既設校舎棟改修　内装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
くつずり	ｽﾃﾝﾚｽ製 厚さ2.0 幅40	1.9	m			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地 厚28	5.8	㎡			
防水ﾓﾙﾀﾙ塗り	庇・床版天端	0.2	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	半硬質 厚さ2.0 ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙKT 一般床	6.4	㎡			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	15.6	㎡			
軽量鉄骨壁下地 開口部補強		1	式			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け 下張GB-R　厚12.5共	31.3	㎡			
木製幅木	H=100	2	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 内壁　厚20	14	㎡			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りあり @360 ｲﾝｻｰﾄ別途	6.4	㎡			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450㎜程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	79	か所			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	79	か所			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚 9　不燃 下張GB-NC　厚 9.5共	47.1	㎡			
天井廻縁	米栂 30×30 材工共	9	m			
ＳＯＰ塗り (糸幅300㎜以下)	木部　工程B種(屋内) 素地A種	2	m			
ＳＯＰ塗り	鋼製建具面　－　塗料1種 錆止別途	6.7	㎡			
ＥＰ塗り	ﾓﾙﾀﾙ面　工程B種(一般) 素地B種	14	㎡			
屋上ﾊｯﾁ	SUS製　1000×1200	1	か所			
ﾀﾗｯﾌﾟ	SUS304　W400 22φ 既製品	4	本			
防風ｽｸﾘｰﾝ	ｱﾙﾐ製 W3335×H1250 ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ共	2	か所			

屋外附帯解体　　とりこわし

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶｯﾀｰ入れ	ﾓﾙﾀﾙ面　厚さ20～30㎜	29.6	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30㎜	39.6	m			
床ﾓﾙﾀﾙ･床人研ぎ撤去	集積共	33.6	㎡			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	無筋　ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共	9.8	m3			
地業とりこわし	集積・積込み共	1.9	m3			
U型側溝撤去	W300　蓋共	17	m			
雨水枡蓋撤去	ｽﾁｰﾙ製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ ｺﾝｸﾘｰﾄ,枠共	3	か所			
ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚120～150	1	か所			
靴拭きﾏｯﾄ撤去	集積共	1	か所			
砲丸投ｻｰｸﾙ撤去	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共 ｽﾁｰﾙ枠共	0.4	m3			
階段ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ撤去	集積共	4	m			
花壇撤去	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共	1	か所			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	鉄くず	1	式			
計						

屋外附帯整備　構内舗装

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	小規模土工 -	14.2	m3			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	7.6	m3			
盛土(B種)	発生土	2.6	m3			
床付け	つぼ,布掘り	42.5	㎡			
砂利地業	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	4.9	m3			
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　呼び強度18 S15 粗骨材20	0.4	m3			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　呼び強度18 S15 粗骨材20	13.9	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D10	0.4	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D13	0.1	t			
鉄筋ｽｸﾗｯﾌﾟ 控除		1	式			
鉄筋加工組立	小型構造物 -　　-	0.4	t			
鉄筋運搬費		1	式			
型枠	普通合板型枠 -　　基礎部 -	30.3	㎡			
型枠	打放合板型枠B種 壁式構造　　基礎部 -	9.5	㎡			
型枠運搬費		1	式			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい	10.9	㎡			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ 直均し仕上げ	金ごて 幅120	5.5	m			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ 直均し仕上げ	金ごて 幅250	35.2	m			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	6.3	㎡			

屋外附帯整備　構内舗装

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	ﾎｰｷ目　－	37.5	m²			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ　厚30	5.1	m²			
階段ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ　厚30	1.8	m²			
床階段用ﾀｲﾙ	段鼻 Ⅰ類 無ゆう	4.8	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-1) 10×10	5.4	m			
2段手摺 学校	既製品 ｽﾃﾝﾚｽ製 H=800 E-28	37.1	m			
砲丸投げ用 足留め材	木製　W1220×D114×t80	1	か所			
計						

屋外附帯整備　　屋外排水

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	小規模土工 -	61.4	m3			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	46.9	m3			
雨水排水桝A	H1910	1	か所			
雨水排水桝B	H1860	1	か所			
雨水排水桝C	H1840	1	か所			
雨水排水桝D	H1930	1	か所			
雨水排水枡用蓋	ｽﾁｰﾙ製 600φ	4	か所			
既存雨水枡嵩上げ	現場打　既存蓋再利用	1	か所			
U形側溝	240　-　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	4	m			
U形側溝	300A　-　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	24.6	m			
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ 溝ふた	U字溝用　細目　凹凸型 歩行用 ﾎﾞﾙﾄ固定無 240用	4	m			
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ 溝ふた	U字溝用　細目　凹凸型 歩行用 ﾎﾞﾙﾄ固定無 300用	24.6	m			
排水溝防水ﾓﾙﾀﾙ	厚さ20	2.9	㎡			
排水管	VP75	3.5	m			
排水管	HP350	31.4	m			
排水管	HP500	33.5	m			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮囲い	万能鋼板H3000　47.5m　運搬共	1	式			
仮囲い	ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ　H=1800 5m 掛払い手間,賃料,基本料,運搬共 養生ｼｰﾄ,足元塞ぎ板共	1	式			
仮囲い内整地	機械 真砂土（運動場）　厚30 転圧・すきとり共 機械運搬共　379m2	1	式			
ｶﾗｰｺｰﾝ ｺｰﾝﾊﾞｰ	10m	1	式			
安全巡視員	常駐1名、ｽﾎﾟｯﾄ40名	1	式			
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ (油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型)	ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	1	式			
ｱｽﾍﾞｽﾄ 粉塵濃度測定試験	吹付材等 第三者機関 室面積50㎡以下 測定数18点(実作業日数 ～6日)	1	式			
計						

変更後

建築工事　細目別内訳

昇降機棟増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
遣方	16.3㎡	1	式			
墨出し	81.4㎡	1	式			
養生	81.4㎡	1	式			
整理清掃後片付け	81.4㎡	1	式			
外部足場	枠組本足場 W=900 441m2 安全手摺 21.4m	1	式			
地足場	33.9㎡	1	式			
内部仕上足場	脚立足場36.2㎡ ｼｬﾌﾄ足場27.0㎡	1	式			
災害防止	防炎Ⅰ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ441㎡	1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

昇降機棟増築　既製コンクリート　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ150 屋根用	13.9	m²			
ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ125 外壁用 ｺｰﾅｰ材,目地材,取合部ﾓﾙﾀﾙ充填共	311	m²			
ALCﾊﾟﾈﾙ	厚さ50 屋上立上り 下地材,絶縁材共	6	m²			
外壁通し金物		180	m			
外壁開口補強		79.9	m			
計						

昇降機棟増築　防水　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 (材工共)	SI-M2 平部 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　表面塗装ｶﾗｰ ｼｰﾙ材共 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板 厚25	13.9	㎡			
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水 (材工共)	SI-M2 立上り 塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　表面塗装ｶﾗｰ ｼｰﾙ材共	8.8	㎡			
ALC取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2) 20×20	12.7	m			
建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	97	m			
建具廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 20×10	34.4	m			
水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 20×10 溝欠き共	2.7	m			
水切取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2) 20×10	2.7	m			
Exp.j廻りｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 20×10	83.5	m			
庇取合いｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 20×10	3.3	m			
既設ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ 嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2) 20×10	2.7	m			
計						

昇降機棟増築　屋根及びとい　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	鋳鉄製横引きφ75 呼び樋共	2	か所			
硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管とい(ｶﾗｰ)学校	径75 金物溶融亜鉛メッキ、SUSボルト共	42.8	m			
竪樋養生管	鋼製100A H2000	2	か所			
計						

昇降機棟増築　塗装　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
はっ水材塗り		8.8	㎡			
ＳＯＰ塗り	鉄鋼面　工程B種　塗料1種 錆止工程B塗料A	1.3	㎡			
ＳＯＰ塗り	鋼製建具面　－　塗料1種 錆止別途	6.8	㎡			
計						

昇降機棟増築　塗装　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ＥＰ塗り	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　工程B種(一般) 素地A種	83	㎡			
ＥＰ塗り	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板面　工程B種(一般) 素地B種	19	㎡			
ＥＰ塗り	けい酸ｶﾙｼｳﾑ板面　工程B種(見上) 素地B種	8.1	㎡			
ＥＰ塗り	ALC面　工程B種(一般) 素地B種	3	㎡			
計						

既設校舎棟改修　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
墨出し	外壁改修15.3㎡ 内部改修240㎡	1	式			
養生	防水改修283㎡ 外壁改修15.3㎡ 内部改修240㎡	1	式			
整理清掃片付	防水改修283㎡ 外壁改修15.3㎡ 内部改修240㎡	1	式			
安全手すり (ｽﾀﾝｼｮﾝ足場)	ｶﾞｰﾄﾞﾎﾟｽﾄ（手摺柱）+2段手すり 掛払い手間,運搬費共80.9m	1	式			
外部足場	枠組本足場 W=900 90m2 安全手摺 4.4m	1	式			
内部仕上足場	240㎡	1	式			
災害防止	防音ｼｰﾄ90㎡ 防炎Ｉ類ﾒｯｼｭｼｰﾄ202㎡ 水平安全ﾈｯﾄ182㎡	1	式			
仮設間仕切	B種 軽鉄下地 石膏ﾎﾞｰﾄﾞ張り11㎡ 引違い扉、鍵共	1	式			
仮設材運搬		1	式			
計						

既設校舎棟改修　防水改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
既存防水層撤去 (平場部ﾄﾞﾚﾝ廻り)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 下地ﾓﾙﾀﾙ共 ｶｯﾀｰ入れ 集積共 W=0.6m D=0.4m	6	か所			
既存防水層撤去 (平場めくれ範囲)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 集積共	10	㎡			
既存防水層撤去 (立上り部)	ｱｽﾌｧﾙﾄ防水層(ｱｽﾍﾞｽﾄ含有) 水切り,押え金物,ｼｰﾘﾝｸﾞ共 集積共	54.1	㎡			
笠木撤去	ｱﾙﾐ W230	2.7	m			
笠木脱着	ｱﾙﾐ W230	80.9	m			
ｽﾄﾚｰﾅｰ撤去	集積共	5	か所			
ﾄﾞﾚｲﾝ撤去	集積共	2	か所			
たてどい撤去	VP管 集積共	21.1	m			
既設伸縮目地処理	突出部撤去　目違い払い	32	m			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ 控除	ｱﾙﾐくず	1	式			
計						

既設校舎棟改修　防水改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮防水	ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄ系	55.6	㎡			
高圧水洗浄		337	㎡			
防水層撤去後下地調整(平場部ﾄﾞﾚﾝ廻り)	樹脂ﾓﾙﾀﾙ均し程度	6	か所			
防水層撤去後下地調整(立上り部)	樹脂ﾓﾙﾀﾙ均し程度	54.1	㎡			
改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	機械固定+熱工法(2層) 平場	219	㎡			
改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ防水	機械固定+熱工法(2層) 立上り部	54.1	㎡			
ﾄｯﾌﾟｺｰﾄ	ｶﾗｰ	273	㎡			
脱気筒	ｽﾃﾝﾚｽ	3	か所			
下地調整材	C-2　こて塗り	64	㎡			
塗膜防水	X-2 密着工法 ｳﾚﾀﾝｺﾞﾑ系　平面	64	㎡			
塗膜防水	ｳﾚﾀﾝ系 立上り X-2 100<W<=200	32	m			
無収縮ﾓﾙﾀﾙ 既設ﾄﾞﾚﾝ部注入	FC30	2	か所			
ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚150～200	2	か所			
改修用ﾄﾞﾚｲﾝ	横引き 径100	4	か所			
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	鋳鉄製横引きφ100 呼び樋共	2	か所			
硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管とい(ｶﾗｰ)学校	径100 金物溶融亜鉛メッキ、SUSボルト共	21.8	m			
防水入隅処理(ﾓﾙﾀﾙ)	立上り入隅面取り 幅70mm程度	135	m			
防水押え金物	ｱﾙﾐ製 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水用	16	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	MS-2 20*10 立ち上がり部	135	m			
計						

既設校舎棟改修　外部改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
石綿含有外装塗材撤去	集塵装置付ﾃﾞｨｽｸｸﾞﾗｲﾝﾀﾞｰｹﾚﾝ工法、養生費(ﾚﾍﾞﾙ1)、消耗品費、廃材分別費、積込み共　27.6㎡	1	式			
ｶｯﾀｰ入れ	ﾓﾙﾀﾙ面　厚さ20～30㎜	48.3	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30㎜	54.7	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ･ﾌﾟﾗｽﾀｰ撤去	集積共	10.9	㎡			
壁ﾀｲﾙ撤去	下地ﾓﾙﾀﾙ共 集積共	5	㎡			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	手摺,鉄筋切断共 人力 集積共	2.8	m3			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	鉄くず	1	式			
計						

既設校舎棟改修　外部改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
あと施工ｱﾝｶｰ	接着系　D10 下向き	26	本			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　FC=24　S18 粗骨材20 高性能AE減水剤使用	0.2	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　人力打設 －　S15～S18　－ －	0.2	m3			
型枠	小型構造物用型枠 擁壁、囲障の基礎等 － －	0.7	㎡			
型枠運搬費		1	式			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい	0.7	㎡			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ 直均し仕上げ	金ごて 幅180	2.7	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 外壁　厚25	15.3	㎡			
複層塗材 E	ｺﾝｸﾘｰﾄ面　凸部処理 吹付け ｱｸﾘﾙ系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-2)共	1.9	㎡			
計						

既設校舎棟改修　内装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
くつずり	ｽﾃﾝﾚｽ製 厚さ2.0 幅40	1.9	m			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地 厚28	2.6	㎡			
防水ﾓﾙﾀﾙ塗り	ﾎｳｷ目仕上げ 厚30	3.2	㎡			
防水ﾓﾙﾀﾙ塗り	庇・床版天端	0.2	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	半硬質 厚さ2.0 ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙKT 一般床	6.4	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ幅木	高さ100	14.4	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	12.6	㎡			
軽量鉄骨壁下地 開口部補強		1	式			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 突付け 下張GB-R　厚12.5共	28.3	㎡			
木製幅木	H=100	2	m			
壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 内壁　厚20	14	㎡			
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りあり @360 ｲﾝｻｰﾄ別途	6.4	㎡			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450× 450㎜程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	79	か所			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	79	か所			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚 9　不燃 下張GB-NC　厚 9.5共	47.1	㎡			
天井廻縁	米栂 30×30 材工共	9	m			
ＳＯＰ塗り (糸幅300㎜以下)	木部　工程B種(屋内) 素地A種	2	m			
ＳＯＰ塗り	鋼製建具面　－　塗料1種 錆止別途	6.7	㎡			
ＥＰ塗り	ﾓﾙﾀﾙ面　工程B種(一般) 素地B種	14	㎡			
ＥＰ塗り	ｺﾝｸﾘｰﾄ面　工程B種(一般) 素地B種	7	㎡			

既設校舎棟改修　内装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ＥＰ塗り	ﾎﾞｰﾄﾞ面　工程B種(一般) 素地B種	28.3	㎡			
屋上ﾊｯﾁ	SUS製　1000×1200	1	か所			
ﾀﾗｯﾌﾟ	SUS304　W300 22φ 既製品	4	本			
防風ｽｸﾘｰﾝ	ｱﾙﾐ製枠 ﾎﾟﾘｶｰﾎﾞﾈｰﾄ板 W3335×H1250 腰壁ｽﾘｯﾄ塞ぎ共	2	か所			
計						

屋外附帯解体　とりこわし

名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ｶｯﾀｰ入れ	ﾓﾙﾀﾙ面　厚さ20～30mm	29.6	m			
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	39.6	m			
床ﾓﾙﾀﾙ･床人研ぎ撤去	集積共	33.6	m²			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	無筋　集積共	9.8	m3			
地業とりこわし	集積・積込み共	1.9	m3			
U型側溝撤去	W300　蓋共	17	m			
雨水枡撤去	H1600 鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共 機械 集積・積込み共	1	か所			
雨水枡撤去	H1670 鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共 機械 集積・積込み共	1	か所			
雨水枡撤去	H1930 鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋600φ共 機械 集積・積込み共	1	か所			
雨水枡撤去	鋼製格子蓋350角撤去共 機械 集積・積込み共	1	か所			
ｺﾝｸﾘｰﾄ貫通穴ｱｹ	床･壁 径100 厚120～150	2	か所			
雨水排水管撤去	VP75 機械 集積・積込み共	1.8	m			
雨水排水管撤去	VP100 機械 集積・積込み共	2.2	m			
雨水排水管撤去	HP350 機械 集積・積込み共	31.4	m			
雨水排水管撤去	HP450 機械 集積・積込み共	15.4	m			
靴拭きﾏｯﾄ撤去	集積共	1	か所			
砲丸投ｻｰｸﾙ撤去	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共 ｽﾁｰﾙ枠共	0.4	m3			
階段ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ撤去	集積共	4	m			
花壇撤去	ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共	1	か所			
産業廃棄物ｽｸﾗｯﾌﾟ控除	鉄くず	1	式			

屋外附帯整備　構内舗装

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	小規模土工 -	14.2	m3			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	7.6	m3			
盛土(B種)	発生土	2.6	m3			
床付け	つぼ,布掘り	42.5	㎡			
砂利地業	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	4.9	m3			
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　呼び強度18 S15 粗骨材20	0.4	m3			
普通ｺﾝｸﾘｰﾄ	JIS A5308　呼び強度18 S15 粗骨材20	13.9	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D10	0.5	t			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用 異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D13	0.1	t			
鉄筋ｽｸﾗｯﾌﾟ 控除		1	式			
鉄筋加工組立	小型構造物 -　-	0.6	t			
鉄筋運搬費		1	式			
型枠	普通合板型枠 -　基礎部 -	30.3	㎡			
型枠	打放合板型枠B種 壁式構造　基礎部 -	9.5	㎡			
型枠運搬費		1	式			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理無 部分目違いばらい	10.9	㎡			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ 直均し仕上げ	金ごて 幅120	5.5	m			
笠木天端ｺﾝｸﾘｰﾄ 直均し仕上げ	金ごて 幅250	35.2	m			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	6.9	㎡			

屋外附帯整備　構内舗装

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	ﾎｰｷ目　－	41	㎡			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ　厚30	5.1	㎡			
階段ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾓﾙﾀﾙ仕上げ　厚30	1.8	㎡			
床階段用ﾀｲﾙ	段鼻 Ⅰ類 無ゆう	4.8	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-1) 10×10	5.4	m			
2段手摺 学校	既製品 ｽﾃﾝﾚｽ製 H=800	37.1	m			
砲丸投げ用 足留め材	木製　W1220×D114×t80	1	か所			
明度差表示	W=150 t=1.0 黄色	1.2	m			
計						

屋外附帯整備　　屋外排水

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	小規模土工 -	61.4	m3			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	46.9	m3			
雨水排水桝A	H1820 ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1	か所			
雨水排水桝B	H1770 ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1	か所			
雨水排水桝C	H1750 ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1	か所			
雨水排水桝D	H2080 ﾀﾗｯﾌﾟ 溶融亜鉛ﾒｯｷ W300 19φ共	1	か所			
雨水排水枡用蓋	ｽﾁｰﾙ製 600φ	4	か所			
U形側溝	240　-　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	4	m			
U形側溝	300A　-　再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	24.6	m			
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ 溝ふた	U字溝用　細目　凹凸型 歩行用 ﾎﾞﾙﾄ固定無 240用	4	m			
鋼製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ 溝ふた	U字溝用　細目　凹凸型 歩行用 ﾎﾞﾙﾄ固定無 300用	24.6	m			
排水溝防水ﾓﾙﾀﾙ	厚さ20	2.9	㎡			
排水管	VP75	3.5	m			
排水管	VP100	5.4	m			
排水管	HP350	31.4	m			
排水管	HP500	33.5	m			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮囲い	万能鋼板H3000　47.5m　運搬共	1	式			
仮囲い	ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ　H=1800 5m 掛払い手間,賃料,基本料,運搬共 養生ｼｰﾄ,足元塞ぎ板共	1	式			
仮囲い内整地	機械 真砂土（運動場）　厚30 転圧・すきとり共 機械運搬共　379m2	1	式			
ｶﾗｰｺｰﾝ ｺｰﾝﾊﾞｰ	30m	1	式			
安全巡視員	常駐1名、ｽﾎﾟｯﾄ40名	1	式			
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ （油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型）	ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き	1	式			
ｱｽﾍﾞｽﾄ 粉塵濃度測定試験	吹付材等 第三者機関 室面積50㎡以下 測定数18点(実作業日数 ～6日)	1	式			
計						